

[illegible]

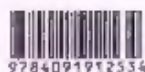
ポールの一族



ポールの一族
3

秋尾町

218
219
220



C0170 0543E



定価：本体549円＋税

[illegible]

小説館 文庫 新刊連続 目録	
目次	100
文庫新刊目録	101
文庫新刊目録	102
文庫新刊目録	103
文庫新刊目録	104
文庫新刊目録	105
文庫新刊目録	106
文庫新刊目録	107
文庫新刊目録	108
文庫新刊目録	109
文庫新刊目録	110
文庫新刊目録	111
文庫新刊目録	112
文庫新刊目録	113
文庫新刊目録	114
文庫新刊目録	115
文庫新刊目録	116
文庫新刊目録	117
文庫新刊目録	118
文庫新刊目録	119
文庫新刊目録	120
文庫新刊目録	121
文庫新刊目録	122
文庫新刊目録	123
文庫新刊目録	124
文庫新刊目録	125
文庫新刊目録	126
文庫新刊目録	127
文庫新刊目録	128
文庫新刊目録	129
文庫新刊目録	130
文庫新刊目録	131
文庫新刊目録	132
文庫新刊目録	133
文庫新刊目録	134
文庫新刊目録	135
文庫新刊目録	136
文庫新刊目録	137
文庫新刊目録	138
文庫新刊目録	139
文庫新刊目録	140
文庫新刊目録	141
文庫新刊目録	142
文庫新刊目録	143
文庫新刊目録	144
文庫新刊目録	145
文庫新刊目録	146
文庫新刊目録	147
文庫新刊目録	148
文庫新刊目録	149
文庫新刊目録	150
文庫新刊目録	151
文庫新刊目録	152
文庫新刊目録	153
文庫新刊目録	154
文庫新刊目録	155
文庫新刊目録	156
文庫新刊目録	157
文庫新刊目録	158
文庫新刊目録	159
文庫新刊目録	160
文庫新刊目録	161
文庫新刊目録	162
文庫新刊目録	163
文庫新刊目録	164
文庫新刊目録	165
文庫新刊目録	166
文庫新刊目録	167
文庫新刊目録	168
文庫新刊目録	169
文庫新刊目録	170
文庫新刊目録	171
文庫新刊目録	172
文庫新刊目録	173
文庫新刊目録	174
文庫新刊目録	175
文庫新刊目録	176
文庫新刊目録	177
文庫新刊目録	178
文庫新刊目録	179
文庫新刊目録	180
文庫新刊目録	181
文庫新刊目録	182
文庫新刊目録	183
文庫新刊目録	184
文庫新刊目録	185
文庫新刊目録	186
文庫新刊目録	187
文庫新刊目録	188
文庫新刊目録	189
文庫新刊目録	190
文庫新刊目録	191
文庫新刊目録	192
文庫新刊目録	193
文庫新刊目録	194
文庫新刊目録	195
文庫新刊目録	196
文庫新刊目録	197
文庫新刊目録	198
文庫新刊目録	199
文庫新刊目録	200




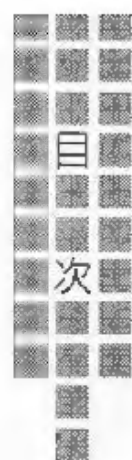
ポーの一族

第 3 卷



萩尾望都





ポールの一族 3

小鳥の巣

3

ランプトンは語る

139

エディス

189

エッセイ 有吉玉青

280



それは
中洲にあり——ちやうど教会の
塔を舳先として波をわけ進む
船のように見える

百五十年ほどまえに
ガブリエル・スイス・フォン
フェルスハルムとかいう領主が
ぶちたてた城で
現在はあちこち修理され

全寄宿制生徒数一八二名の
教育の場となっていた



おわろうとし……



当時（一九五九年）ぼくらが世界について
知っていたことは
フルシチョフや
アイゼンハワーや
アデナウワーが
こった煮で……

民族の局地戦があり
核の危機もさげられ
てたようだけど
けど そんなことはさしあたり
学校生活とは関係なく
……三月もほとんど

キリアン
キリアン
キリアン！

早くこいよ！
イギリスから転入生
ふたりさ
橋を渡って！





なる……
印象的だ

ガブリエル・
スイス
高等中学へ
ようこそ！
おふたかた

寄宿生活は
初めてって
感じだね

たいへんな
歓迎だな……

イギリスからの
転入生って
初めて？

そんなに
めずらしい
かい？

ごくとうぜん
興味はそそるね
ぼくはキリアン・
ブルンスウィック

What
kind of
question
is that!

おい きみの
そっちがわの
相棒は

ドイツ語は
ダメなの
かい？

いや
しゃべれるよ

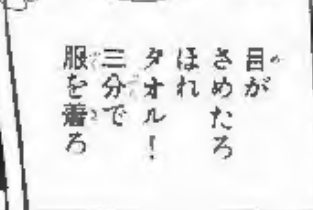
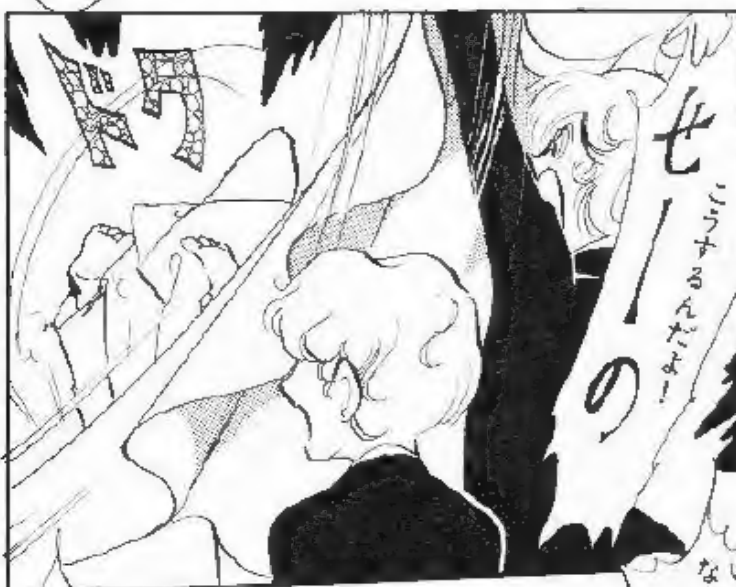
……
けっ……
こう……

すてきな
季節に
なりそうだ

じゃ
ドイツ語で
話せよ
ここは
ドイツだ！

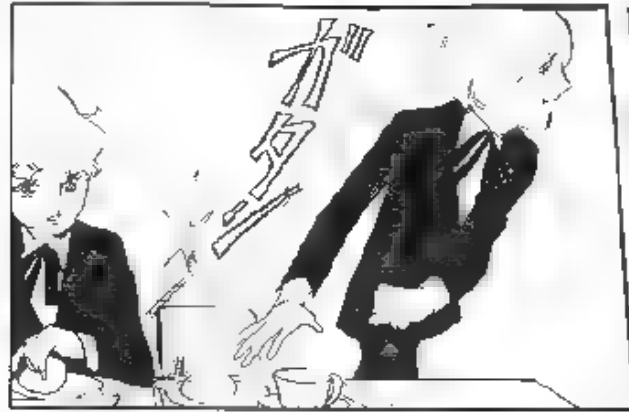
学校か！
中洲の











↓ 11月11日、12日、13日、14日、15日、16日、17日、18日、19日、20日、21日、22日、23日、24日、25日、26日、27日、28日、29日、30日、31日

へえ
わりとアランを
甘やかしてると
思ってたから
そうでも
ないんだな

そう
学校生活は
楽しく送ったほうが
いいにきまつてる

そうだね

まだここに
きた用は

すんで
ないしね

?

さみら
イギリスの
どこから
きたの?

アラン

はくの
姉さん
結婚して
イギリスの
エジンバラに
いったんだよ

へん

絵ハガキをあとで
見せてやるよ
姉さんからきた
そこ
すごくきれいな
町なんだ

知ってるよ
ほくも
いったこと
あるから

きみたち
エジンバラに
住んだの?

たいてい
旅行したんだ
イギリス中ね

へえしや
ロントンや
プリマスも?

ロンドンはずいぶん
長いこといた

宮殿の衛兵の
まゝで写真をとった

あんなこと
するの
観光客だけだよ

シャロック・ホームズが
いたベイカー街さ
ほんとにあるの？

ちゃんと

でもきみ
旅行ばかり
してたら
勉強は？

きみ
ダンスが
踊れる？

ダンス？

なあにやつてる
そこ授業
始まるぞー！

テオどのだ

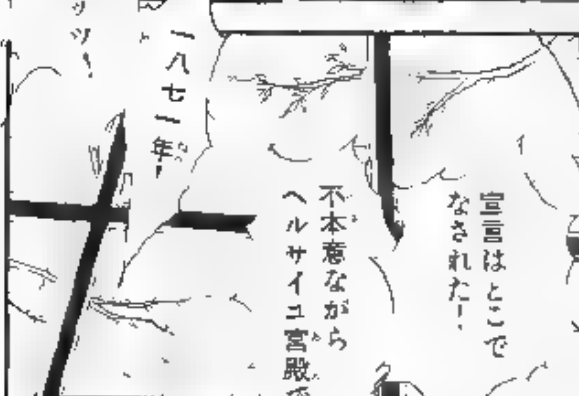
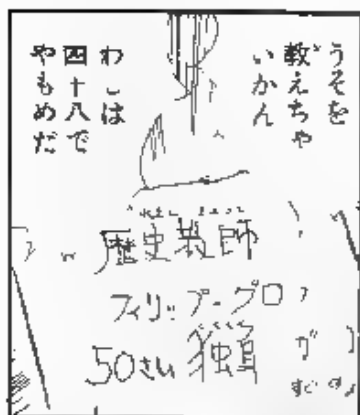
かたくな
かなわねえ
なあ

きげん
なおった？

ウフ

キリアン・
ブルンスウィックに
気をつける

すごい
おせっかいだ
昨日から
ずっとほくらを
見てる







おせっかいめー



それから
ホットドッグ

チヨコレート
ケーキ

花かざり

パンジーと
チエリッア

合唱

ダンス!

いつなの?

五月なかばに
もうすこしたら
学校中
騒ぐすれになって

ます
女の子

父兄!

寸劇

祝辞





気分が
害した！

まったく……
へんなものに
うちの秀才は
こってるよ！

イギリス人は

紅茶にばらを
おとして飲む？

これは



ぼくたちの
一族に
伝わっているんだ

——どこかの遠い
谷間でね

たぐさんの赤いばらを
咲かせながら

つばみをつんでは
永い永い日び
如ばたの火をくわえ

やがてつうんと
香が立ち、その
すきとおるまで……





彼の
いつもむこう半分の
心をしめてくれるもういない
彼の妹

メリーベルのことを
考えているね
エトカー

「そりやまあ その
ゆいしよのあり
そんな話だな」

なんだい？
きみんちの家系
貴族？

代だい続つてゐるの？

古くからね



どつエド
寄宿生活に
もうそろそろ
なれたり

あの時計……

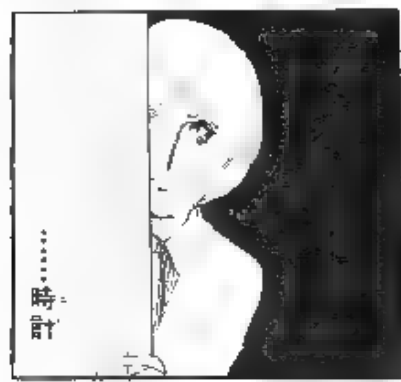
……ほしい



ああ



ほしい！



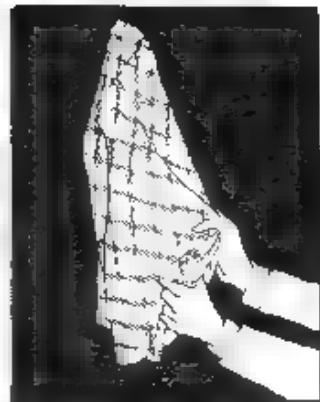
……時計



時計



きみのモットー
どおり
楽しい学校生活を
おくらせているよ



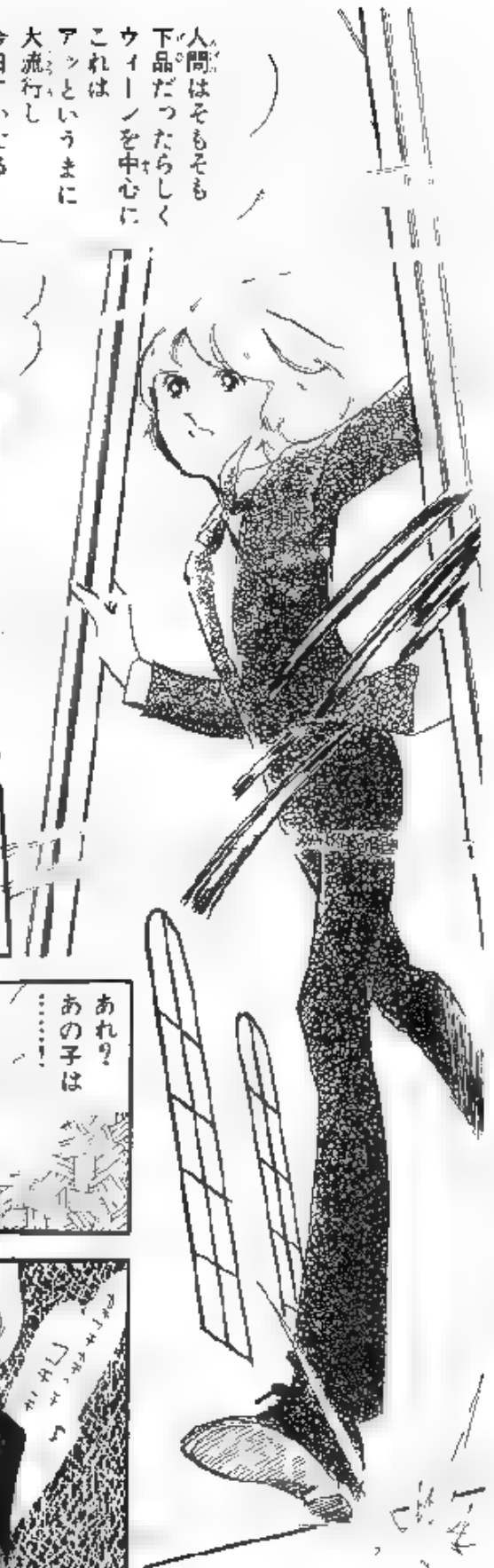
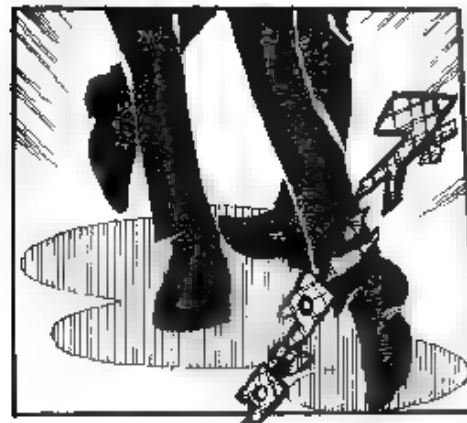
手に
いれた！

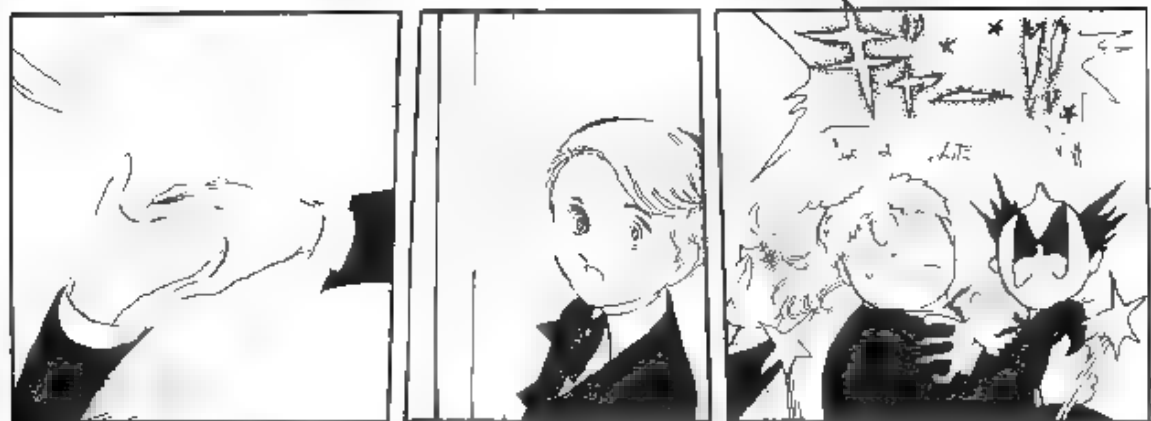
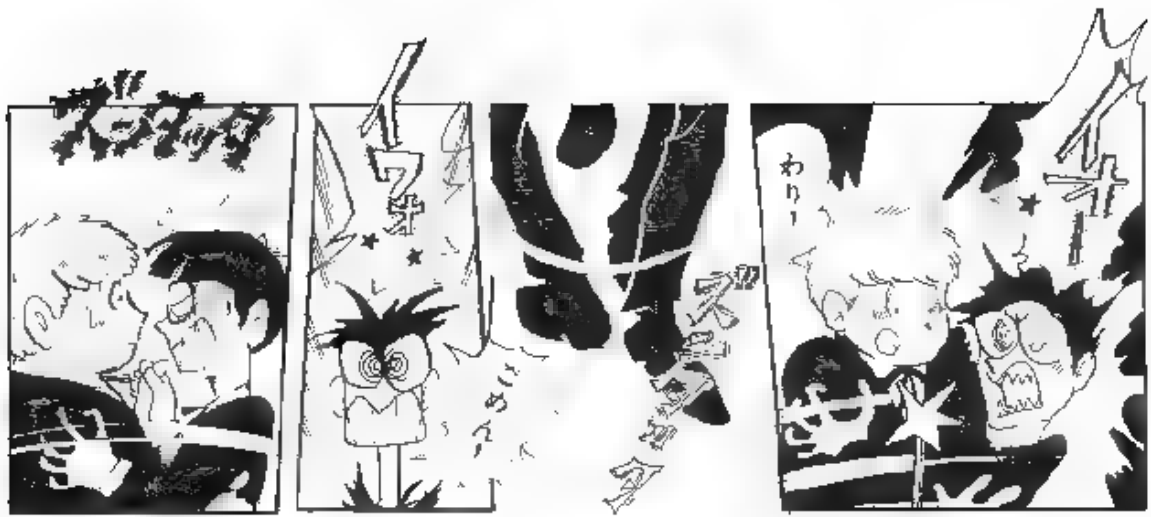
メノーヘル

発生の時のワルツは
男女があまりにも
密接して踊る
というので

非常に下品で
いかがわしいと
言われた

人間はそもそも
下品だっただけに
ウィーンを中心
これは
アンというまに
大流行し
今日にいたる







昔は
もつと
たくさん
知って
いたの
けれど

たとえば
あの幸福な婦人や
銀の髪の少女や
小さなロビン

こうしてると
時はもどるのに
みんなどこへ
いったしまった
のだろっ
なせ今
ここにいない
のだろっ



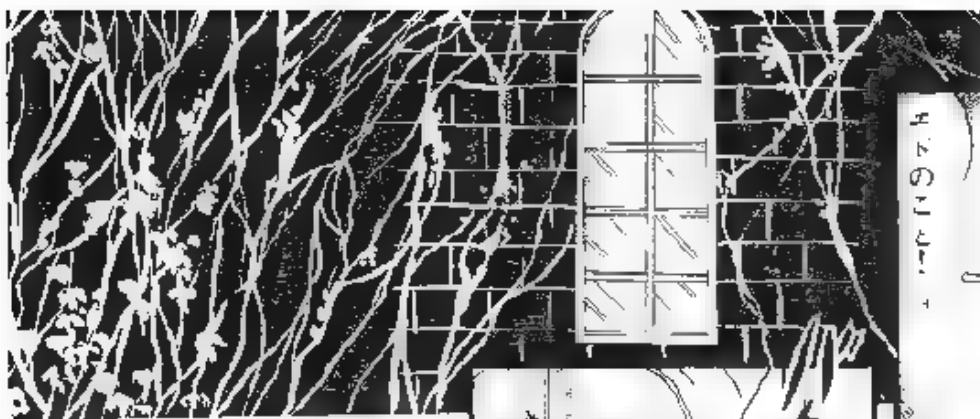
おかしいな
どこをさがしても
ないんだよ……



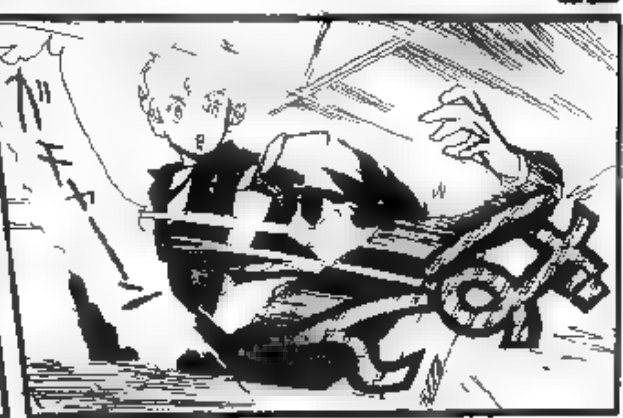
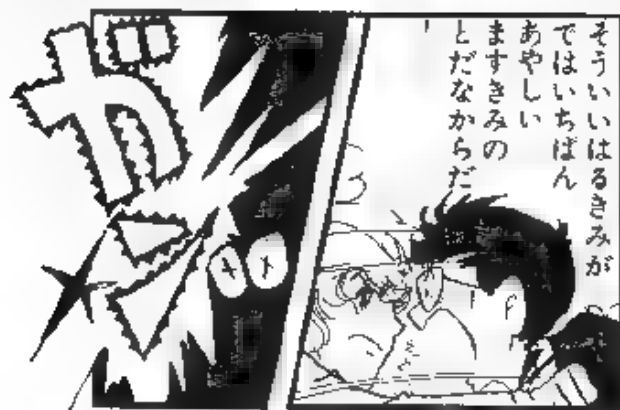
だれか時計を
知らないか

ふたのついでる
金メッキのやつだよ
結婚してから
ずっと持つてる
やつだよ

あれがないと
五分前に授業が
おわれない

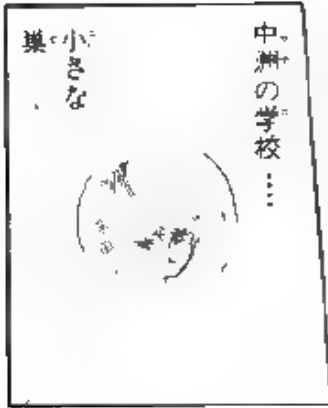






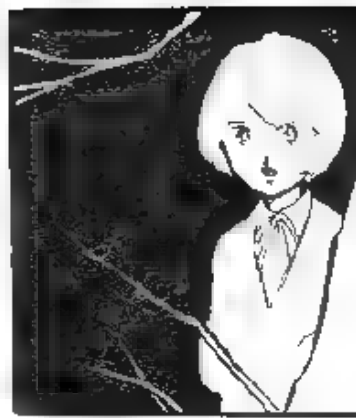


チ
ラ









こんな
うらてに
温室が……

チイツッ

キイッ

ダンスの時
ひとりていた子た
マキアス たっけ

キイッ

キイッ

キイッ

キイッ

キイッ



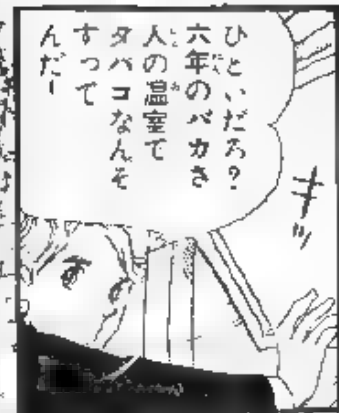
ありかとう
きみがきたんで
連中
追っばらえ
かよ



ん？



やあ……

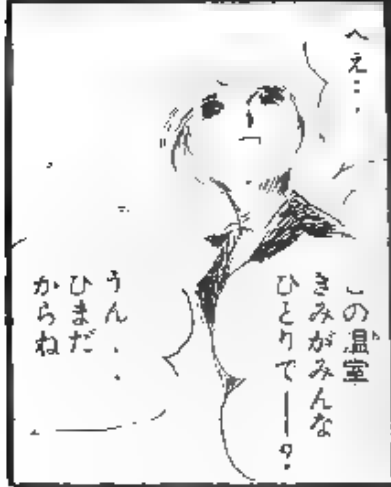


ひといだろ？
六年のバカさ
人の温室で
タバコなんそ
すって
んだ！



ひっかかるよ
気をつけて！
のひがいいんが
そのひと雪の
白はらはは！

それは
アマリリスの
はちだよ



へえ……

この温室
きみがみんな
ひとりて……？
うん、
ひまだ
からね

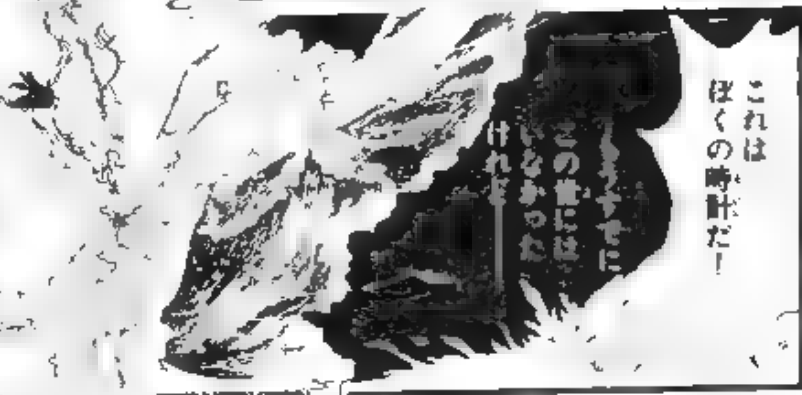
創立祭に
売り出すんだ

よこの芽は
パンジー
あとすこし
葉が出たら
移植して

それは
赤カワ













恋のやまいですって
それではよくに
愛をうちあけ
いいよるまねを
なさってごらんさい

そのうちにあなたは
恋愛なんて
なんてバカバカしいと きっと
思われるようになりますから

ようするに
ここだね
シェイクスピアの
「お気いめすまま」
では

ぼくは
あなたの愛する
ロザリー姫のふりをして
恋人をあつかう
気まぐれな婦人たちの
奇妙なふるまいを
まねてみましょう

ロザリー姫のばけた
羊番を相手に
そうとは知らぬ
オーランド青年が
恋のうちあけ遊びを
することが
おもしろいんだよ



なんで
「マクベス」を
やらないんだ
魔女が三人も
出てくるぜ
ライオン
どーすんだよ
ライオンと
ヘビ
そんな
ややつこ
しい役
だれが
すんのさ

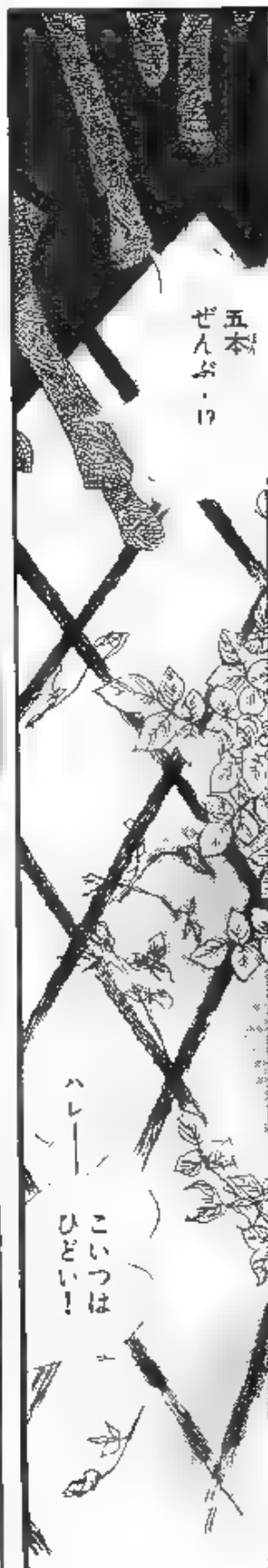
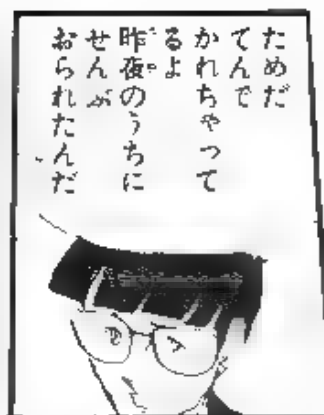
デュー
オー

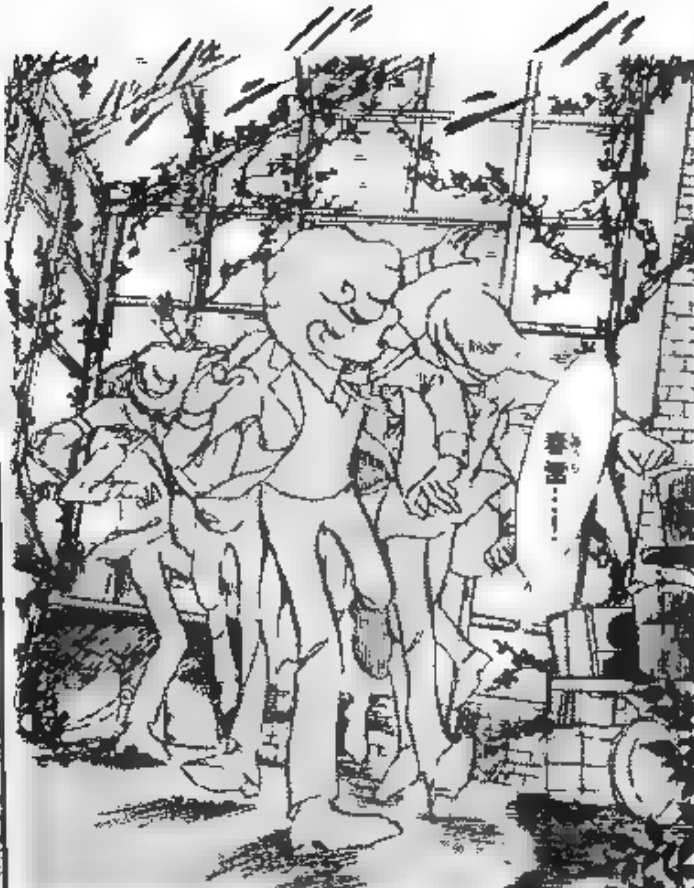


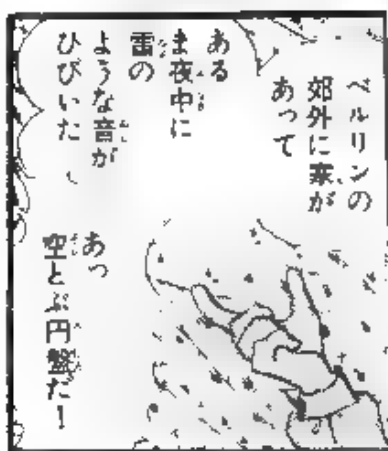
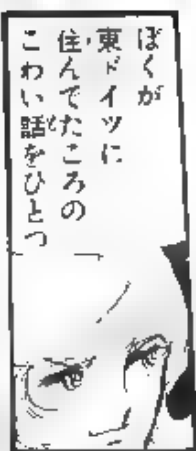
ライオンなど
いらないんだよ！
舞台は羊番の
小屋だけで…

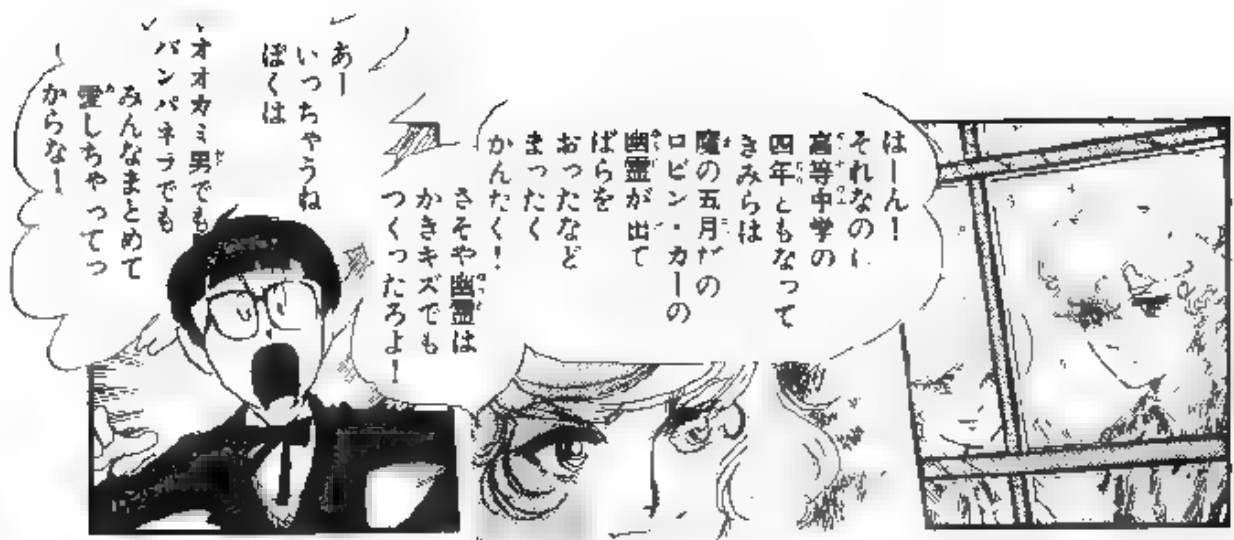
静か…

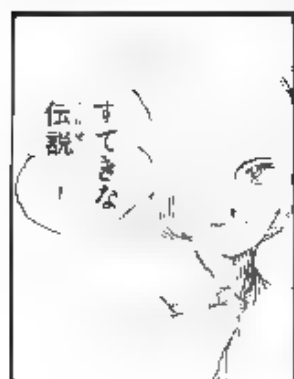
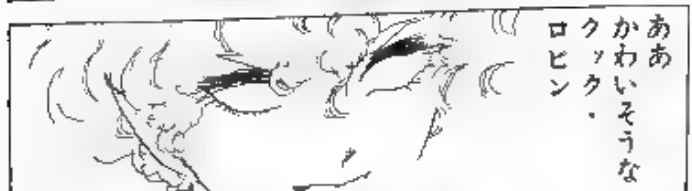
















さつきまでみんな
温室にいたんだぜ
かきキズの二一
できるの
あたりまえだろ！

まづつた
すっかり
忘れてた

アララン！
こっちを
むけよ！
もう一度
見せてみろ
その手！

グロノ先生の
時計の件では
目をつむり
花どろぼうは
ここと
しめあげ……

そしてお山の大将は
楽しい学校生活をとね



そしてお山の大将は
楽しい学校生活をとね

あながい
時計とつたの
きみじや
ないの！
キリアン・
ブルンス・



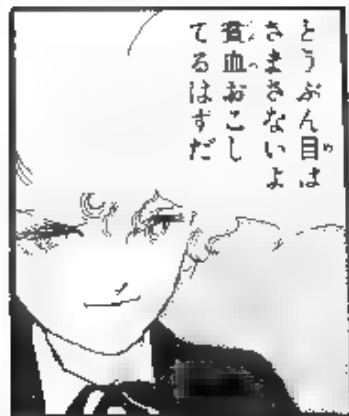
やめろーっ
やめろーっ
やめろーっ
やめー
テオを
だまら
せろ!
キリアン
キリィー!
キリアン
やめろ

テオを
だまら
せろ！

キリアン
キリー！

キリアン
やめろ

キリアン
やめろ



ロビン・カー...

ギョッ

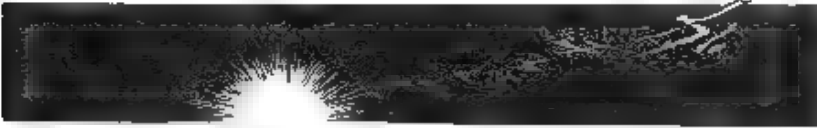
キリー...
花に水
やるの
手伝って
くれない

沼地から
水をくんで
くるの？

ポンプがさびてて
動かないんだ

動くように
してあげるよ

この...



ああ...

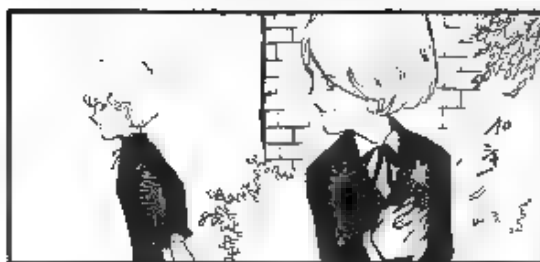
ひと晩休んでた
ほうがいいよ...!
まだ青い顔
してる

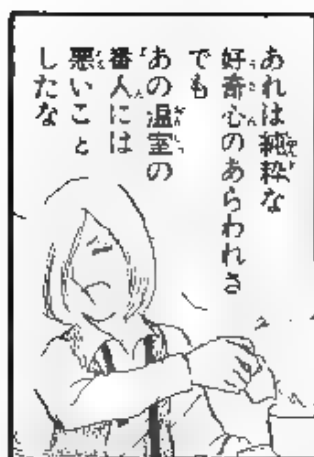


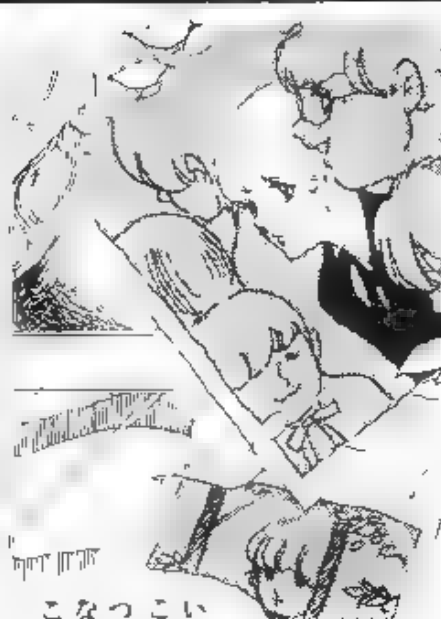
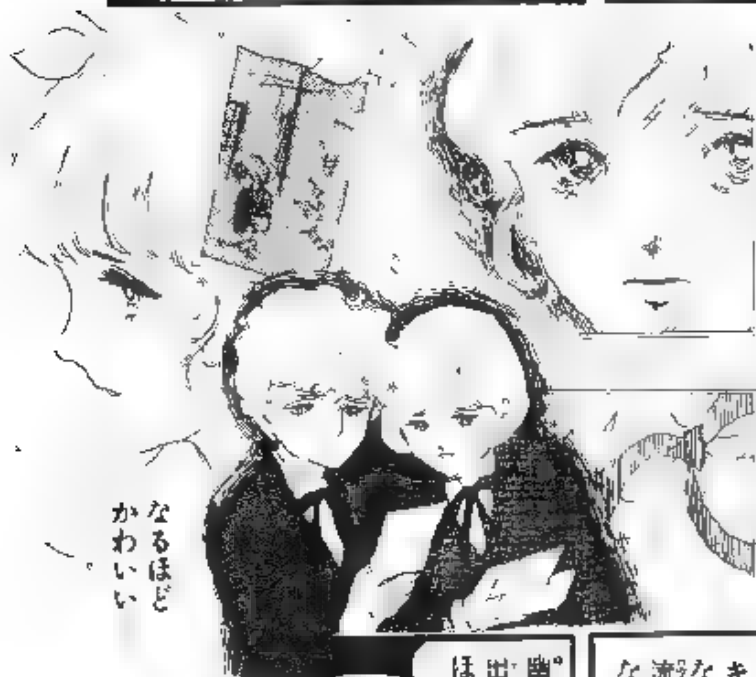
アランの
うでなぞ
しめあげる
からだ!

すこしは
こりたろ!
先生への
いいわけにホネ
をおったぞ!

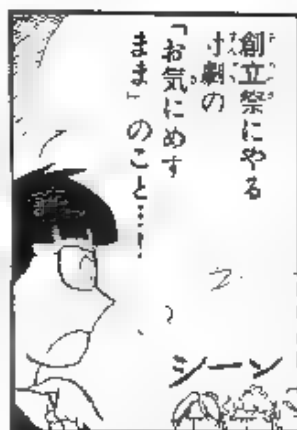
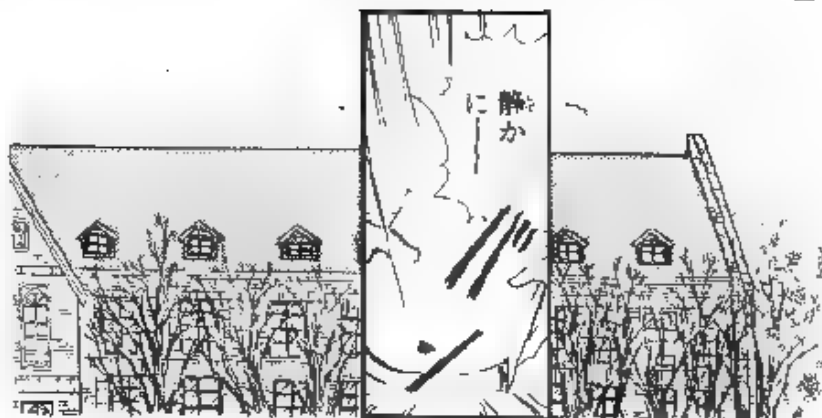












オーランド役
やらないか？

昨日
気絶させ
ことは
あやまる
からさ

バカいえ
オーランドを
やるよ

クラスの
ものともは
きみに姫君を
やらせろ
いんだろ

羊番にふんした
ロザリー姫！
オーランドが
ライオンと戦い
キズを負ったと
聞いてたおれ！

あや
まる？

エリアナ！
エリアナ！
羊番の妹！
ぼさつと
せすに
羊番を
助けおこす
そらオリバーも！

気を失う
ふりを
したんです

いつものように
ロザリー姫に
なったつもりで

オリバー！
おまえは
エリアナに
恋すんぞよ
羊番を見て
赤くなってるや
こまる！

き、気を
失うふりが
できるなら
——え！と

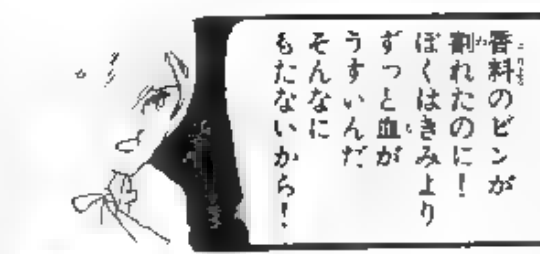
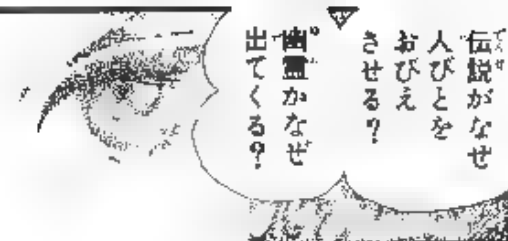
元氣だして
男のふりを
するんだね！
そうします
でもほんとに
女に生まれたら
よかった！

演出に
モンクつける
気か
喜劇だからって
役者が笑ってちゃ
話にもならん！

ひどい劇
えらんだね！

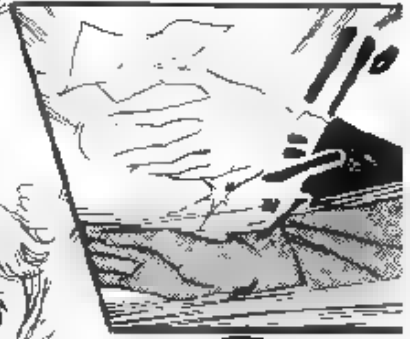
みんなもつと
まじめに
やれ——っ

かんたんだろ！
オーランドには
羊番
観客には
ロザリー姫と
思わせときや
いいんだよ！











ねえ
マチアス!
アス!



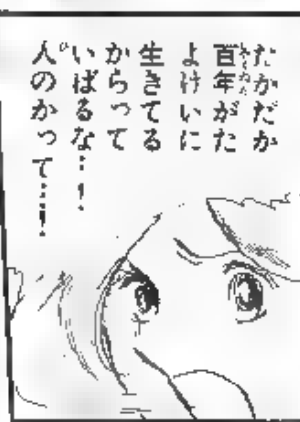
ばらと
ぼくと
とつちが
好き



マチアス!



おみこと





なんにも
ない
ほくは
なにも
知らない！

証人
滅び

アラン！

アラン！



船よ 帆かけて進め
空の下
星の下
東へ
黎明へ
わたしの心は 是るか
あの果てをいく



なんだって
いったい
なにいつて
るんだい



代役でも
なんでも
たてれば
いいじゃ
ないか
女役なんか
やるの
ごめんだ！



バフカいえい
劇はクラスの
だしもので
創立祭は
十日後だぞ！



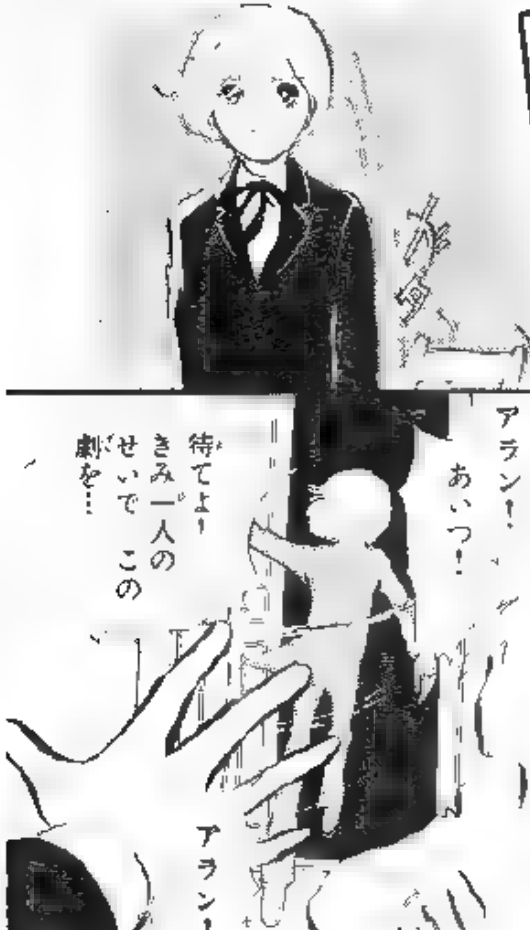
劇、
出ない……！



わがままは
許さん

演出に
モンクでも
あんのかあ
そうだよ
みんな
がんばっ
てるのに

エリアナは
アラン きみが
一番適役
なんだぜ！



待てよ！
きみ一人の
せいで この
劇を……

アラン！
あいつ！



おい 保護者、
かたわれい
なにかいって
やれよ！



アラシ...



キリアン...



...うん
ロビン・カーの
ことだね

く...頭に
ひびく
なに きみら
ケンカしたの
かい?



ひやー
でつけえ
血マメ

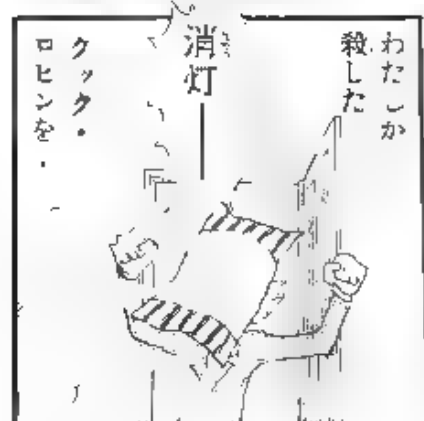
さわるな!!

なーにー
アラシが
血みて
ぶったおれ
わってり
ケガしたのは
こっちだぞ



さっき医務室に
いってみたらさ

だれが
殺した
クック・
ロビン:

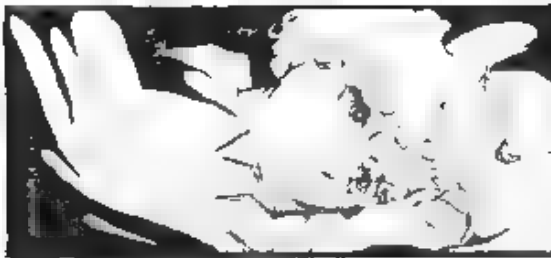


たれか
見つけた
その死骸を
見つけた

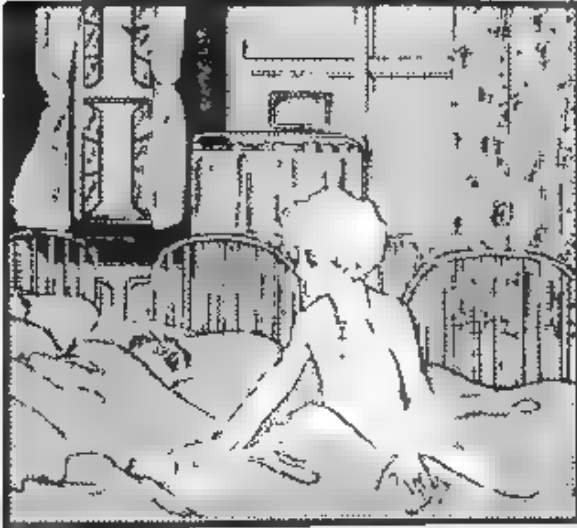
死骸は消え

風にくずされて
消えた

異次元の壁は裂け
少女をのみこみ
少女はうしなわれ
たれもとどかない
ああ ああ ああ

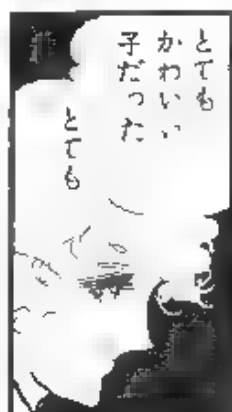
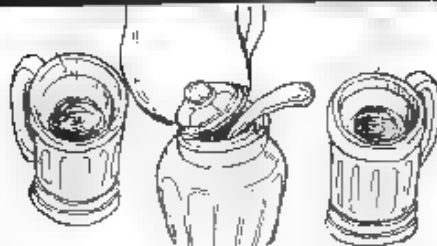


水の中で時計は
さびてはしけて
散るだろう



守りえな
かった
ばくの鉄：

メリーヘルの
最後の
さけひのよう





わたしにも
娘が一人
いてね

もう二十年もまえの
話になるがね
アンナニーナという
名だった

その時、
わかしと妻は
離婚しようと
していたんだ
ただアンナニーナの
問題があつた
双方とも娘が
ほしかった

パパ
いって
きます



ある日妻が
娘をドライブに
さそつた

...それつきりだ...



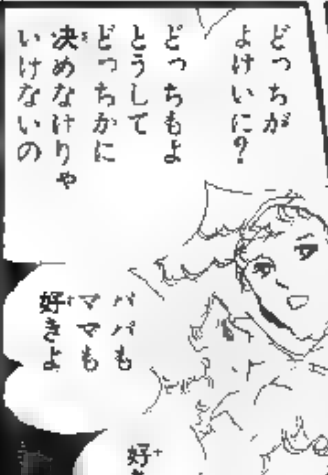
八つ...
だった
妻似だね
愛してた



パパ
いって
きます



アンナニーナ
パパとママと
どっちが好き
ママも
好きよ



どっちが
よけいに?
どっちもよ
うして
どっちかに
決めなけりや
いけないの

ママも
好きよ

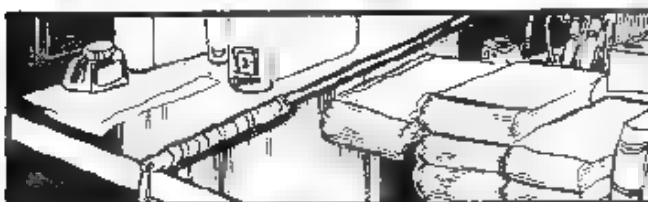
好きよ

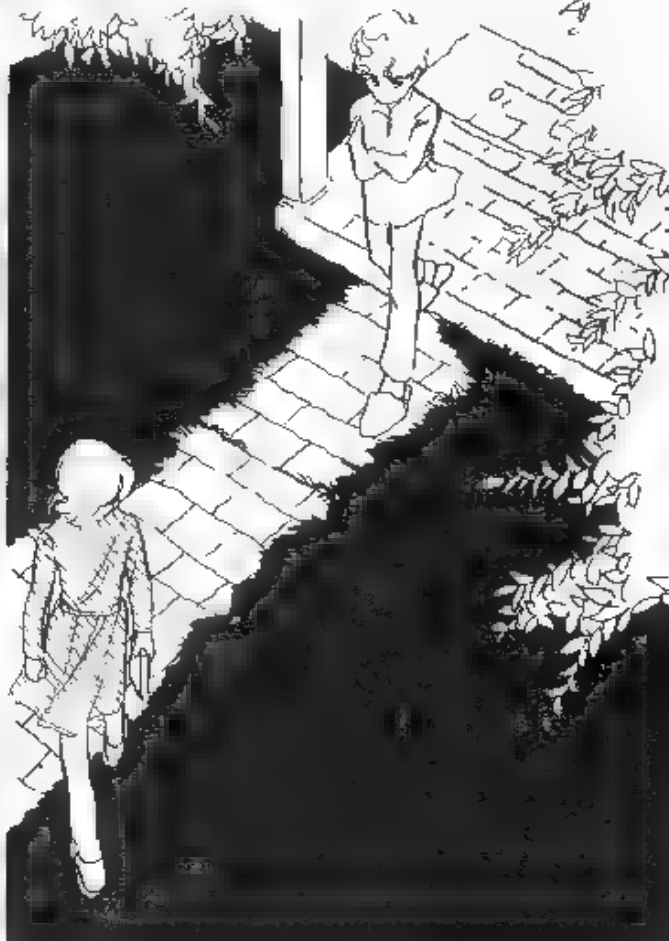
がけぎわの道を
フルスピードで
車を走らせるまで
追いつめたのは
わたしだ:
生きてれば
アンナニーナ
生きてれば...

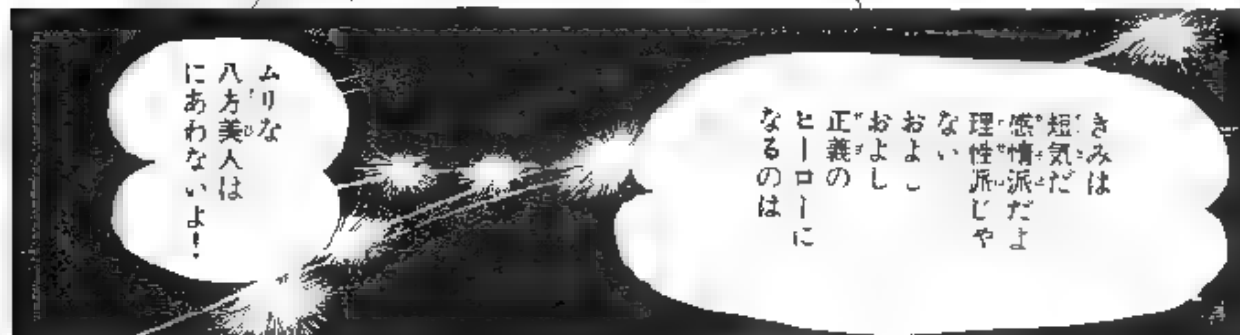


よく夢に
見る...

妻に
ゆずれば
よかった









五月の
せいさ！

創立祭が
近いせいさ！



きみら
二人が
きてから
ろくな
ことが
ないんだ！



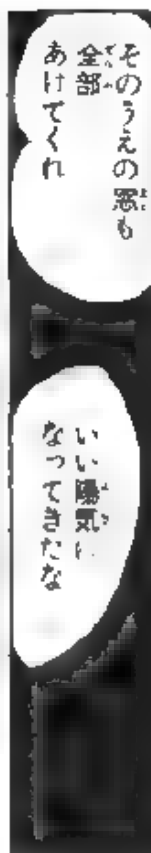
ぼくは
うそつきでも
弱ムンでも
ないぞ！



じゃあ
分裂症だ！



ひよんな話だが
昨夜お茶を
飲んでたら
なくした時計が
出てきた
いいなとつから
見つかるもんだ



そのうえの窓も
全部
あけてくれ

いい陽気に
なってきたな

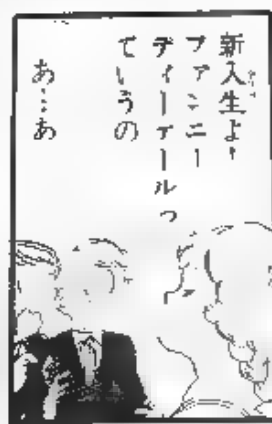


ガウンを
着てないんで
寒いんだ
ベッドに帰るよ
きみはまだ
ペランダで
本をよむの？











彼が西へきて
ひきとられた家の
家族だよ
キリアンの
おやじさまの
友人だって
話だよ



…西へ…
へえ 彼
東ドイツからの
…難民なのか



おい それ
とつてくれ

両親は？
母親のほうは
越境するとき
殺されるか
なんかした
らしいけど…



…父親は？

ん
国境で
つかまった
んだ

なにか 韓道関係の
仕事をしてた人で…かなり
病気になるって東のどっかの
陸軍病院に
いるって話だ



ふうん…
気が強くて
そんなそぶりなんか
見せないけど…

東にいるの…父親に
あいたいだろうな
…キリアン？



なん
だい？



いやー
きみア
いーやつ
だなあ



おおお
船よ
帆かけて
進め
空の下
星の下
黎明に
むかい

東へ

学校は中洲にあり
教会を軸とし
波をわけ進む
船のようにも
見える

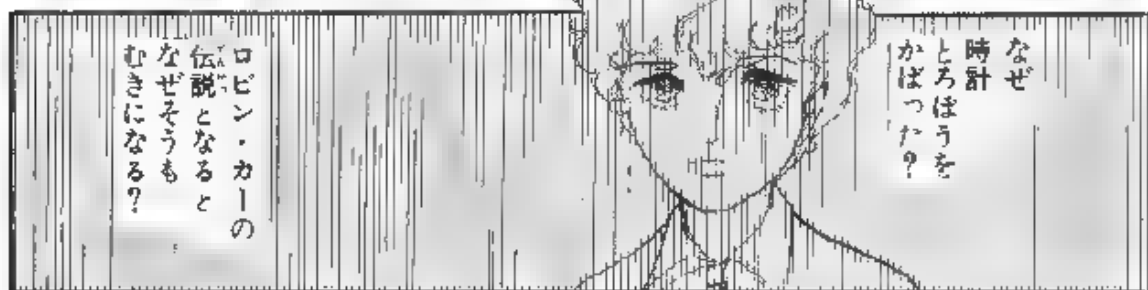


いつもなにを考^{かんが}えて
いるのだろう

わたしの心は
その果^はてをゆく



お山の
大將^{だいしょう}
なぜ髪^{かみ}を
切^きらない？



なぜ
時計^{どけい}
とろほうを
かばった？

ロビン・カーの
伝説^{でんせつ}となると
なぜそうも
むきになる？



そんなふう
にふつと
目線^{めせん}が宙^{そら}に
浮^うく時^{とき}――

なにを
考^{かんが}えてる？
たとえ
東^{あづま}に
父^{ちち}親^{おや}の
こと？



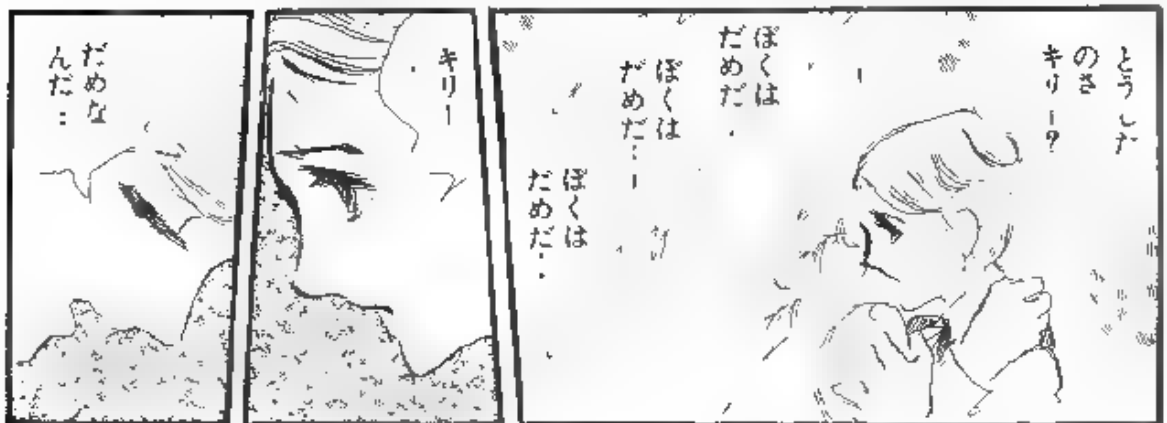










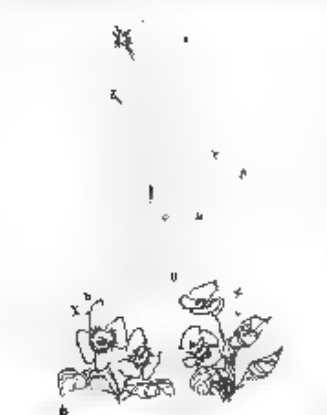




顔を忘れた
でもきつと
あえば
わかる
だろうな



：また
：生きてる
かな：
連絡は
ないの？
なんにも：
東ドイツじゃね



手伝う
水をやるよ

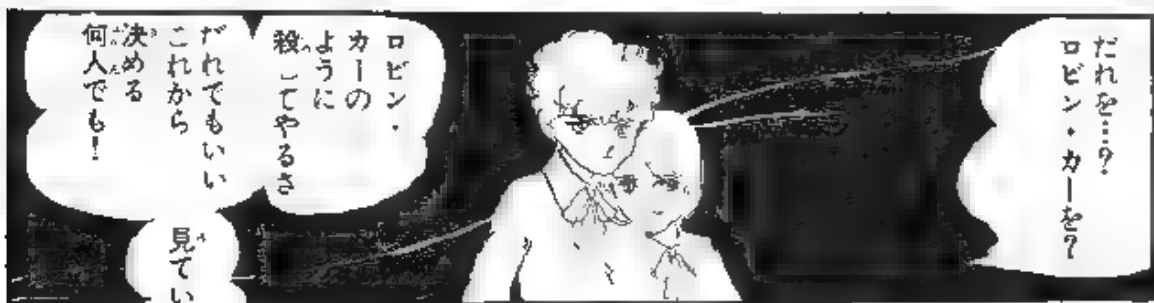


なにを
してたの
土曜がもう
創立祭
だからね

バンジーの
移植・はちに



：殺ろう



だれを...？
ロビン・カーを？

ロビン・
カーの
ように
殺してやるさ

これでもいい
決める
何人でも！

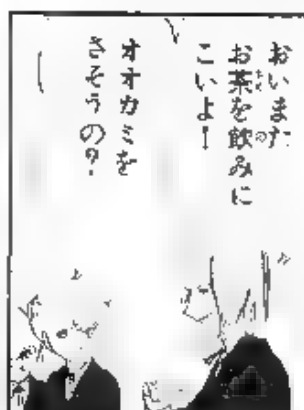
見ている



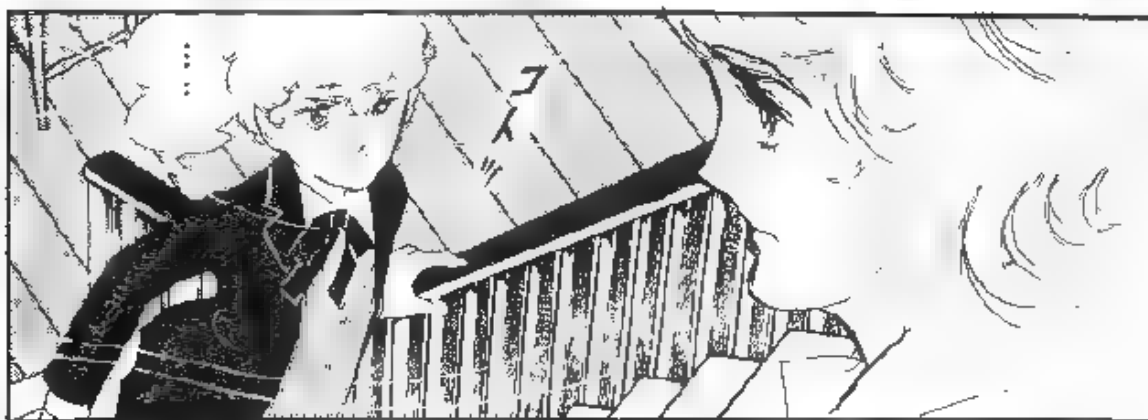
空のすべての
小鳥たちは
ためいき
ついて
すすり泣くよ

最高の
五月に
してやる！

かわいそうな
クック・
ロビンの
おとむらいの
鐘を聞くよ









写真を見たけど
かわいい子だったよ

ああ
上級生からは
すこしさわ
がれてたけど
気の小さい子
だったんで
おもしろがっ
てみんなよく
からかってた



それじゃきみと
おなじじゃないか
——きみの
お父さん——

ぼくは泣きや
しなかつたよ！
ぼくは
ぼくは……いつも
しんぼうして
たんだから……！



ジェー ヒアッ
英語……ある？
ジェール
ギヤア……かな
ジェー キヤア
……名まえ
かな？
なんだい
それ？

なんだい
それ？

そう
聞こえたんだ

なんで？
ロビン、カは
張り出し窓になぞ
いたんだい？

た　い　友　彼
の　な　だ　に
？　か　ち　は
　　っ　が

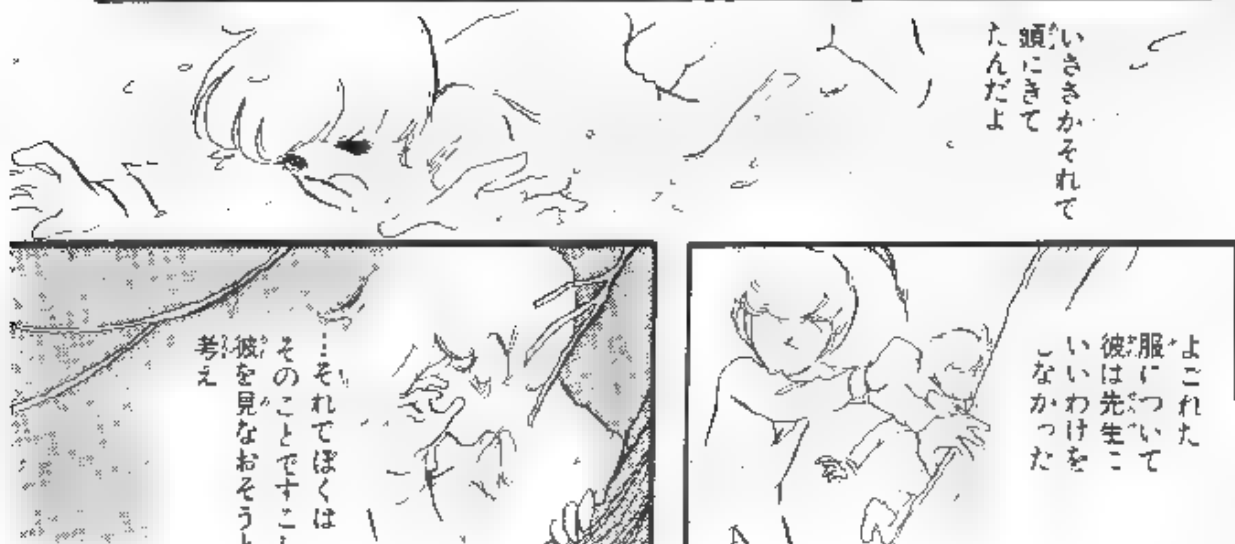
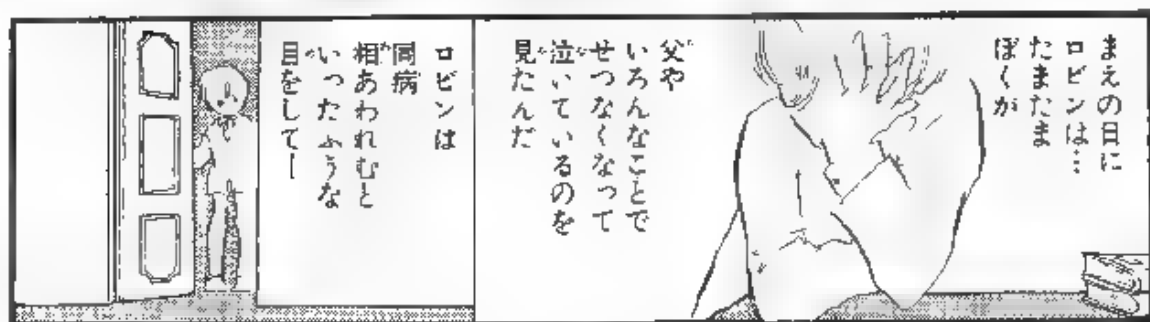


ぼくは彼が
 だいっきらいだった
 小さくて
 いじけてて
 これっきりも
 しんぼうつてもの
 持つてなくて
 ！！

「彼は自殺したの？」

狩ったんだ!!







ぼくはここで
なんとはなしに
窓を見てたんだ

——ジュールヒア——

その影がだれか
判明できなかったけど
ほぼ同時に聞こえた
かん高いさけびは
ロビン・カーのだった



だれも
見なかった
それを

つづいて
おこった水音と
血の気のひいた
ぼくの顔から
みんなは
なにがおこったか
知った——



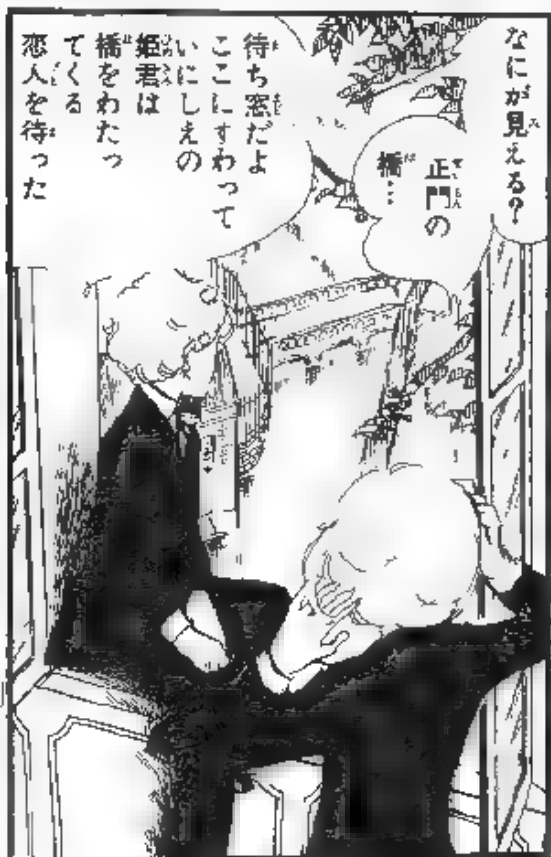
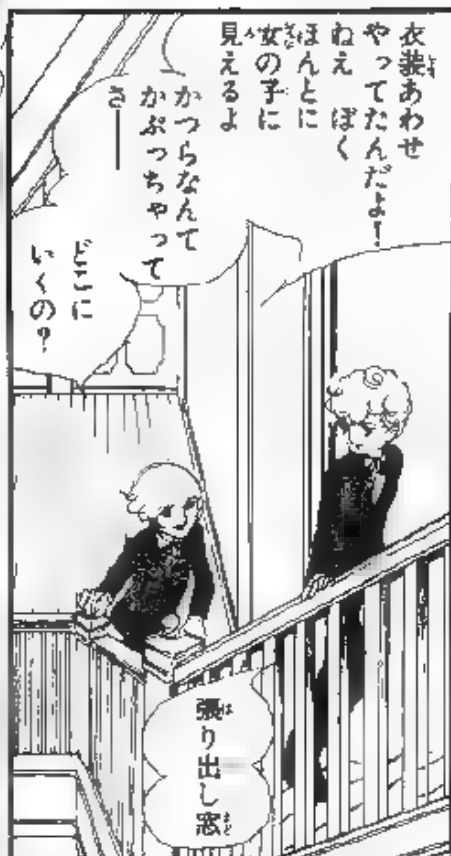
ぼくは
どんなに
折ったか
しれない

でも
見つか
なかった











かくて五月は
よどむことなく
すぎゆきぬ



パカ
羊番は
男だぞ
オーフンドは
そう
信じてんだぞ
そんなこと
すっかつ



キスワ



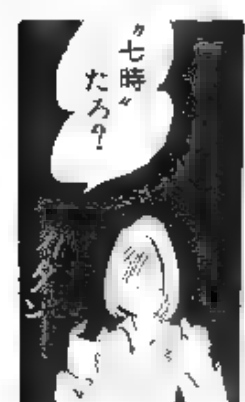
男に見えるか？
女に見えるか？
彼は
抜ぐんだねえ
とっちいも
見えん
ねえ
アンケート用紙を
くはつてさ観客に
あててもらうつて
のはとうり
ねえそこさ
キスシーンいれたら？



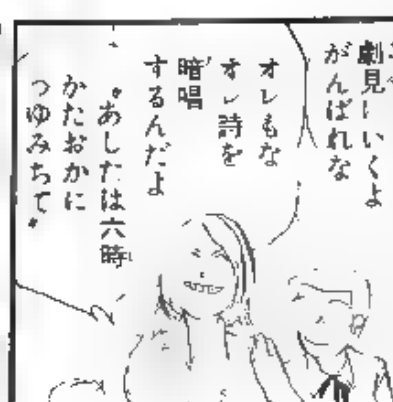
おい
帰るの？
ごちそう
さま
外出許可を
もらったんで
町まで
買い物
いろいろ
あしたの
創立祭の
準備も
あるし



なーんだ
やっちやえ
やっちやえ
ガブリエルの
歴史に
残るぞ！
下級生の
劇って
きまじめ
すぎんだよ！
そうとうな
コメディだよ
テオの脚本
だから



七時
たろ？



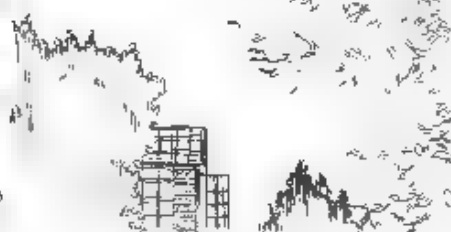
劇見いくよ
がんばれな
オレもな
オン詩を
暗唱
するんだよ
あしたは六時
かたおかに
つゆみちて





帰るって
知らせて
ないから
おどろくだろ

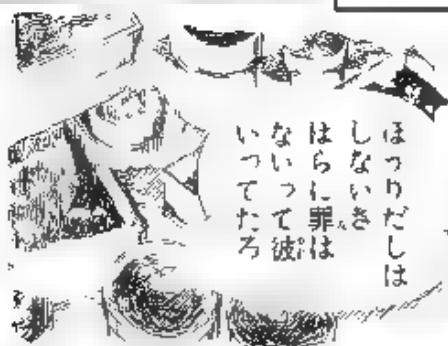
妹に
持ってって
やろう



晶室の戸が
あいている



たしか
アマリスが
開きかけて
いたはずだ



ほつりだしは
しないさ
はらに罪は
ないって彼
いつてたろ

マチアス
うけとる
かな



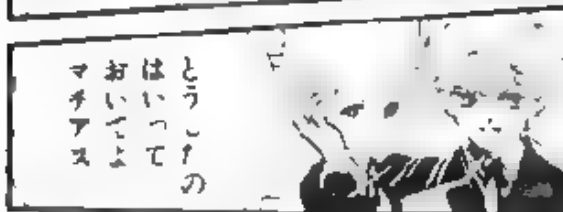
植えておく？
そのほうが
いい



とうぞ
ほくは
きみから
もらう



おりあいが
悪いな
つほみが
やつぱり
五つなんて
折るよ
いいよ
食べて
おしまい
その際
かけたやつ





なんとも
ひんかんに
興奮なるもの
不安なるもの
においをかきとる
人間がまれに
いるのか

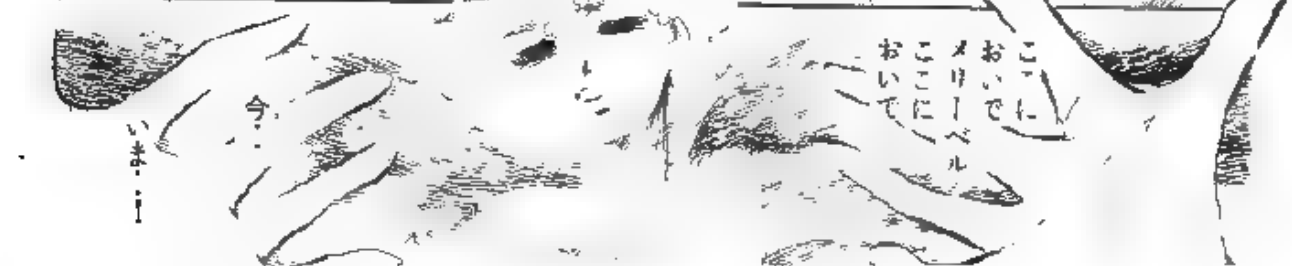
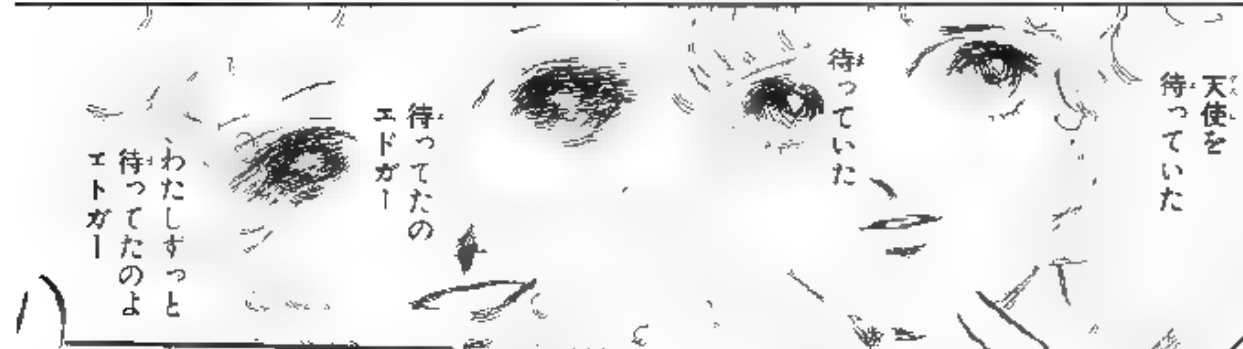
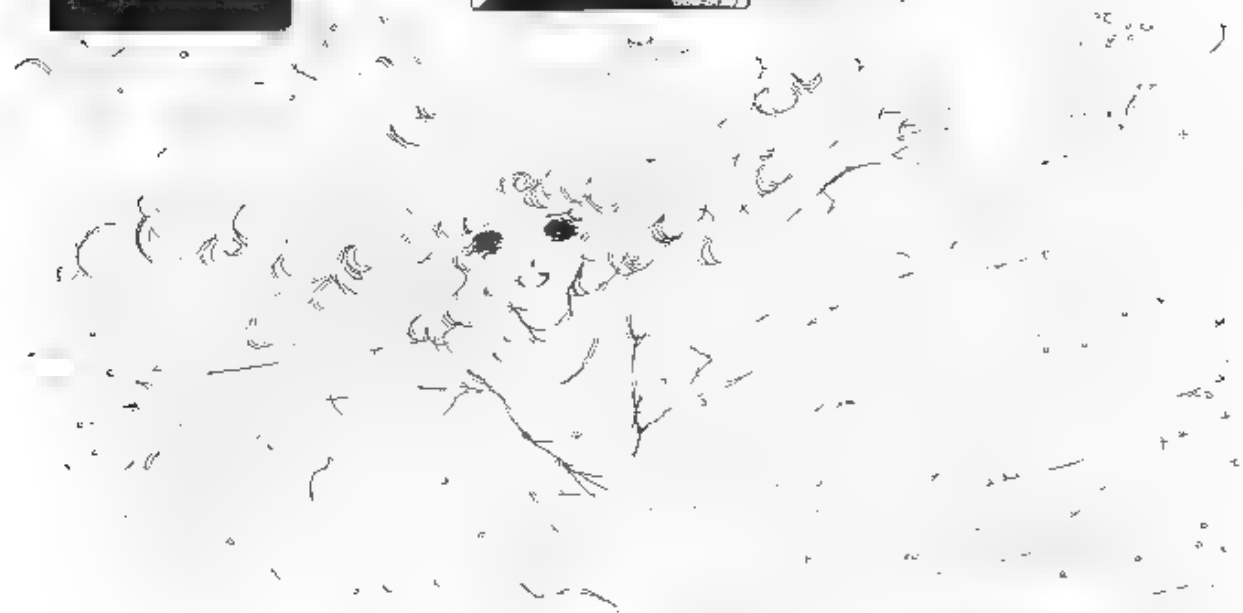


ここから
あつろ！
あつろ！
あつろ！
あつろ！

！なにか
わからない
！空気が
色かちかう
！



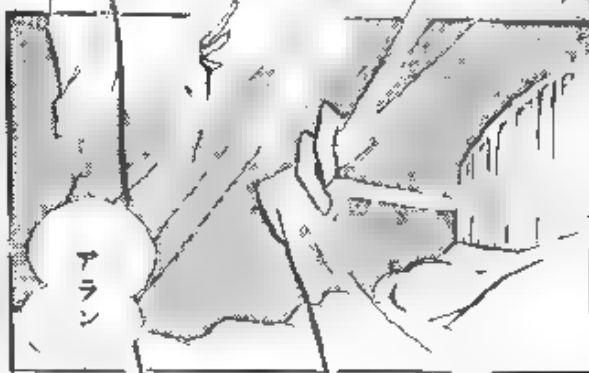






今日は…

正門が
開く



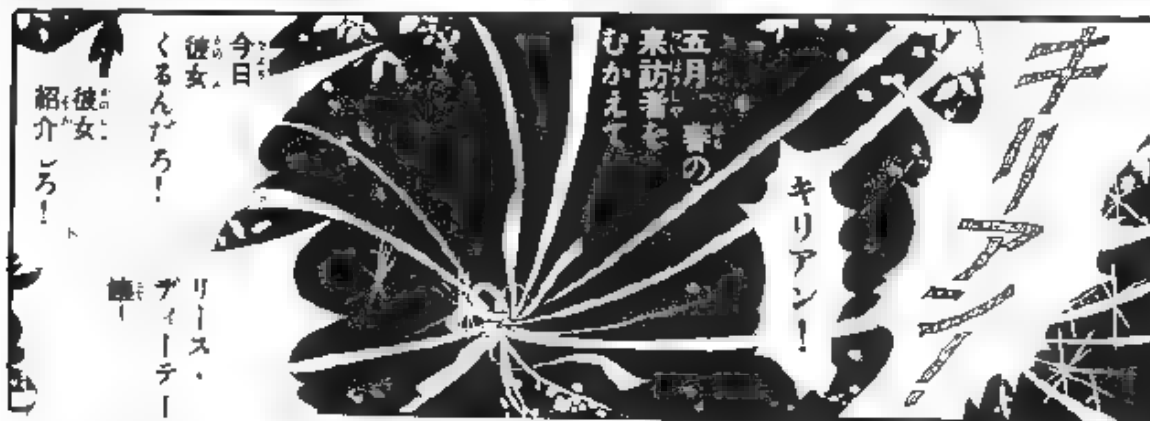
アラン



かった
るい…



アラン
おきよ
じょう
じょうの
お天気



今日、
彼女、
くるんがろ！
彼女、
紹介しろ！

リース、
ディール、
ー

五月、
来訪者、
むかえて

キラアン！



フォールスハイム
駅まの
郵便局員

彼女には
恋人がいる

：聖堂のよこに
バザーが
出てる

ドーナツを
あげてる
名物だ

うん じゃ
ぼくは
いそがしい
から



失恋するまでの
時間とさたらだ



：一秒と
かかんないこと



そ
姉さんと
きたの
でもね

じゃましちや
悪いしや
なうい あら
ありがと

あたし？
アアンニー
つていう
のよ



マチアス？
どつかに
いんだろ

ぼくは
種子の羽を
さがさなけりや

クリアン
マチアスは帰って
きたの？



クリアン！



いそがしいから



わたしの
弟

弟

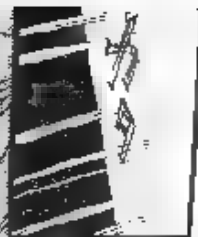
弟か……

ああ いいよ
あなたはいつも
やさしかった
からね

創立祭！
はじける
笑い

：リース姉さん





どうする
エドガー
見つけ
られて
しまったよ



早く！
マチ
アスが……

エド……
人を……
アラン！人を
呼んでこいよ

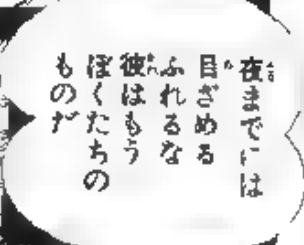


だめだよ
キラアン
……
わからないの？
だれが
信じる？



早い
マズルカ

創立祭



死んじや
いない……

夜までには
目ざめる
ふれるな
彼はもう
ほくたちの
ものが

品室のほわりで
昨日の夕がた
おにごっこ
してた

彼を救ろう

おにごっこ
してた

「お気に
めすまま」の
ヒーローを？
舞台がすぐあくよ

下近眼の
チオめ
なにを見た

それ、彼は
小さな
ロビンのために
泣いてくれた

…バカな…

こいつらが
マチアスを
救したなんて
バカな！

張り出し窓で
ロビン・カーが
なにを
泣いてたか
ぼくたちは
知ってる

たぶん
きみよりは
たくさんの
ことを

ぼくたちは
ロビン・カーを
さがしに
きたんだよ

イギリス
から
ロビンを
さがしに
きたんだよ

ミッドランドの夏には
いいばらが咲いたよ

ぼくたちは
夏ごとくそこを
訪れ
小さなロビンと
あった



ハロー
ロビン

小さな
ロビン

ぼくたちが
だれかって？
— そうだよ
天使だよ

羽を見せて

羽はないんだ
でも
ほんとうに
天使なんだよ



つれてつてよ
一人なんだ

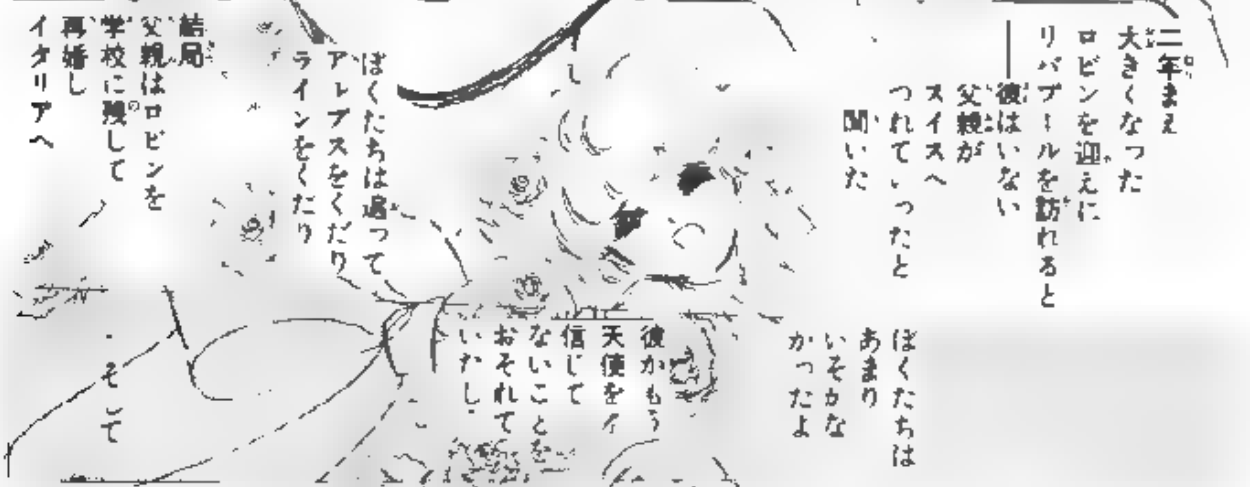
また来年の夏ね

つれてつてよ
さみしいんだ

大きく
なったらね

ぼく
いつまで
待てば
いいの？

でも彼が七つの時
彼の両親は離婚して
彼は母親と
リパブールへ
行ってしま



二年まえ
大きくなった
ロビンを迎えに
リパブールを訪れると

彼はいない
父親が
スイスへ
つれていったと
聞いた

ぼくたちは
あまり
いそがな
かったよ

彼がもう
天使を
信じて
ないこと
おそれ
いたし

ぼくたちは過つて
アレックスをくだり
ラインをくだり

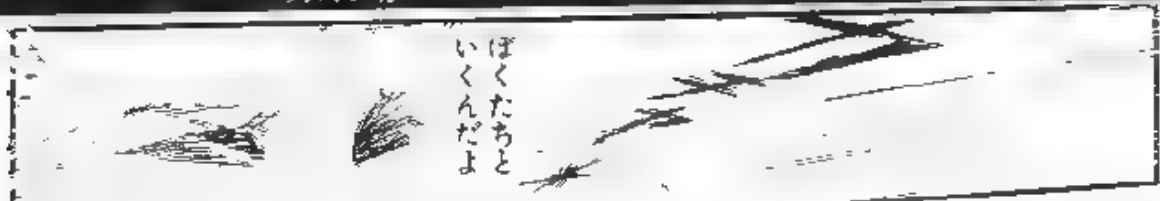
結局
父親はロビン
を学校に残して
再婚し
イタリアへ

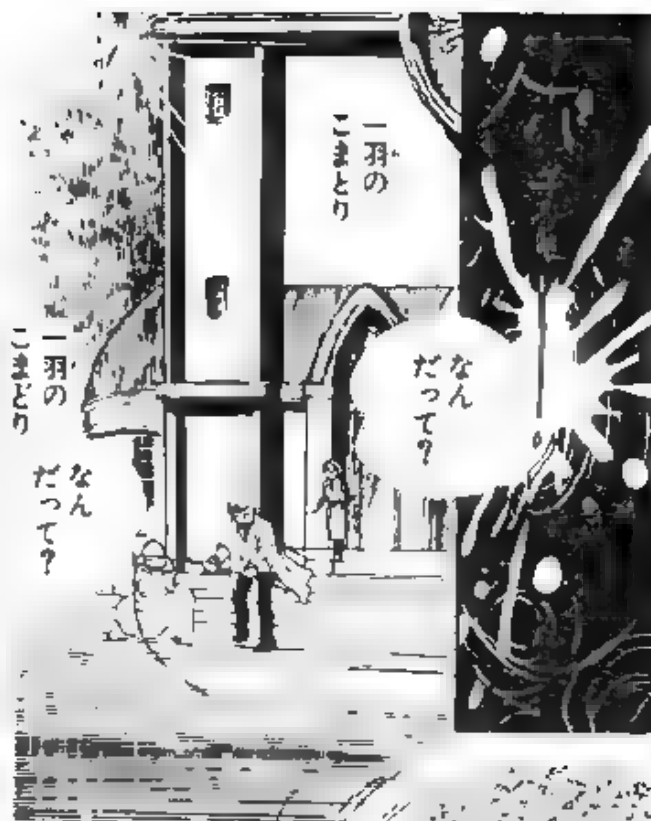
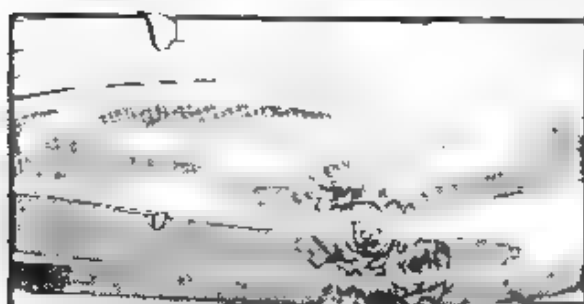


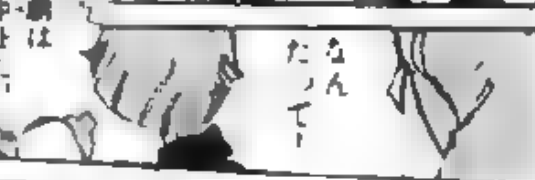
おそくすぎた

ねえ
世の中には
すこしばかり
神様が細いために
育たない子どもが
いたんだよ

彼はずっと
ずっとずっと









なぜ母さんが殺されな
ければならなかった
んた？
なぜ父さんと別れな
ければならなかった？
なぜぼくは他人の家で育たなかった？



ロビン、ちがう。沼地の奥まで狩られたのはぼくだ！張り出し窓で立っていたのはぼくだ！
がまんできず
「死にた
かったのは
ぼく」
ぼくは無能力な人間のたぐい
国境すら越えられ
ない……



彼はいい
彼はいい...
とつくに
自由になって
しまってるもの

温室の番人
やさしい
温室の番人



左足のひざを
いためていた...番人
この光あふれる
小さなあずまやは
ぼくにとって
なんだったのだろう

彼は ぼくに
なにもいわなかった
ただ
花に水を
やってくれない? と



生き
なごや
と





キリアン！
どこいった
たんた
おれがえろよ
聞いたか？

アランが
また
ぶったおれたし
創立祭も
つぶれたし
おい、ほんとに
ロビンらしいぜ！

でもな
水の流れ
逆なんだから
どう
やって
五十
メートルも
さかのぼっ
てきかん
だろ

デオ！

創立祭
中止

羅時に
ロビン、カ
ンペラマが
あんならしい
への

ほくほ
へんだ...ね
このところ
よく
おれ

いいから
おやすみ

そばに
いるから



遠い者どもよ...



ほくたあですら



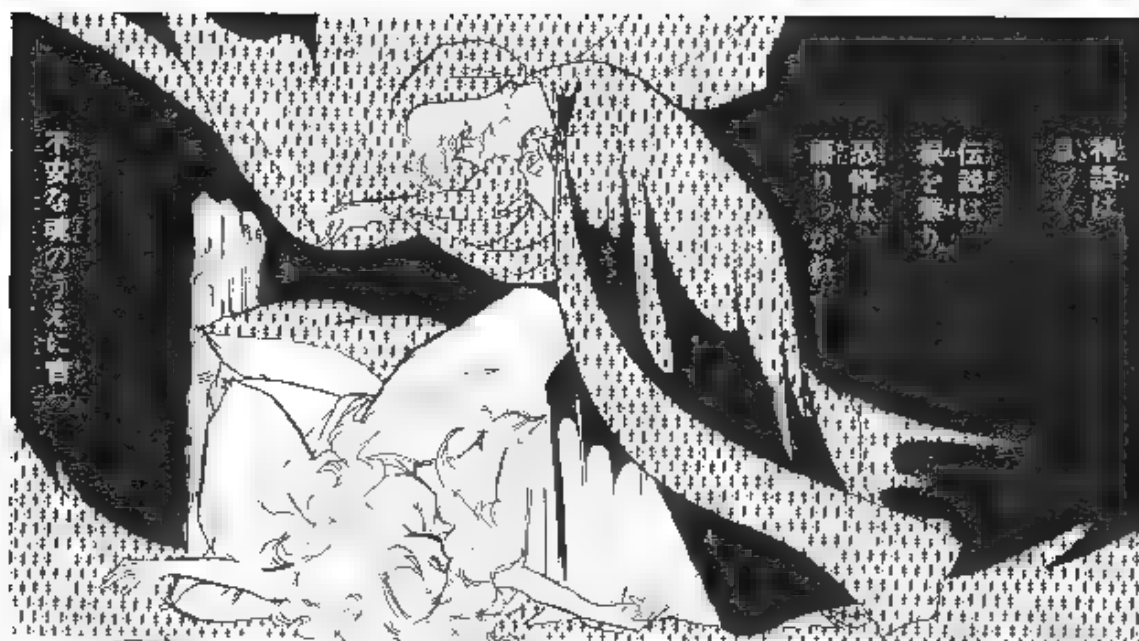
いつてしまう者に対し
残される者の
悲しみを知っている



そして
思いはせ...
思いはせ...
帰らぬと
知りながら

いつま
でも...







よりによって
この日に
見つかる
なんてねえ



バカ……
いえ!



へんな声
だすな!



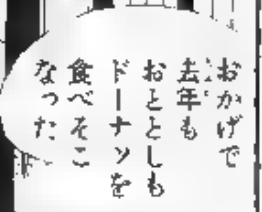
……わっ!



つまり
伝説の
もとじめだ



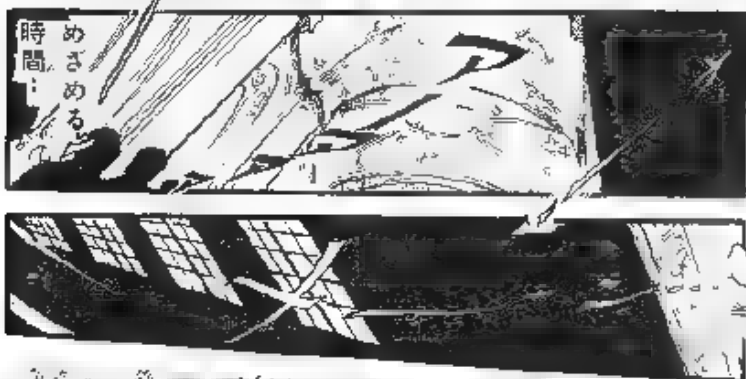
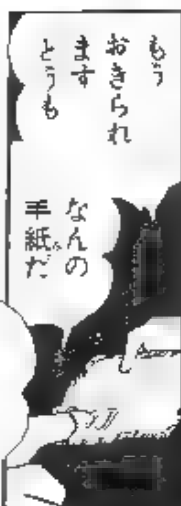
ここ
だよ

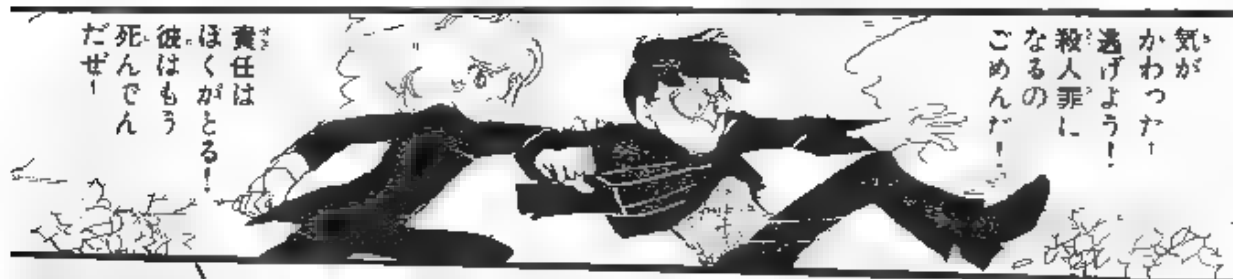


おかげで
去年も
おとしも
ドーナツを
食べそこ
なった





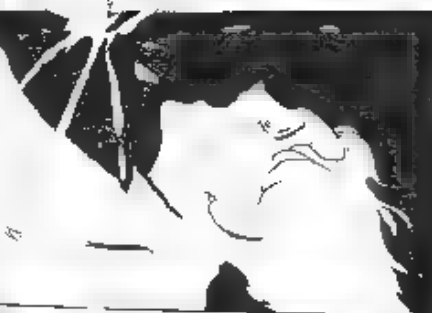




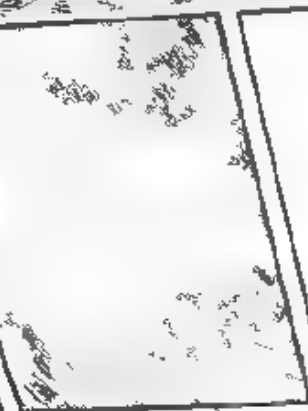


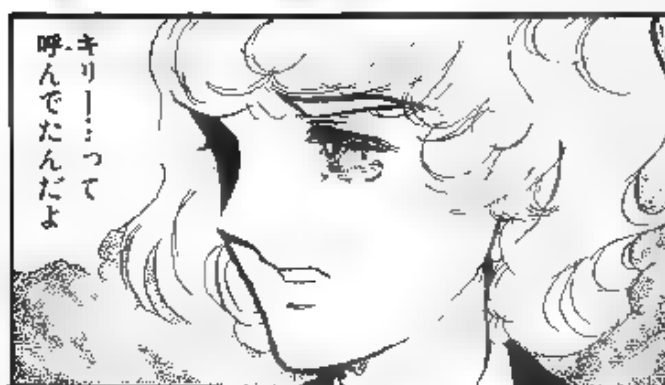


消えたー！
身近なものが



マチアスだー！
分解して……！









しゃあ…ね
キリアン
また
どこかで
あえると
いいね



どうも

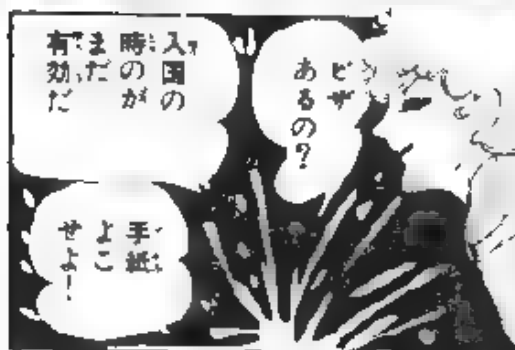


元気だね！
きみたちは
じつにいい
友だち
だったよ！

残念だ！
残念だ！
残念だ！



：ケガし
たね…？
首…血か
出てるよ
きみ



入国の
時刻が
まだだ
有効だ

ビザ
あるの？

手紙
よこせ
よ！

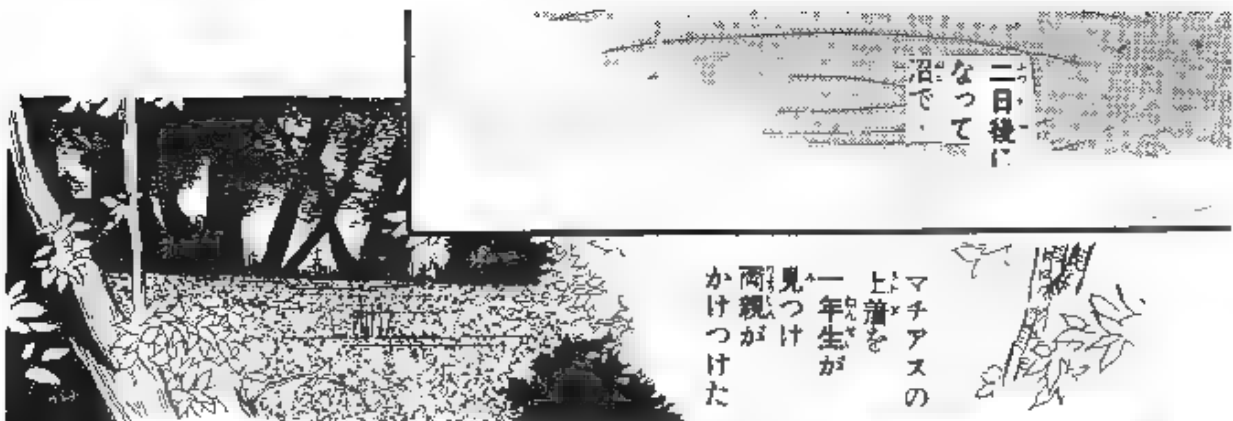


キリアン！
テオ！
送ら
ないの？
橋まで



なに
なに
おこつて
るんだよ





二日後に
なつて
沿で

マチアスの
上着を
一年生が
見つけ
両親が
かけつけた



とつくに
バンパネラたちは
ギムナジウムを
去ったあとで

くりかえされた
魔の五月に
すこしばかり
ささやきが
かわされ
一か月後には
夏が訪れ



おお神さま

ぼくはいつも
人間として
生きていくことに
たえてゐるんです
もつと強くして
ください！
ぼくを
いかせないで
ください！

いかせないで
ください！



キリアンは
仮死状態には
ならなかった
……

ともあれ
チオを
ほつとさせた

— 悪い
者どもよ —



しかし:



その子の血は
その子の体内に
潜んで存在した
それは潜在的な
因子として
子孫に受けつ
れてゆく



……はるかに
思いはせ
……
思い……はせ……



それはもつと
のちの
話となる

「鳥の巣」
1973年5月

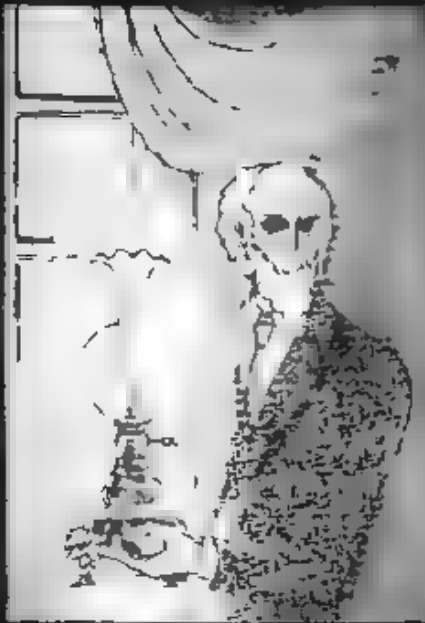


ラプソディは語る



一九六六年^い
七月

なせ古い
館を手にいれ
ましたので
まだ配線工事も
すんで
おりません



どうぞ
この絵を
ごらん
ください

さて
お集まりの
みなさん





ただし
これは
模写です



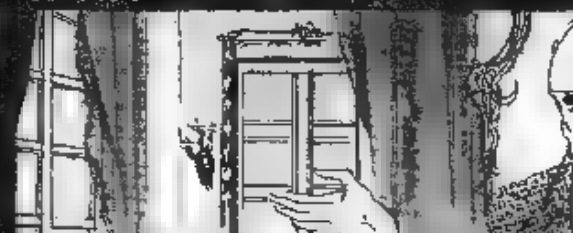
顔が
ちがうで
しょう



あら
トーマス・ロレンス
の「ランプトンの
肖像」だわ

その通り

トーマス・ロレンスは十八世紀の肖像画家でした。いまなお愛くるしい少年や、はえむ婦人の絵は、世界の人びとに愛されています



この絵を
かいたのは
苦
この館の
あるじだった
アーサー・
クエントン
卿です



じゃ
オイか
孫か
でなきや
養子か



彼に息子はいませんか



ははあ
たぶん

その
クエントン卿
とやらは
ロレンスの
ランプトンを
そっくり
模写して

顔だけ
息子の顔を
いれかんだろう

アーサー・クエントンは、風景や静物を好んでかいた画家でした

白西像のほかに人物はこの少年だけで

これには一八八八年九月三十日の日づけかはいってま

これを
ごらんください
これも
クエントンの
ランブトンで
ずーすか
あかいますが

一八八八年
十月十五日の
日づけです



三枚めの
ランブトン
日づけは同年
十一月五日

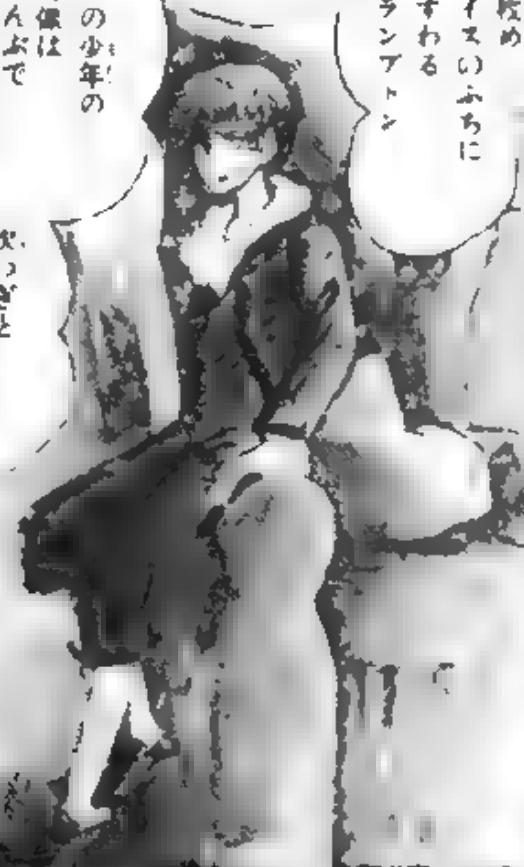


この
イスを
見てくださ

四枚め
イスのふちに
すわる
ランブトン

この少年の
肖像は
ぜんぶで
十一枚あります

次々と
紹介しましょう



シャロット
あなたがいま
すわってる
その
大きな
イス
ですよ





五枚め
イスのまゑにたつ
ランプトン

この少年が
ランプトンという
名だったとは思えない

——が
クエントンは
彼を
自分の
ランプトンだと思っていた

その名で
よんで
いたかも知れない



——ねえ
ロジャー兄さん？
あなたか
あの子
兄さんに
似てない？

よせよ！



およそ
二十日に一枚の
早いペースで
少年の輪は
かかれて
います

六枚め
カベのまゝに
たつ
ランプトン

八枚め
階段の下にたつ
ランプトン

七枚め
火のそばの
ランプトン

九枚め
窓のそばの
ランプトン



わ！
わ！

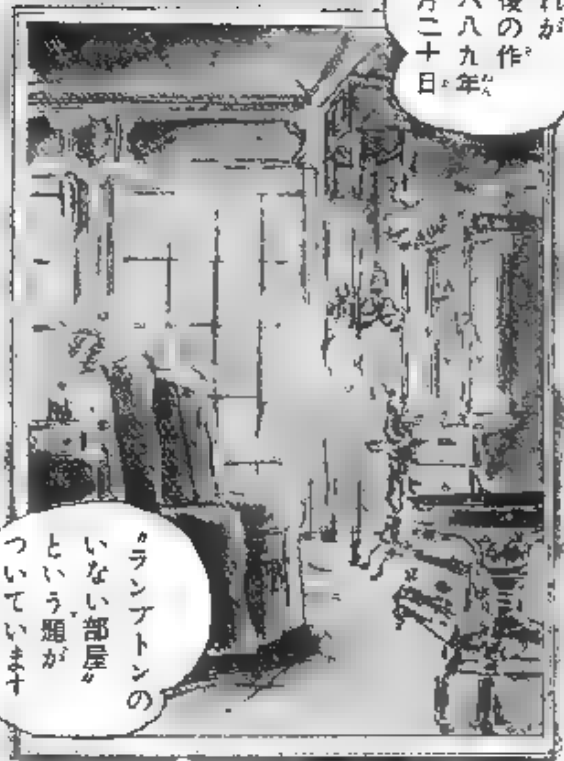
また
一枚ごとに
少年は
室内から
外へと
移動して
いきます

十枚め
庭先の
ランプトン

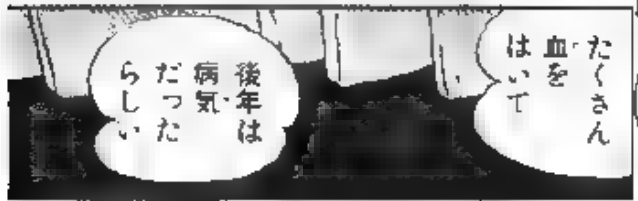
これが
最後の作
一八八九年
五月二十日



この後
クエントン卿は
三か月後の
八月末に
三十三歳で
なくなつて
います



「ランプトンの
いない部屋」
という題が
ついています



後年は
病氣
だった
らしい

たくさん
血を
はいて



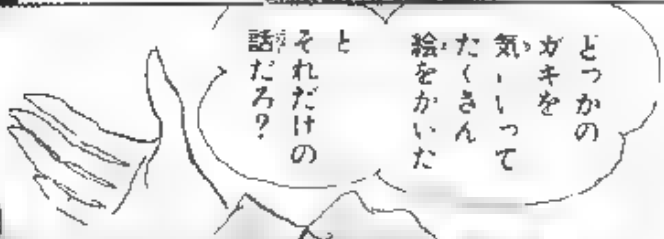
アーサー・
トマス・
クエントン卿は
幼年時代の事故で
左耳がなく
アゴにかけて
裂傷が
ありました

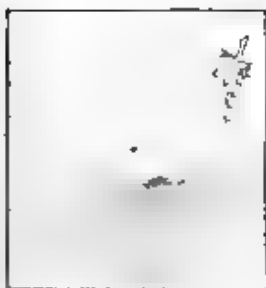
そのため
長く髪を
のばしていた

自画像は
右向きの顔を
鏡にうつして
かかれた
ものです

彼は
がんこで無口で
画商にも
あいそなしで
親族も村人も
そばによせず
結婚もせず

この館に
ひとり
住んでいた
年とつた
下男に
身辺のせわを
させるほかは





わたしは
大学生でした
夏の旅行を
楽しんでいた

あの日は徒歩で
ソープ川にそい
レスタの町へ
向かってたのです

い今から
ちようと十六年まえ



とつせんの雨に
とびこんだ
館か

うわい



おお
富田ですな
ちようと
この家の
ようすを
見にきたん
ですよ
今、この家は
売りに出されて
るんです

はあ

古い
家でしょう



あ
すいません！
開いてたもんで！
旅行者
です！
両で

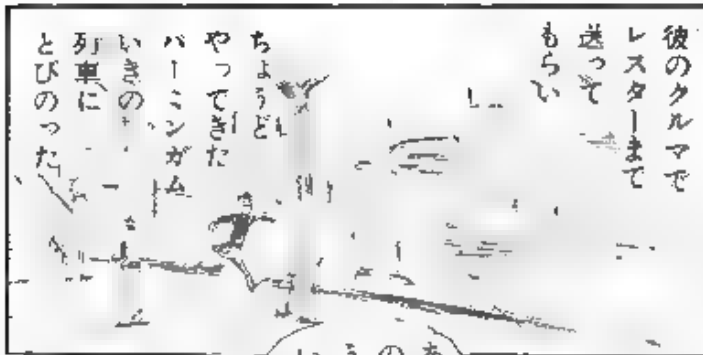
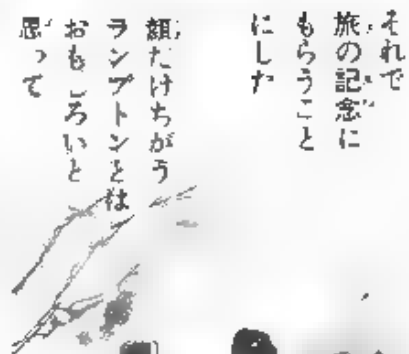


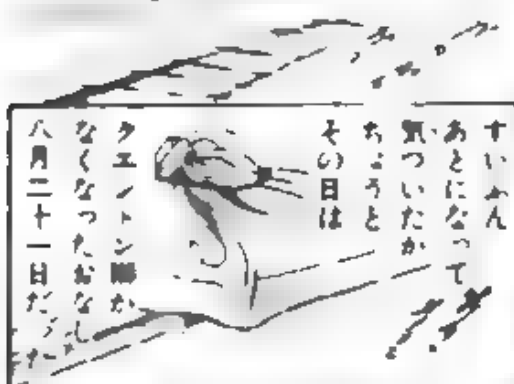
あ
そうですか
それは
ま
ま
わかしは
不動産屋です



クエントン
服でした

わっ





エドガー



エドガー
エドガ

ああ
大丈夫
だよ



あつ
きみ
そら
おりよう
発車するよ



きみ



ケカ
のハ
きみの
ほう
たろう
泣き血を見て
気分わるく
なってるんだよ
すくなおるよ



うん
もういい

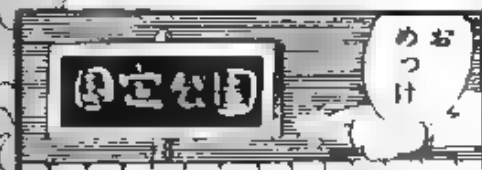
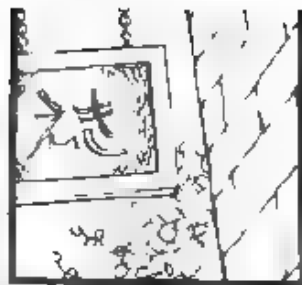


ほん
すま
医者
いかな
けりや
アレン
たてる
?



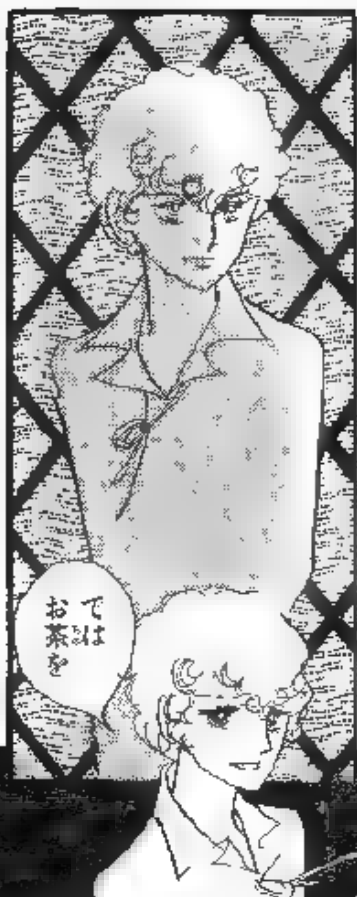








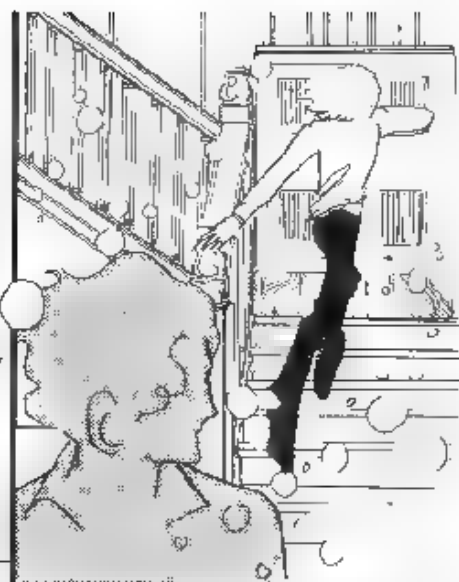




では
お茶を



いや、ここで
いいよ、ほくは
食料も
持ってるから



は、さらわ
れたらしい
お気になさらず
おやすみなら
ベッドを用意
します



ああ、そうか
じゃ、いわば
キャンプだね
……
いいとこだ
ここらは昔
キツネ狩りが
さかんだったん
たってぬ?

ほくは
あちこち
旅行
してて、



夏だけ

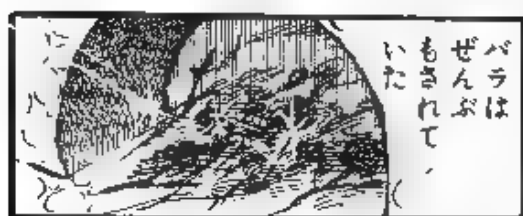
……どうも
ずっと
この家に
一人で?

少年は
青い目を
してる

しんしん
しんしん
夜の音

目ざめると
朝になってた

なんたか
一人で
しゃべり
つづけ



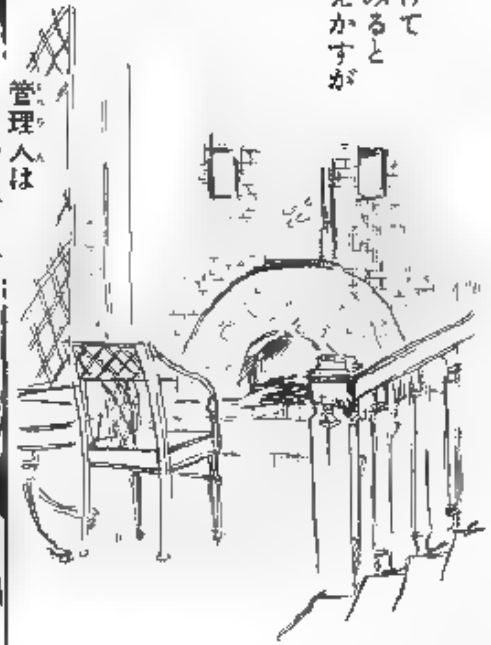




カギをあけて
はいつてみると
バラのもえかすが
だんろい
あった



管理人は
どこかのガキが
コテージがわりに
使ったのだと
かんかん



それから二年後に
(一九五二年に)
国定公園と
ランプトンの
絵のことを短編にし



大学の
同人誌に
発表した

作品の
タイトルは
「ランプトン」
とした



彼らは
どこかに
いつてしま
った...
ほんとに
彼らは
ただの
いたずらガキ
だったの
だろうか?



でも
...
そう考える
には
あまり
いも...



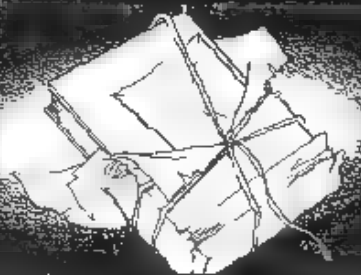
あまり
いも...



あの夜の
彼らは
すきとおって
見えすぎる



とつせ
一通の手紙と本を
受け取った



そして
数年後

手紙は
わが社の雑誌の
愛読者からで

——自分にはあなたの
「ランプトン」をずっと昔
よんだものだ——



それは一九六四年の
年あけたころ
わたしは
大学を出
版社にいた
独身三十六歳

最近出た
ドイツの訳本に
それと
よく似たすてきな
話がつてたので
これを送る——



著者は
ドイツの
女流作家
マルグリット
ヘンセン



その本の
タイトルは
「グレン
スミスの
日記」

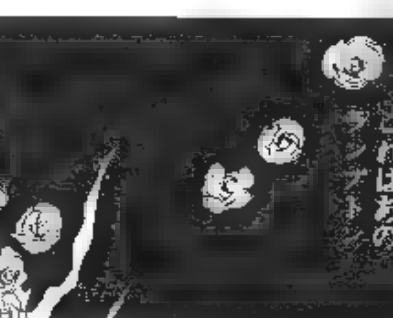


霧にまよった
グレンスミスは
バラだらけの
ポーの村へ
みちひかれた



そこは
永遠の時を
生きる
バンパネラ
一族の
かくれた里
(バンパネラー)

彼はそこで
少年エドカと
妹メリーベルにあう
二夜をすごし
帰還するが、もう
村のいり口はどこにも
見つからなかった



エドガー
青い目の
まき毛の
十四歳の
少年

まさ
これはあの
ランプトン

ロンドンから
西ドイツの
フランクフルトまで
いつきにフライト



初めまして
ドン・マーシャルさん？
わたし
マルグリッド・
ヘッセンです

美人だ！
ミスか？
ミセスか？

お手紙を
いただいた
時は
驚き
ましたわ
指輪をしてない
ミスだ！
バンザイ！
おめえとまで
お会いしたんだ
おめえはヤンキーだ

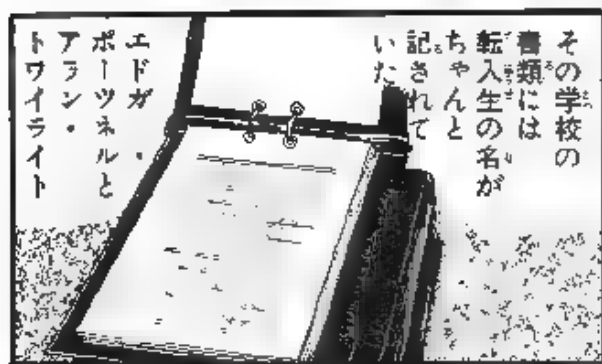
こちらが
あなたが
十一年まえ
かかれた
「ランプトン」

これが
わたしの
ひいおっさんの話
「グレンスミスの
日記」……
百年もまえの
二つの
作品の
類似点は――

エドガー

……どうして
少年の
特徴が
……うも似てる
のさろう？





ルイスは
エドガーたちのことを
思い出すかぎり
話してくれた

ランプトンや
国定公園の
エドガ
グレンスミスの
日記の中に
また
ガブリエル
高等中学に

マルグリッドは笑う
それは
グレンスミスの
いうように
不死である
バンパネラの
一族だからと

あなたも夢を
見るでしょう？

わたしは彼女に
ほほえみをかえす

時のおりなす
偶然の
結び目を
わたしたちは
見ただけかも
しれない

エドガー
アララン
メリーベル

時はわたしに
そんな夢を
見せてくれた
だけかも
しれない

そうだ
こうなれば
あとは
ほうき
信じるか
どちらかしかない

わたしは
グレンスミス
信じることに
した



本にして
出しました

よく年の夏
(一九六五年)
これまでの
いささつを
「パンパネラ狩り」
というタイトルで
小さな

以上が
わたしと
マルグリッドの
話です



それから
わたしたちは
イギリスに
もどり
結婚
しました



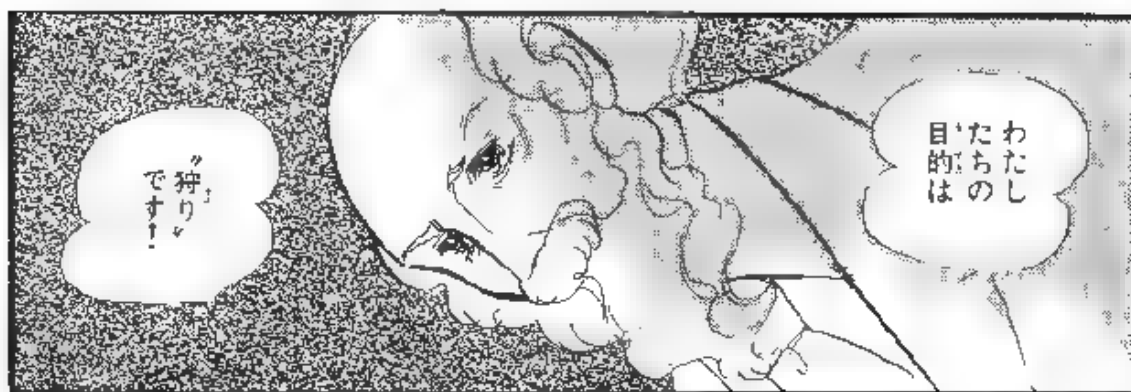
その少年が
お二人の
ロマンスを
生み出した
なんて



「パンパネラ狩り」
わたしは昨年
書店でこの本を
見つけ
すぐにドン・
マーシヤレに
会いにいった

それで？
あなたがたは
この館に
集まって
次の作品の
構想でも
ねって
いらつしやる
んですか？

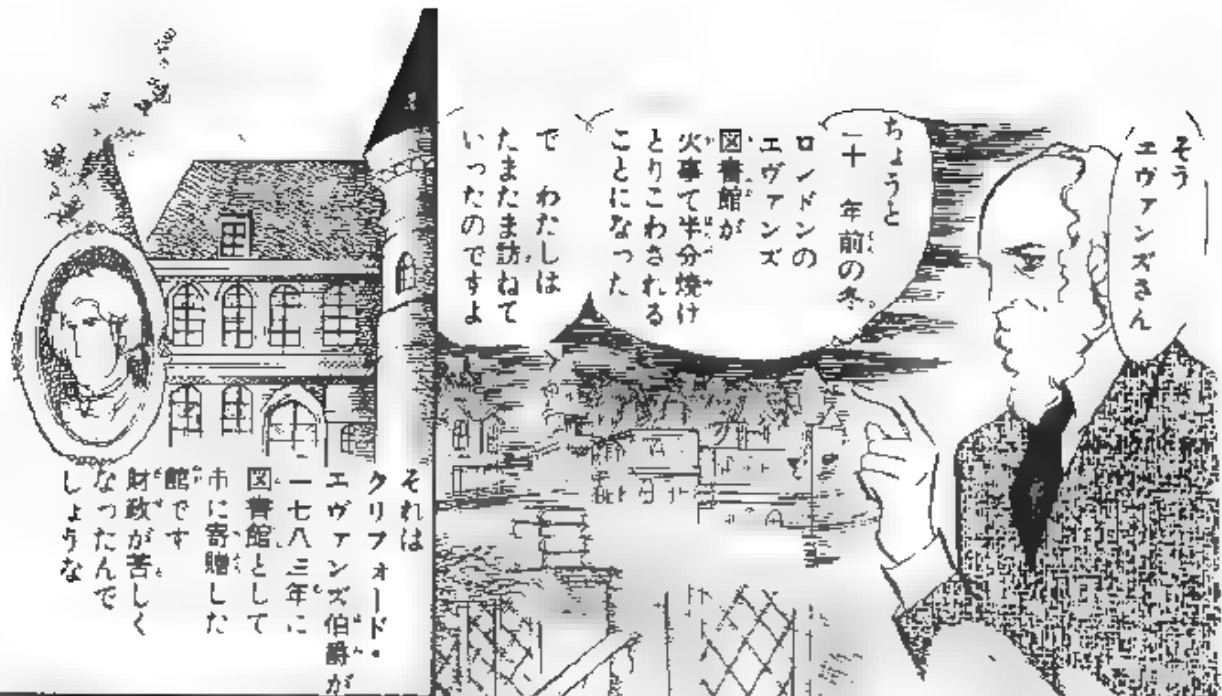
そしてこの
クエントン館を
訪れ、これを
買い
さらに
十枚の
ランアトンを
見つけ
出しました
クエントン館の
ことも調べました





エヴァンゲリオン





そう
エヴァンズさん

ちようと
二十年前の冬

ロンドンの
エヴァンズ
図書館が
火事で半分焼
けとりこわされ
ることになった
で、わたしは
たまたま訪ねて
いったのですよ

それは
クリフォード・
エヴァンズ伯爵が
一七八三年に
図書館として
市に寄贈した
館です
財政が苦しく
なったんで
しょうな

そして
古い本や
記録の中
から
この遺書と
ドクトル・ドドの
手記を
見つけ出し
たのです



彼は
ハンサムな
男だった
そうですよ

このへんな
遺書を
かいたのが
先祖

さてこの
古い遺書は
次つぎと
ひきつがれて
ヘンリー・
エヴァンズの
代り



そ
長男ヘンリー
次男ロジャー
エヴァンズ家では
よくある名だ

エドガーおよび
メアリーベルと名のるものが
エヴァンズ家の子孫のまゝに
現れた場合は
彼らのいつさいにかかわらず
エヴァンズ家の資産すべてを
付与すべし
一七八〇年
オズワルド・オー・エヴァンズ伯

ヘンリー・エヴァンズの時代
エドガーは姿を現した

一八〇年の
月に――

以下は当時
ヘンリーの館にいた
トクトルドドの
手記によるが

たまたま
ヘンリーが
一から助けた
青い目の
少年の名が
エドガーと
いったと
いう

そこで
エヴァンズの遺書に
もとづいて
ヘンリーは少年の
せわをしたが

のちに現れた少女
メリーベルとともに
姿を消してしまった

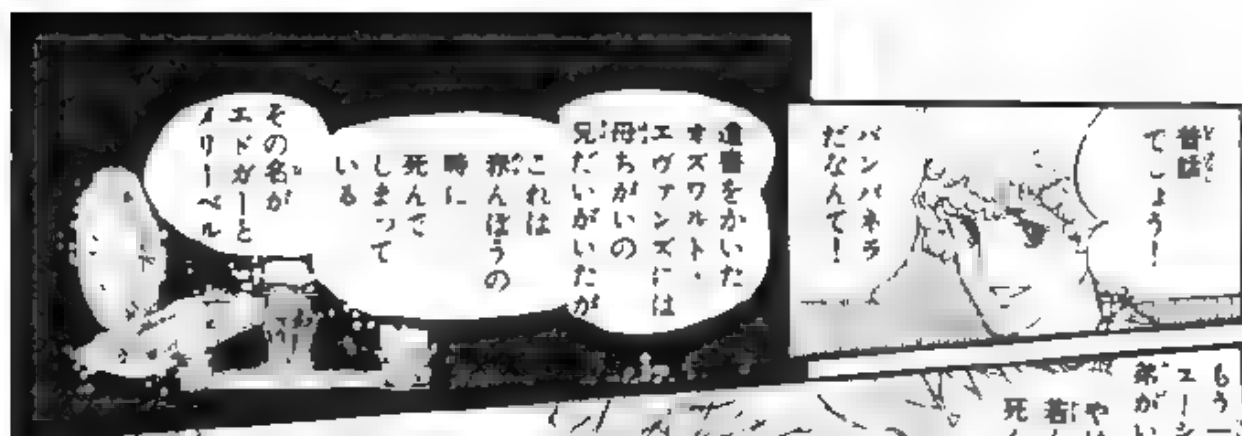
しかも
その館で
アネストという
少年が
エドガーに
血を吸われるという
事件が
おこっている

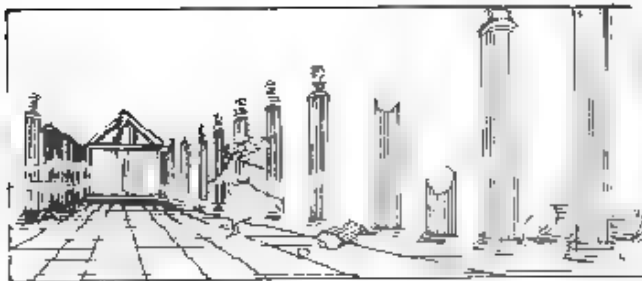
昔話だよ
シャーロンテ！

血を
吸われるの

ドクトル・ドドは
連中が
バンパネラで
あろうといってる

ドクトルはエヴァンズの
遺書と
家系を
調べてみた



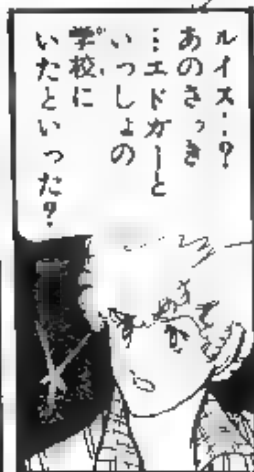


時を
こえて



ええー
転入してきた
エドガーと
アランの話は
さきほどの
通りなんです

でも
マーシャルさん
たちが
エドガーに
固執して
いたんで



ルイス……？
あのさっき
……エドガーと
いっしょの
学校に
いたと
いった？



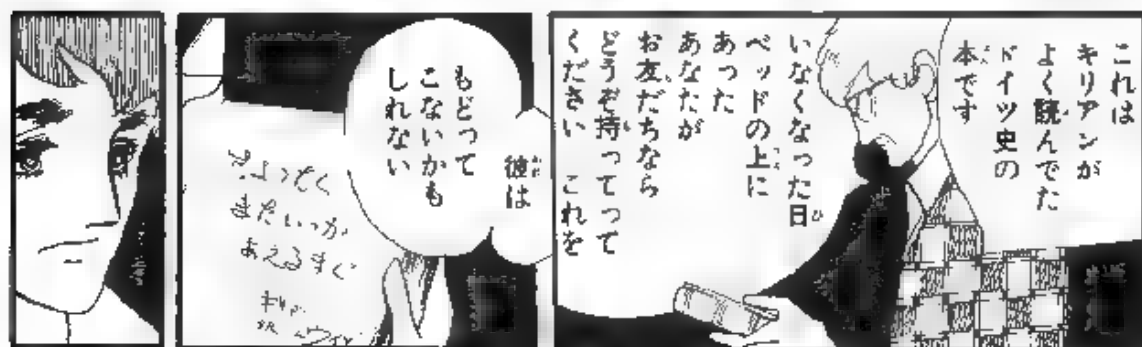
……さて今度は
きみの話を
ルイス・バード



エドガーと
アランのことを
だれか
もつと
語ってくれる
かもしれ
ない……



この春
自転車
でドイツ
を
旅行する
ついでに……
昔の
友人どもを
訪ねて
みよう
と思っ
たんです







これくれよ



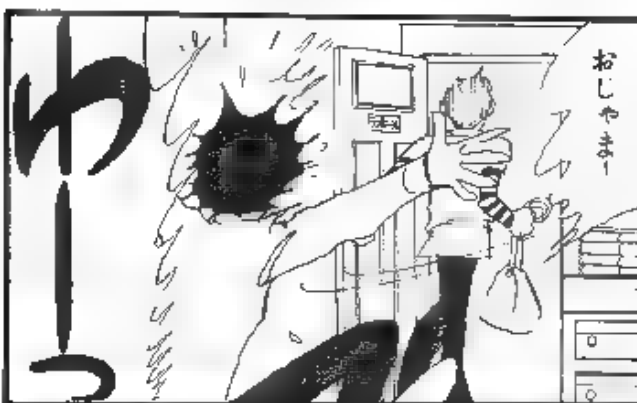
ほんとうに
あの時の
できごとは

悪夢みたいな
もんだけど

こんちくしょう
あの転入生たちは
たしかに
いたんだ

エドガーと
アランの
ことわ





「ぼくは
バカ話の
つといに
きたんじや
ない！」



「オドール・
プロニス？」

「では
話してくれませんか
ナサ？」



「伝説は伝説だ
みんな
うそつばちだ！」



「さつきから
聞いてりや
パンパネラだの
ドラキュラだの！」



「転入生二人……
三月のおわり
エドガーと
アララン」



「きみの
本だよ
キリアンの」



やたら
事件の多い
月だった

中洲にあった
ぼくらの
学校



あの時は
二年もまえに
川に落ちた生徒の
まっ白な死がいが
浮いてきて
五月の創立祭が
中止になった

その
追悼ミサが
始まるまえ
キリアンが

ぼくを
よび出して
地下室で
マチアスが
死んでる



キリアンは
マチアスが
正体のバレた
パンパネラに
エドガーと
アランに
やられた！
といった

でも
いいですか
パンパネラなんて
いません
ですからね！



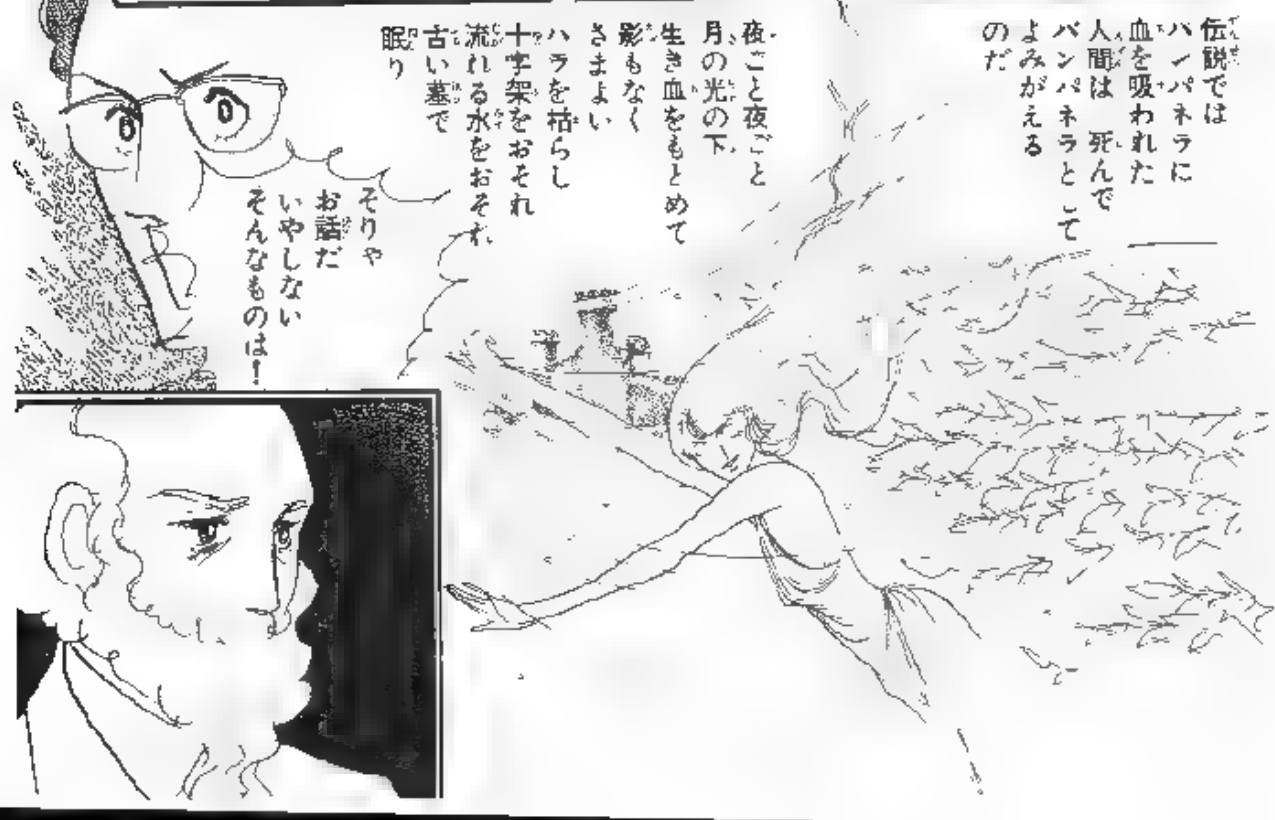
召まで
マチアスを
二人で
はこんだ
いきなり
マチアスは
目をさまし
たんだ……そ

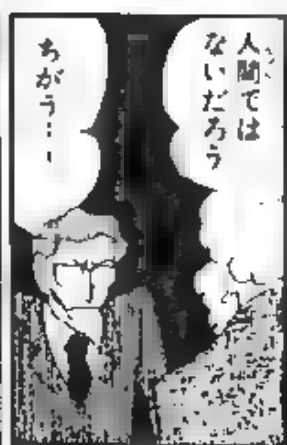
マチアス
がとびかか
り……
キリアンは
さきへんて
ぼくは
夢中で

枯れ枝を
マチアスに
つきたて
たんだ
おわり！

おわりだよ！
なんとでもいえ
マチアスは
消えたんだ
そのとたん
からだも服も
クツも

以上









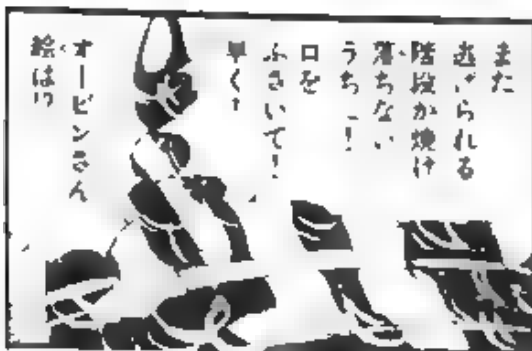
ふせでー
けむりがー



大事だ!



こっちに
火のてがー
トン!
そちらの
トアを
あけて
階段から!



オービンさん
絵はり

また
逃げられる
階段が焼け
落ちない
うちー!
口を
ふさいで!
早く!



一瞬から
けむりがー

オービン
さん
こっちもだ



シャーロンテ!

のに!



シャーロンテ

ロジャー!!
あぶな……



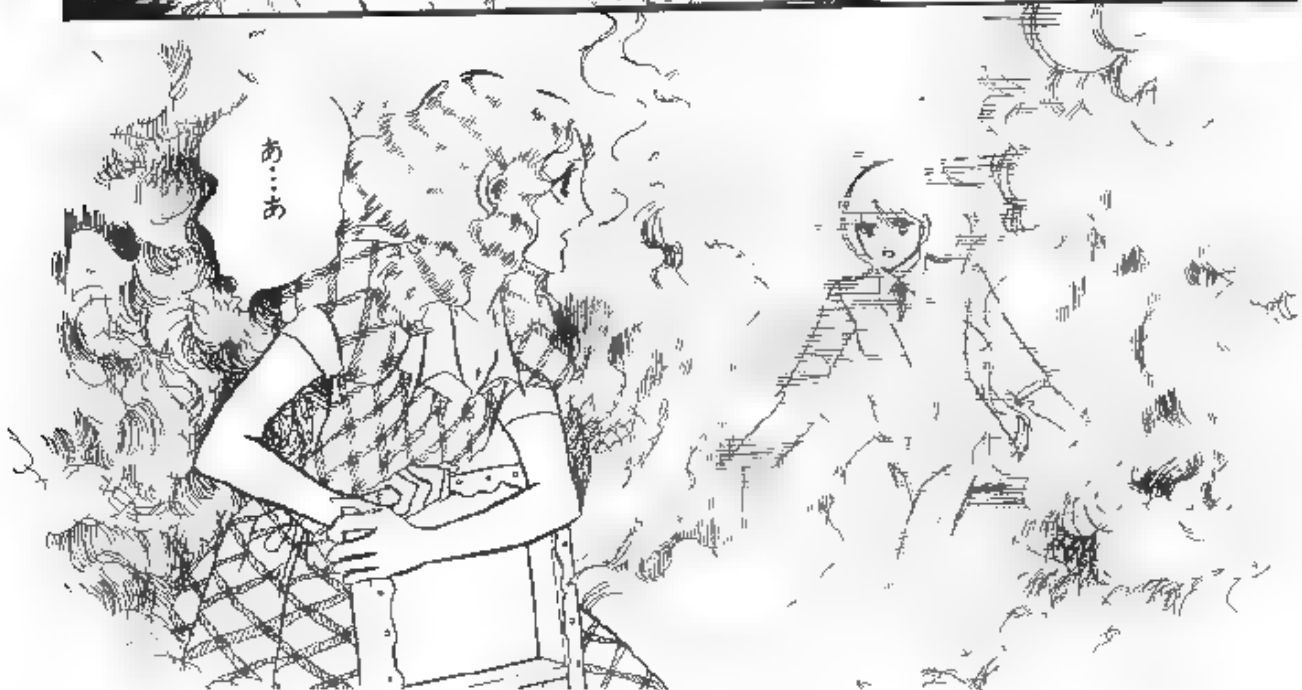
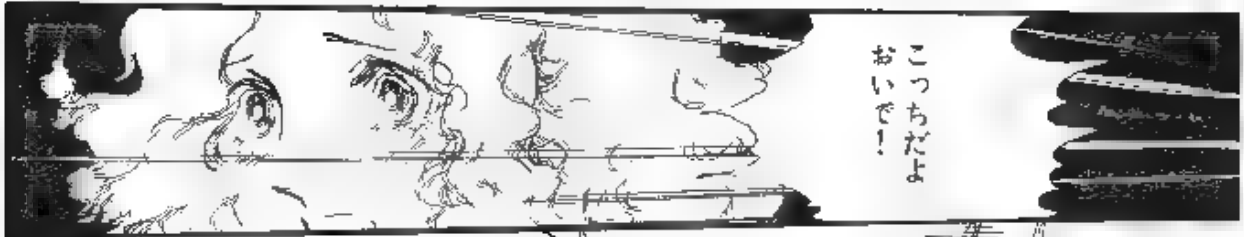
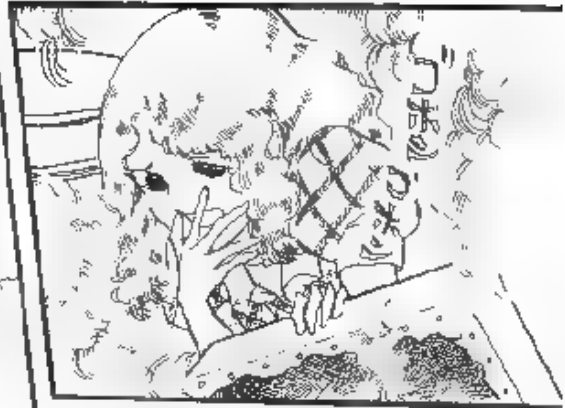
絵は
はつと
早く

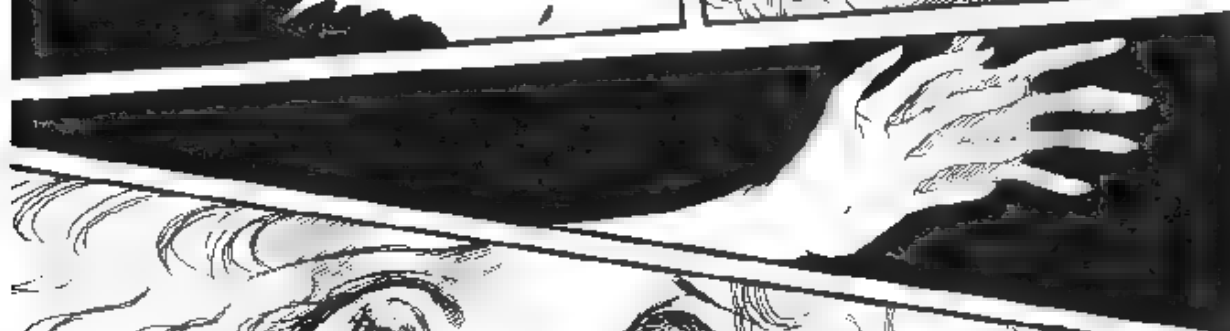
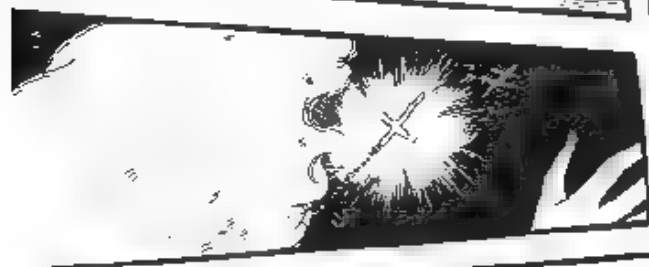
マギー

すく
だ
出口
は
左
を

みんな
しっ
かり











ぼくたちを
よばなかったら...

ロジャー

あなたか...
あなたが...

こんな
集会なんか
ひらかな
かったら

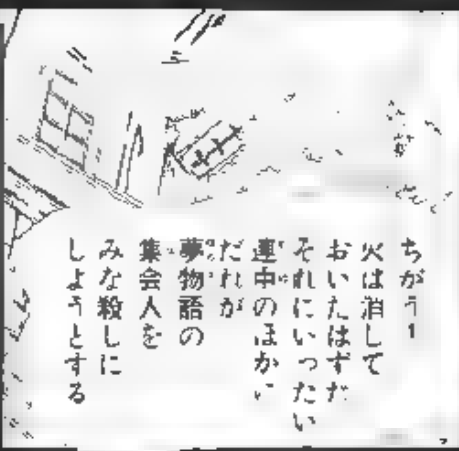
夕食の時、
ストンプを
たいていわ
でしよう一階で

こんなことは
初めてだ
こんなひどい
妨害は...



あ...あ

ちがう！
火は消して
おいたはずだ
それにいったい
連中のほか
だれが
夢物語の
集会人を
みな殺しに
しようとする



ほくか...
応しなかつ
たら！

ロジャー

...シヤ...





- 1790年 オズワルド・オナー・エヴァンズ 遺書を授け
- 1793年 グリフオー・エヴァンズ 館を図書館として
市に寄贈
- 1820年 ベンジー・エヴァンズ 館をオズワルド・エヴァンズ
に譲る
- 1875-1887年 マーシャル・館でエドガー・アランと暮らす
- 1888-1889年 マーシャル・館 マンブロンを築く
- 1934年 オービ・エドガーに会う
- 1940年 オービ・半とったリデルに会う
- 1943年 オービ・図書館でエヴァンズの遺書を
見つけら
- 1950年 ドン・マーシャル マンブロン 画を古い館で発見
館定公園でエドガー・アランと一夜をすごす
- 1953年 ドン・マーシャル 同人誌に「マンブロン」発表
- 1959年 画ドイッガ オズワルド・エヴァンズがオズワルド・エドガー
とアラン現れる
- 1960年 マルグリッド マンブロン 画をオズワルド・エヴァンズ
に発表
- 1961年 マーシャル マルグリッドと会う 雑誌
「マンブロン」をマーシャル発表
- 1963年 これを見たオービ 仲間にくわめる
フエントン館を買い入れる 圖書多読発見
- 1964年 ルイス アザをたずねる
フエントン館での集会和書人
オズワルド・エヴァンズ死す(1964)



エディス

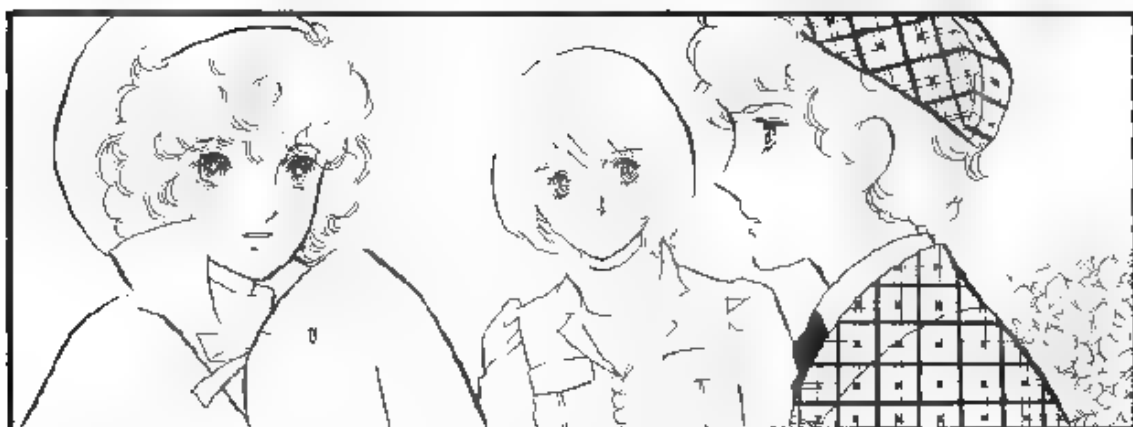


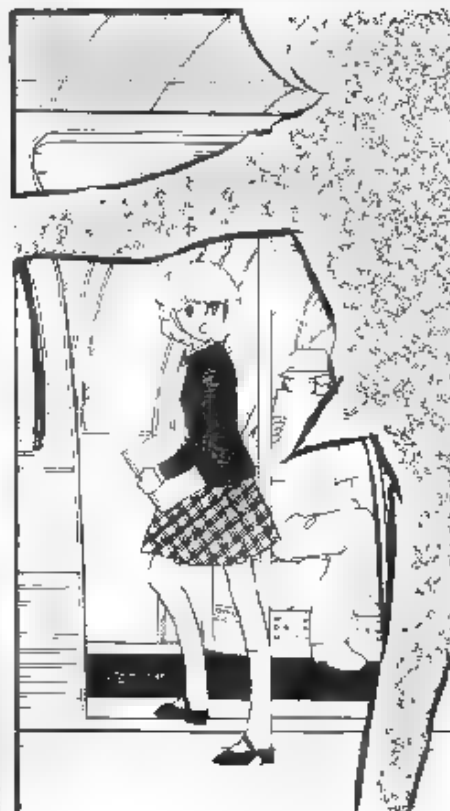
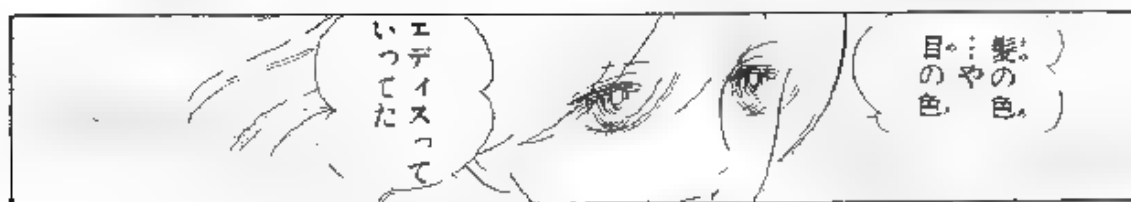
時の軸よ
めぐりめぐれ
生命のふたたび
生まれるまで

時の風よ
ときよ夢よ
走り 走れ
輝きのいま
見えぬ地平へ

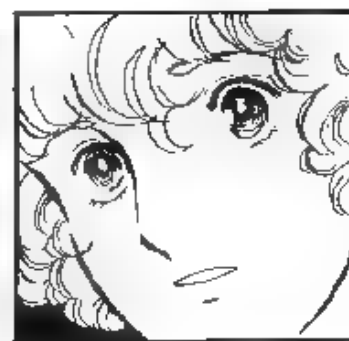
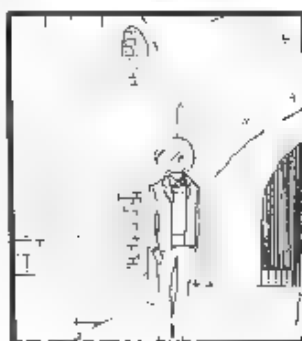
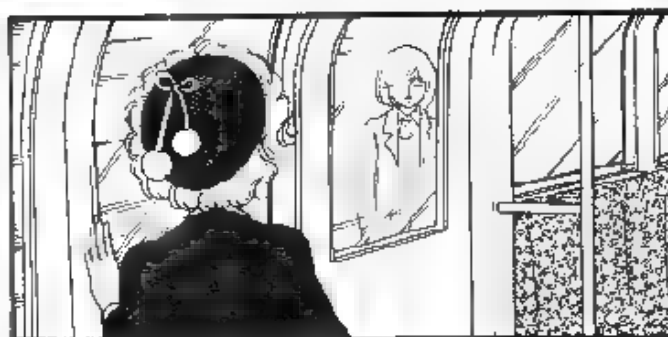
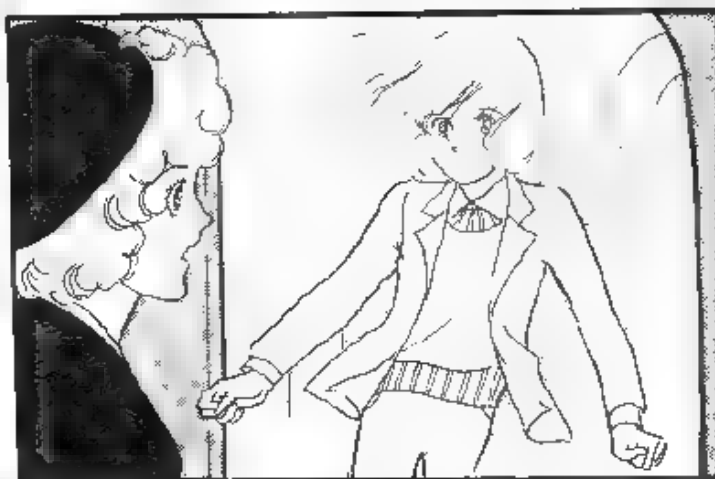


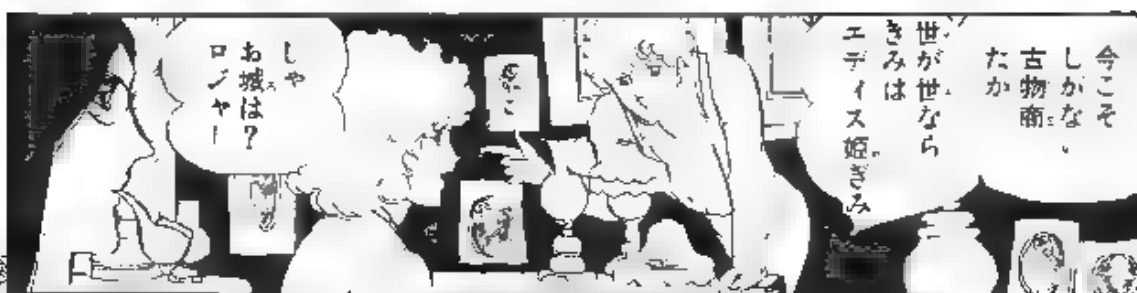














だれ



あの子…
なんだったと
思うけ



エディス・
エヴァンス・
きみに似てた
…
妹だよ……

ぼくたちが
…殺した
シャーロンの



きみが父を
つけたくせに

あの集会に
集まったやつら
全員殺しても
よかったんだぜ

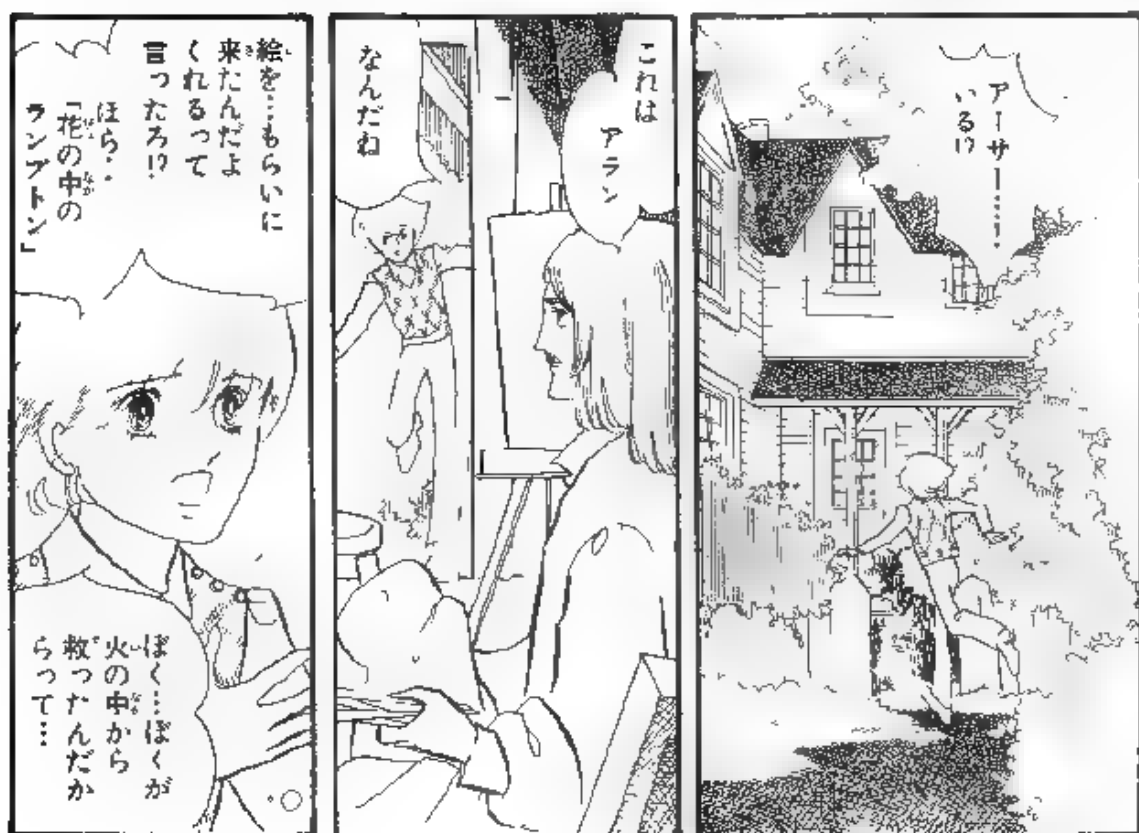


かわいいそうね



生かして
やってるのは
やつらにはなにも
できないってのが
わかってる
からさ

館と絵は
ちゃんと
燃やしたしね





うん

そのうち
出てくると
エドガーに
言っというて
くれ



うん

まだ
ロンドンに
いるのか



上だよ



…シャーロットの
絵だ

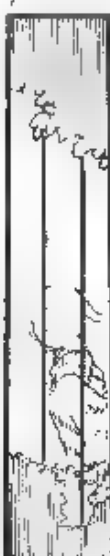
…十年に
なるのか

このために
シャーロットは
死んだんだ



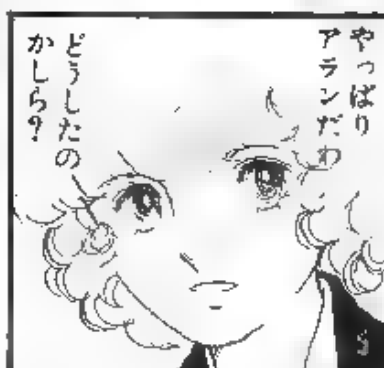
アランは

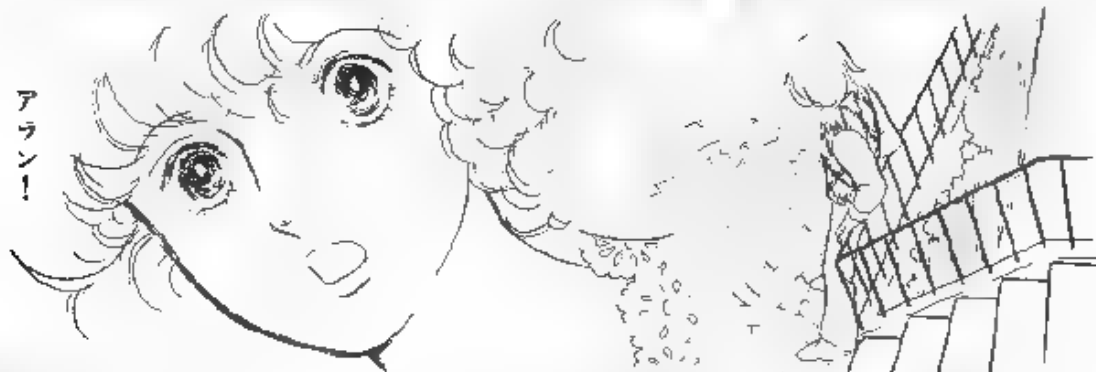
あ
逃げちゃった
ハカね
しろじろ
見るからよ

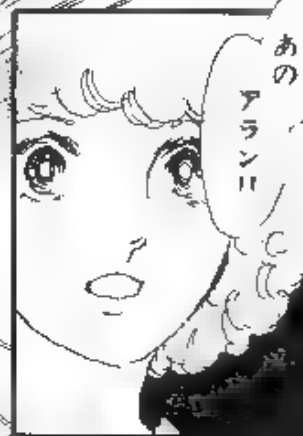
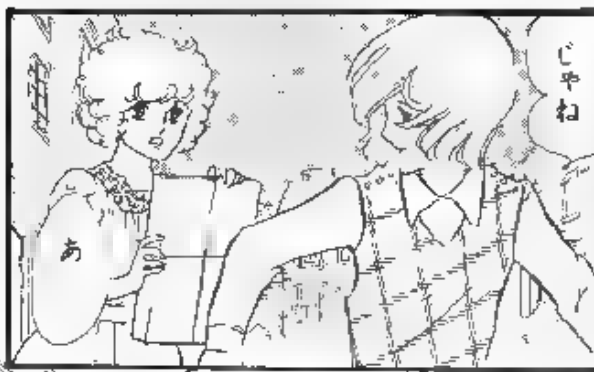
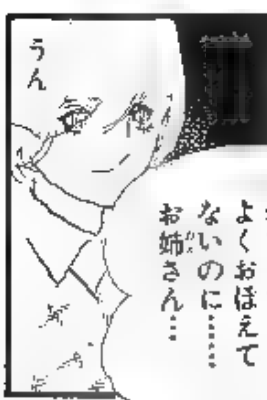


あら
だあれ
?

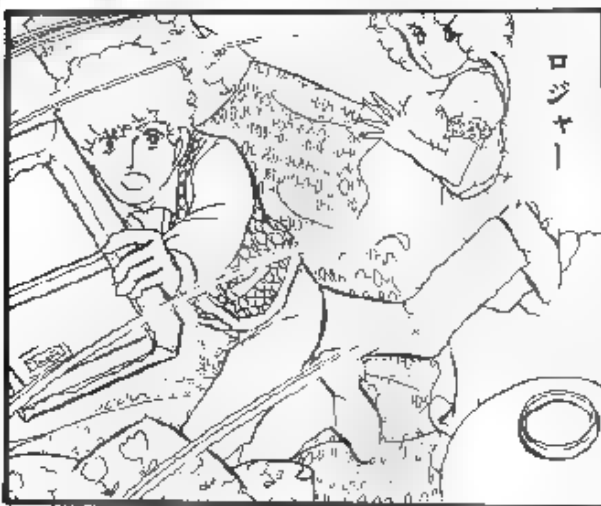
さっきから
門のそばに
いる
男の子

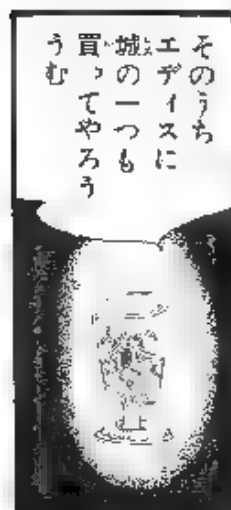


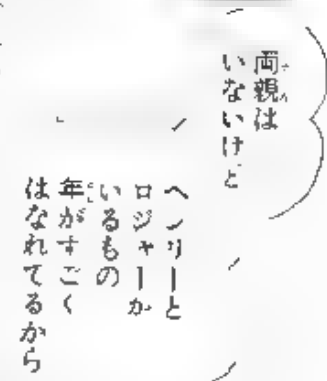
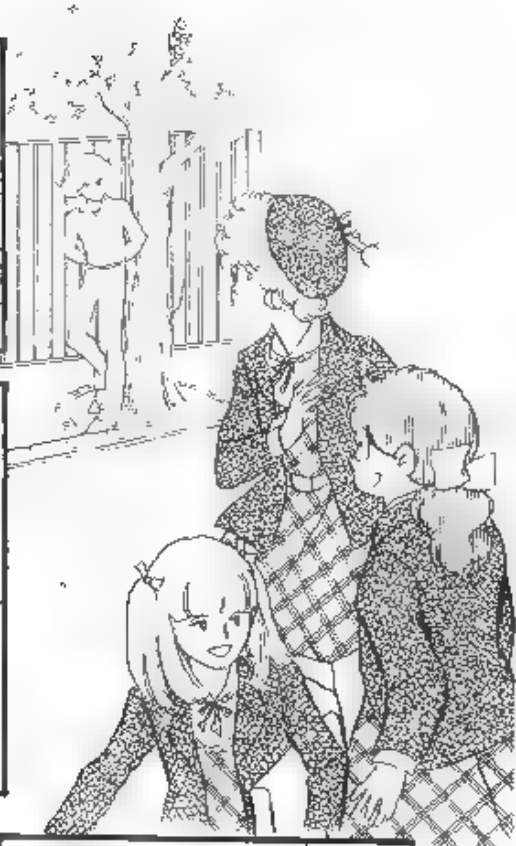
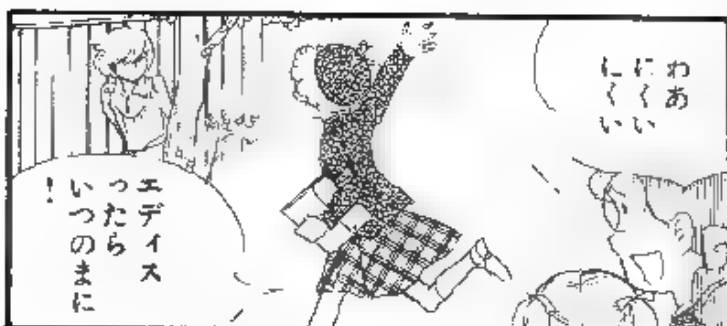


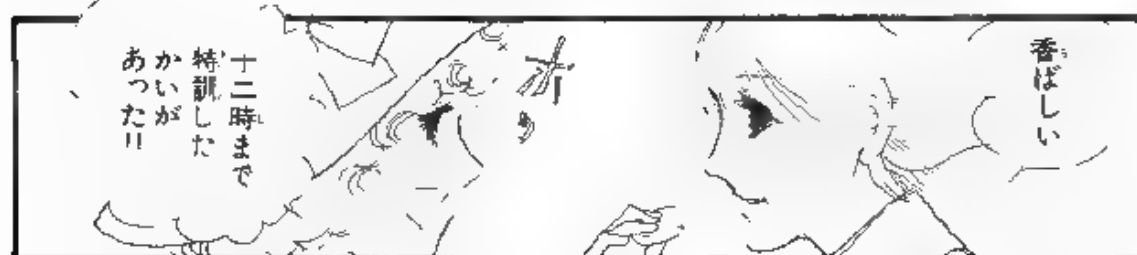
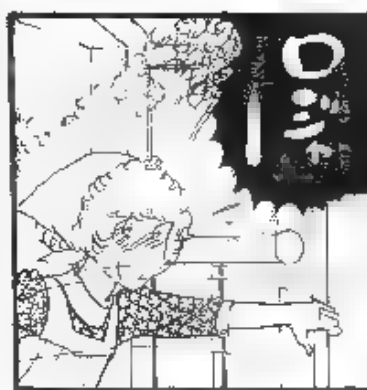
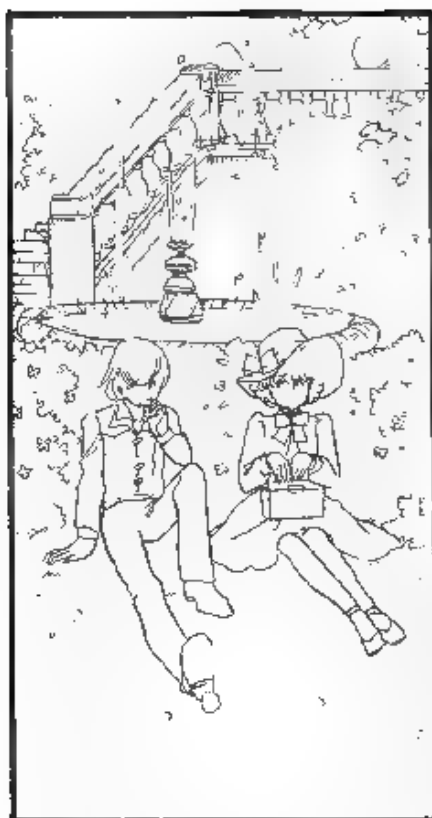












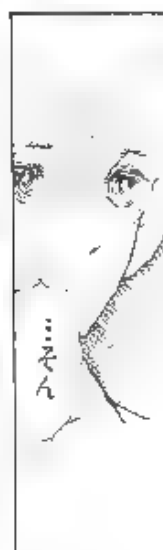
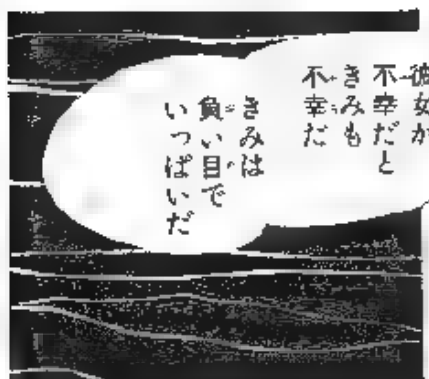


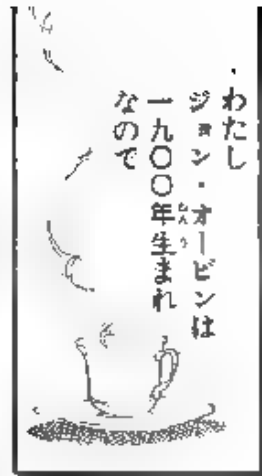


あの子といると
楽しいんだもの…

あの子
明るくて…

あの子が幸せなふうだと
ぼくも幸せに
なるんだもの





わたし
ジョン・オービンは
一九〇〇年生まれ
なので



二十世紀の
明けそめと同時に
年をとり
始め



当年七十六歳

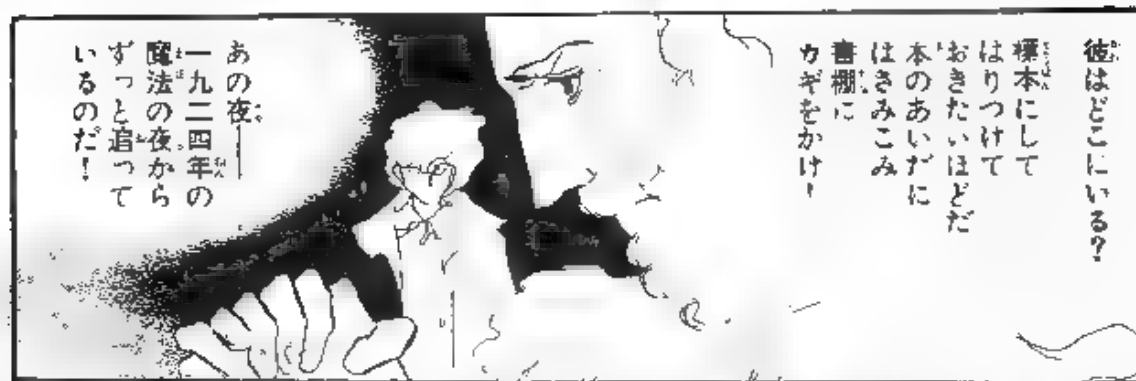


魔法のかおりのする記録



彼らに關しての

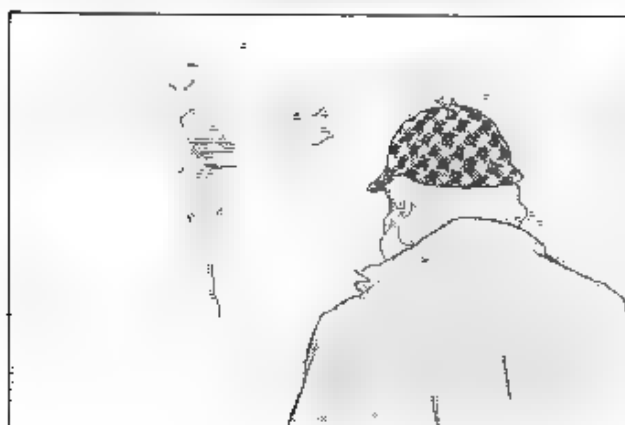
ガブリエル
高等中学校への
転入記帳
燃えてしまった
ランプトンの絵
リデル老婦人の話
マーシャルの話
エヴァンズの遺書……
テオの話

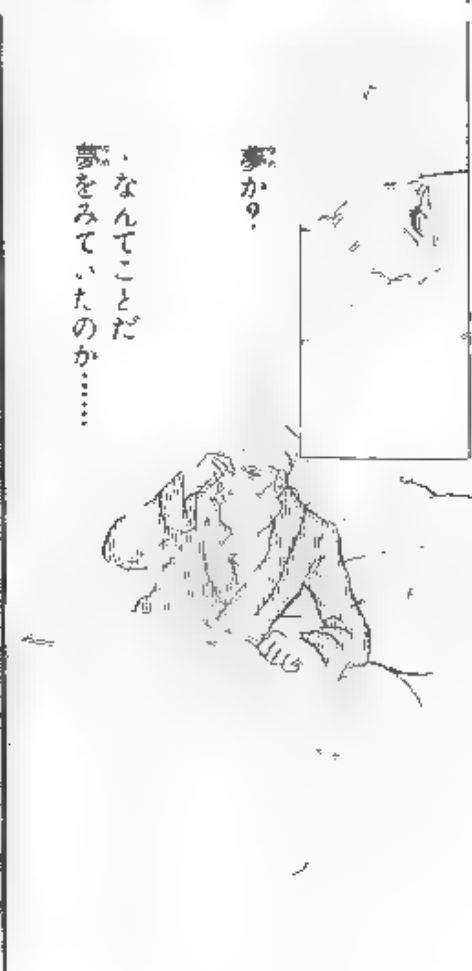
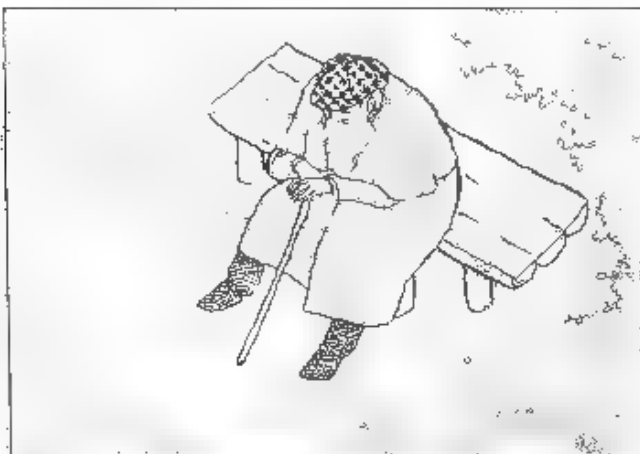


彼はどこにいる？
標本にして
はりつけて
おきたいほどだ
本のあいだに
はさみこみ
書棚に
ウギをかけ！

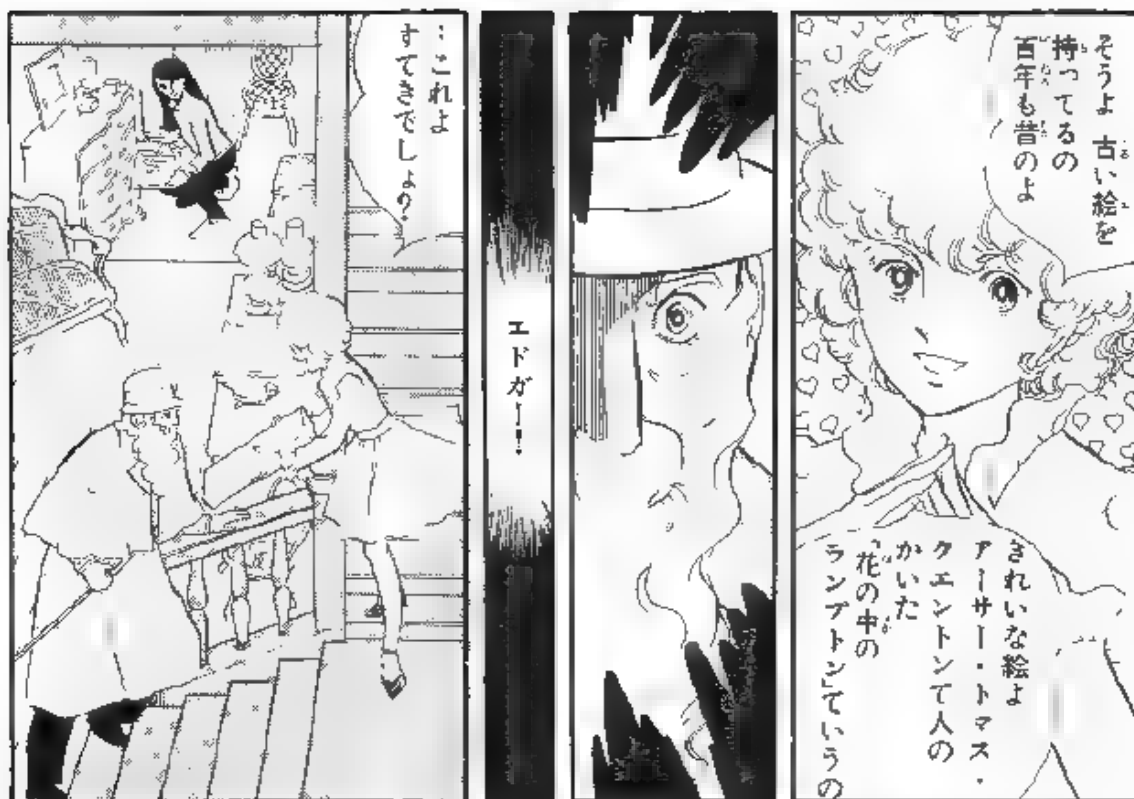
あの夜
一九二四年の
魔法の夜から
ずっと追って
いるのだ！

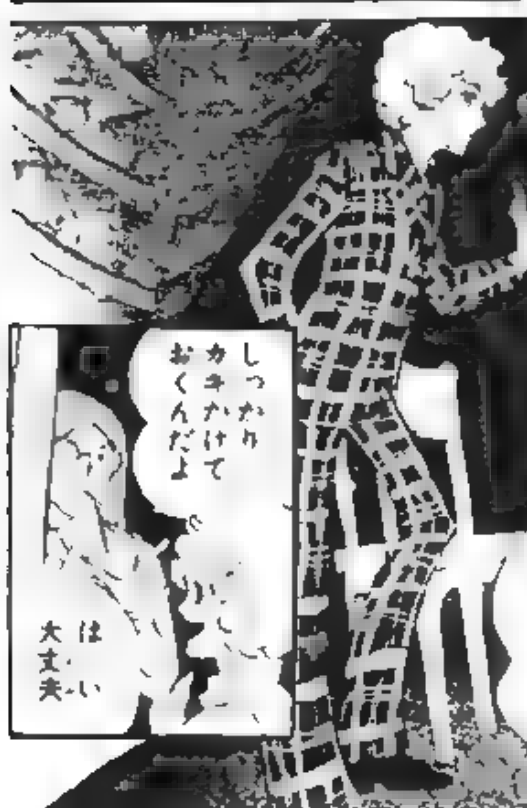
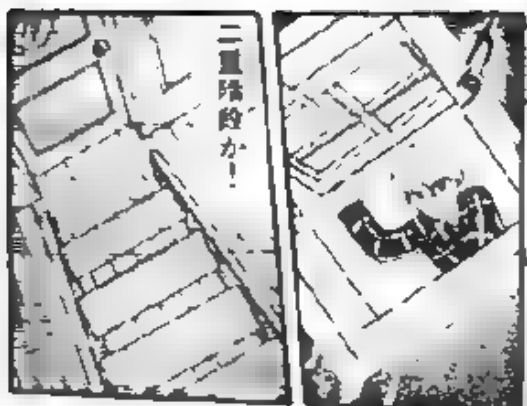


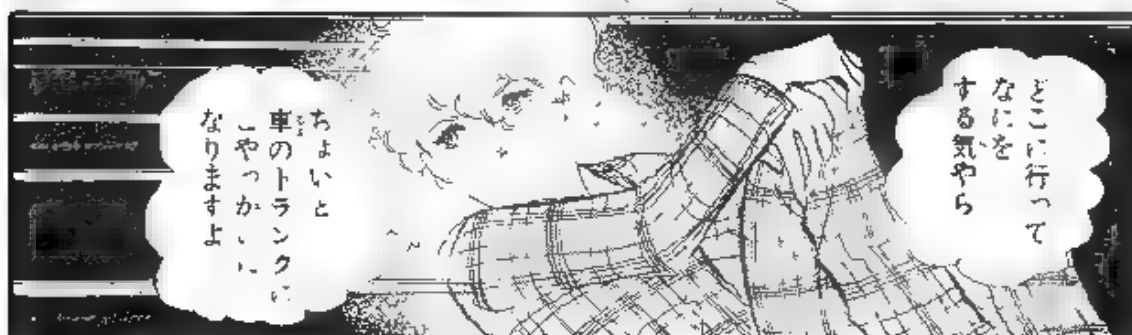














…潮の
かおりが
する



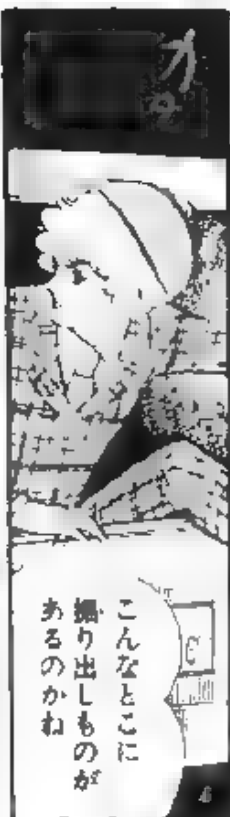
エディスの
帽子だ
こんなとこに
あるしや
ないか



かれこれ
…一時間以上
走ってるな
これは
なんだろう



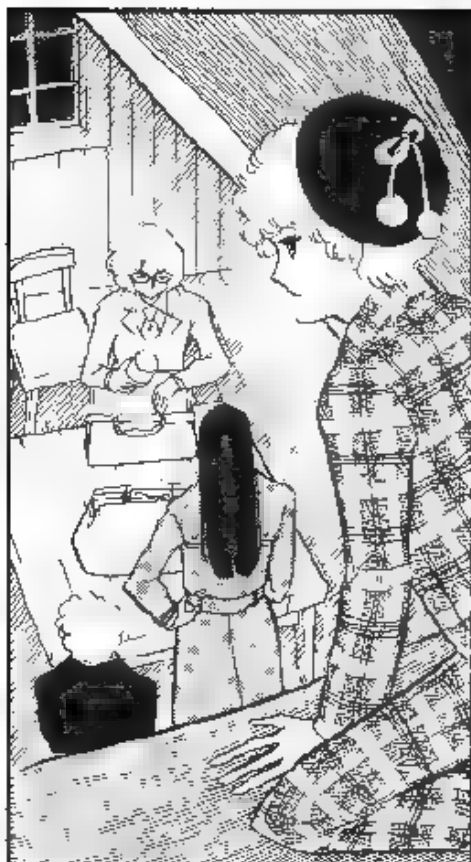
フン
フン



こんなとこに
掘り出しものが
あるのかね



オーケー
時間どおりだ
わこうぜ



知らないわ
わたしの役目は
カバンを
こうかん
することよ

ポビー?

ポビーはどうした
いつもはヤツが
来るんだが



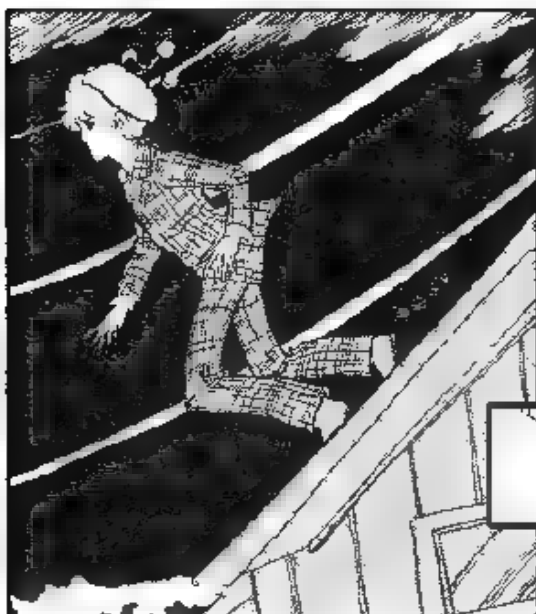
指が
ふるえてる
じゃないか
この女

なんか
しろうと
くさいな



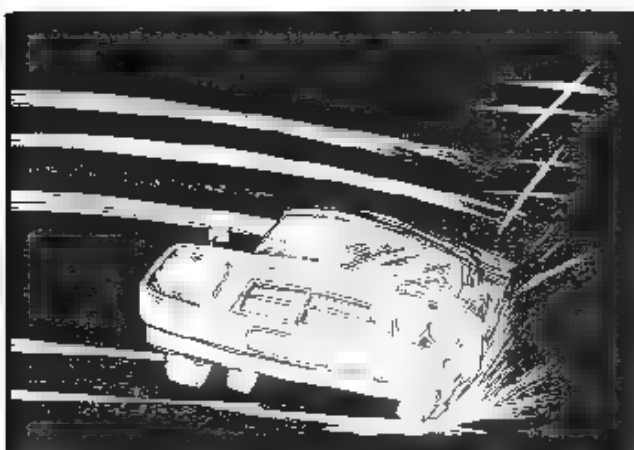
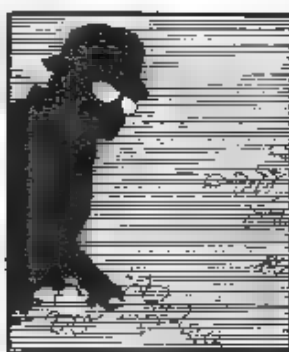
ぼくの
子孫しや
このていど

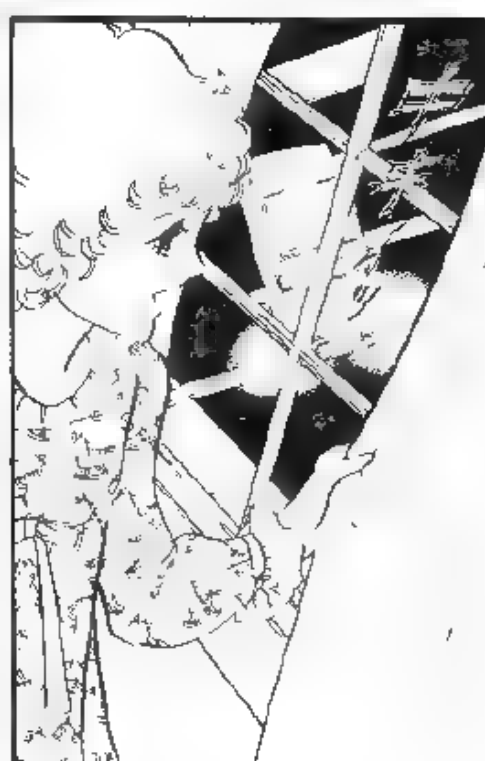
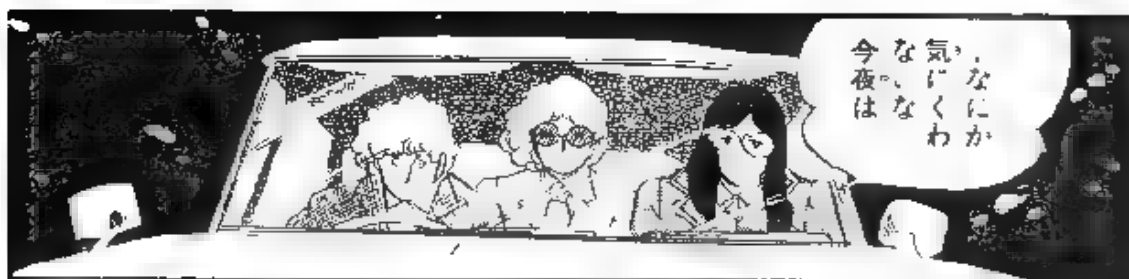
盗品
売買って
とこか
ケチな
ことして
かせいでる
もんだ



人声
がする

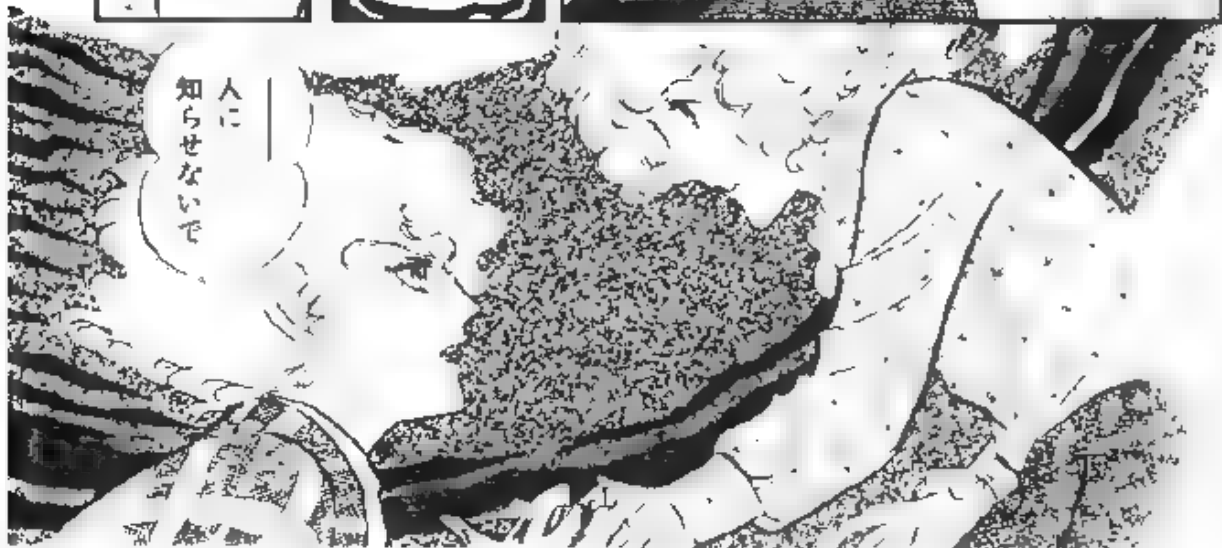
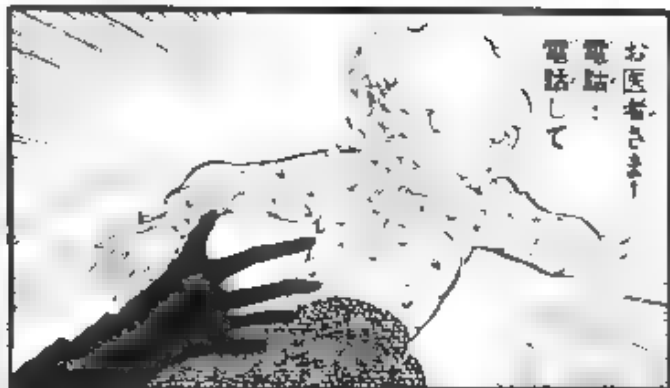
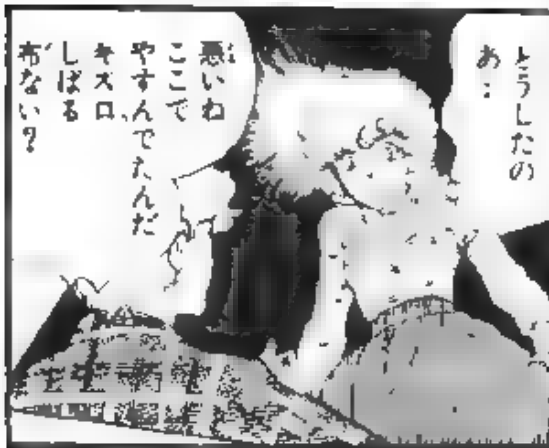
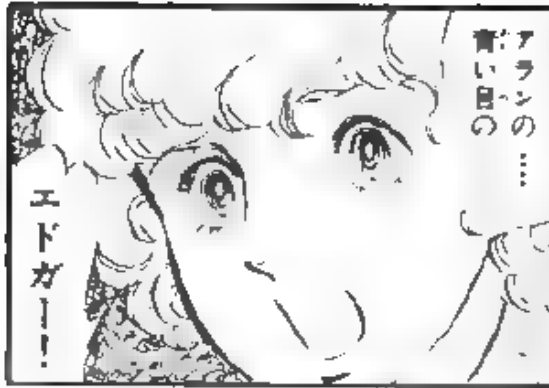


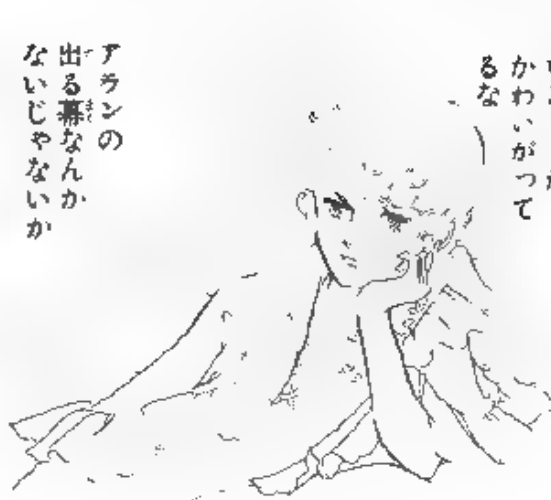
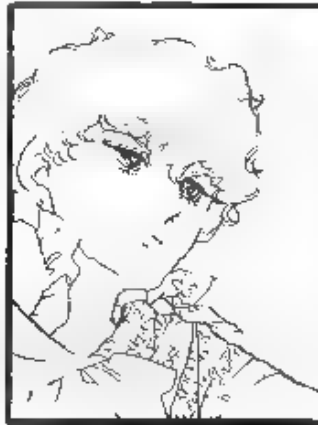
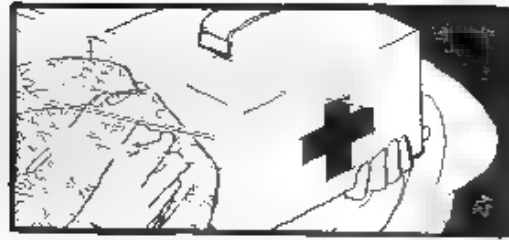






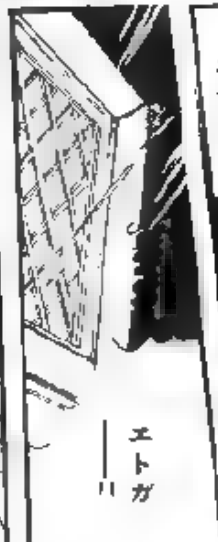














これがエヴァンズの
残した遺書だよ

ほかにもいろいろ
あったが火事で
焼けてね

おケガが
ひどくなくて
よかったわ

聞いてますよ
わたしだから
エドガーのぶん
もあやまりに
来たのよ
でもわたしの
お友だちを
怪物あつかい
しないで

エデイス
わたしの話を
聞いてらんね

オービンさんて
夢想家ね
子どもみたい
ですって？
パンパネア

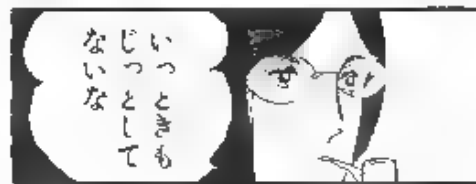
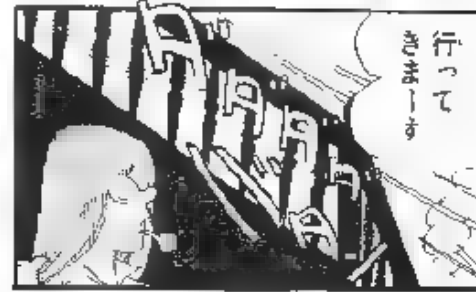
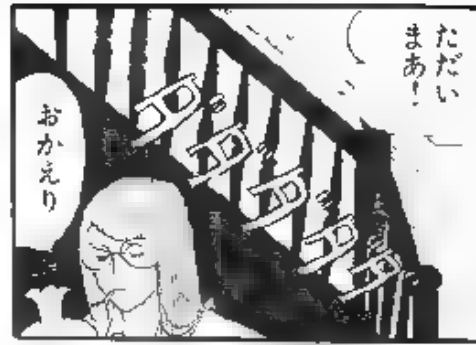
……
三十八年ぶりに
エドガーに
会ったとたん
このしまつ

……しかし
彼らは
紳士なのかね
エデイスは
大丈夫の
ようだし

まったく年を
とった……年をとった

時が……

止まっている……



だってまる二日アランに会ってないんですもの
あんなことがあって
エドガーのケガ
どうなった
かしら











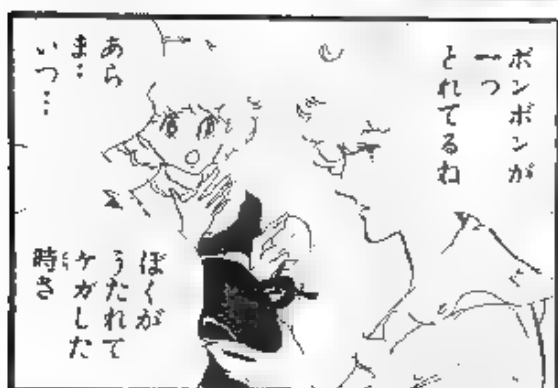
な
お
っ
た
よ
の
そ
の
帽
子
見
せ
て
ご
ら
ん

あ
な
た
ケ
ガ
は
？
ケ
ガ
！



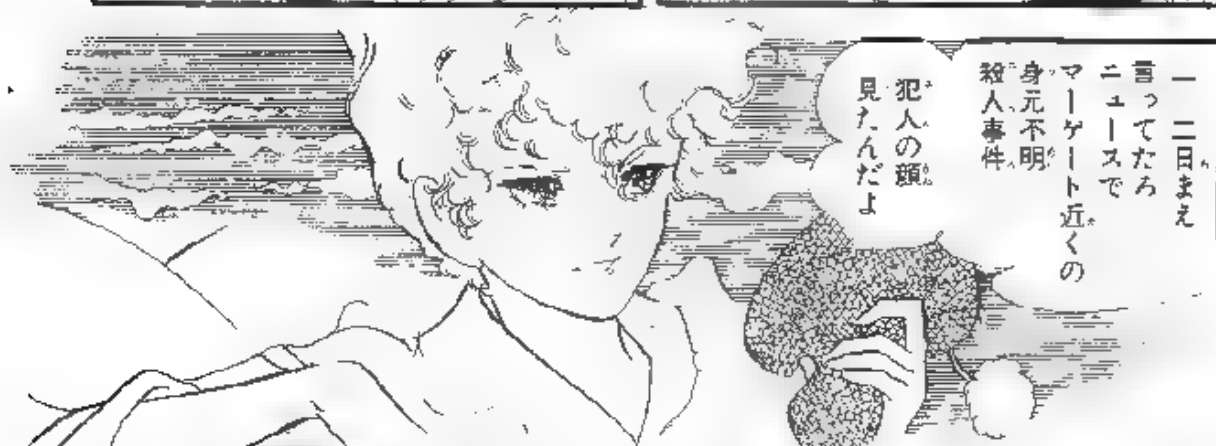
エ
ド
ガ
ー
！
エ
デ
イ
ス
つ
れ
て
来
た
よ
へ
ん
な
ヤ
ン
に
追
っ
か
け
ら
れ
た
ん
だ
っ
て
！

エ
ド
ガ
ー
！



ポ
ン
ポ
ン
が
一
つ
と
れ
て
る
わ

あ
ら
ま
ま
！
ほ
く
が
う
た
れ
て
ケ
ガ
し
た
時
さ



— 二日まえ
言
っ
て
た
ろ
ニ
ュ
ー
ス
で
マ
ー
ケ
ー
ト
近
く
の
身
元
不
明
殺
人
事
件
犯
人
の
顔
見
た
ん
だ
よ



あ
な
た
警
察
へ
行
か
な
さ
や
！
たい
へん
よ
！

たい
へん
な
の
は
き
み
さ

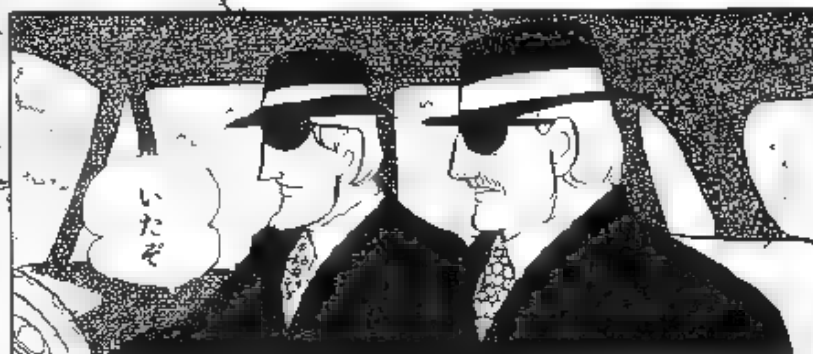
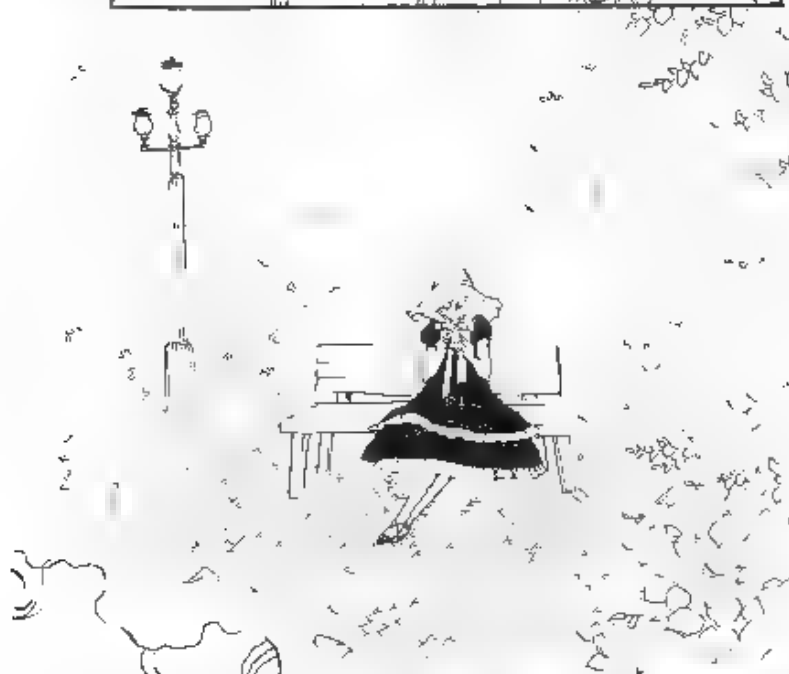
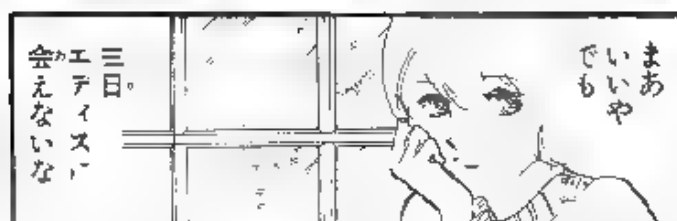
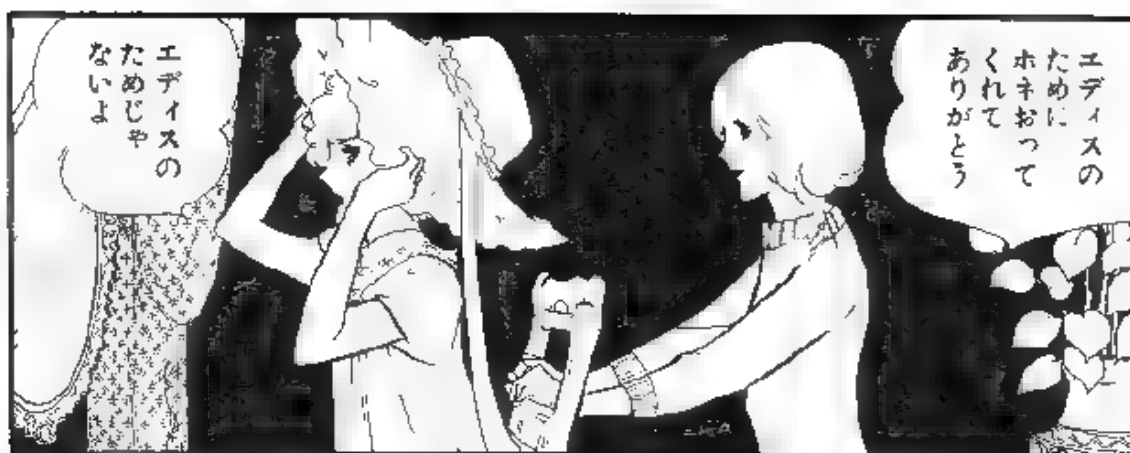


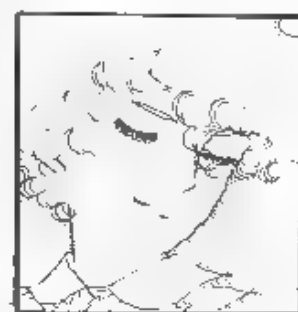
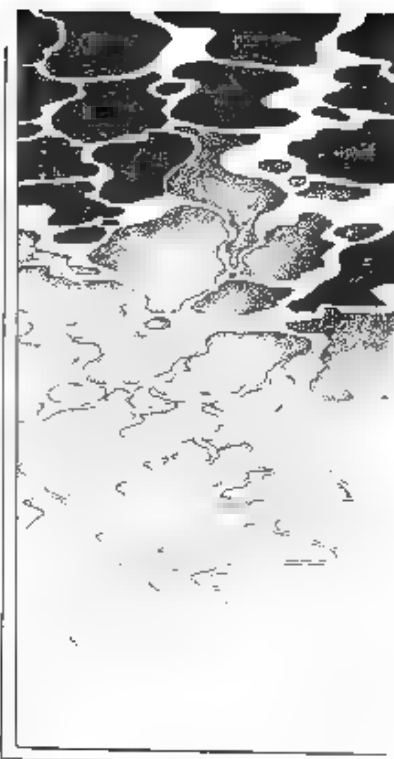
エ
ド
ガ
ー
！
そ
れ
で
ケ
ガ
！

あ
ー
な
ん
で
そ
ん
な
殺
人
現
場
な
ん
か
目
撃
し
た
ん
だ
よ
し
ょ
う
も
な
い
！



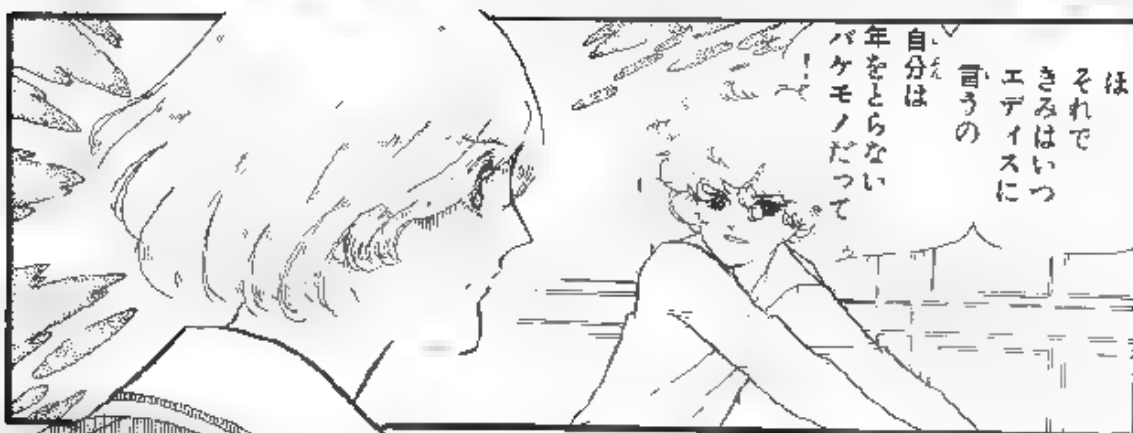
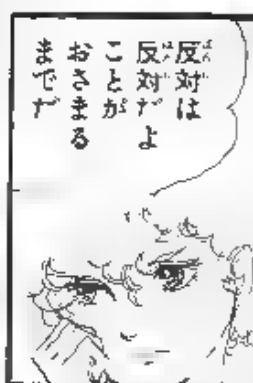














ぼくは……
いつも考えてたさ



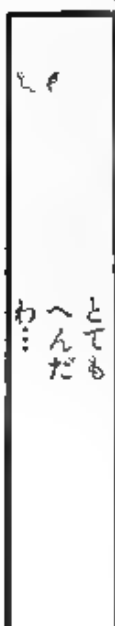
……
考えて
なかった



……
でも



……
今だけでも
いいんだ……



とても
へんだ
わ……



青い青い目
……

なんかへん……
キズあとも
なかったし……



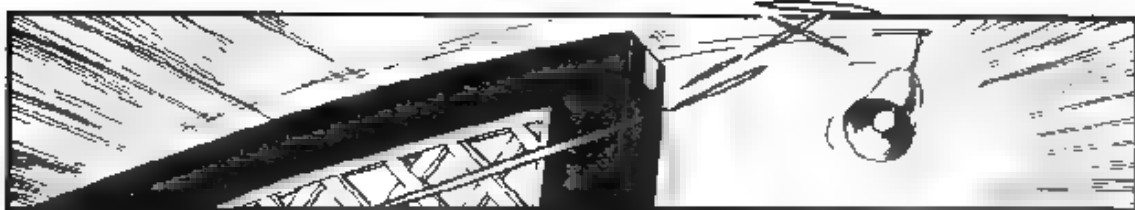
あの目が
へんなのよ

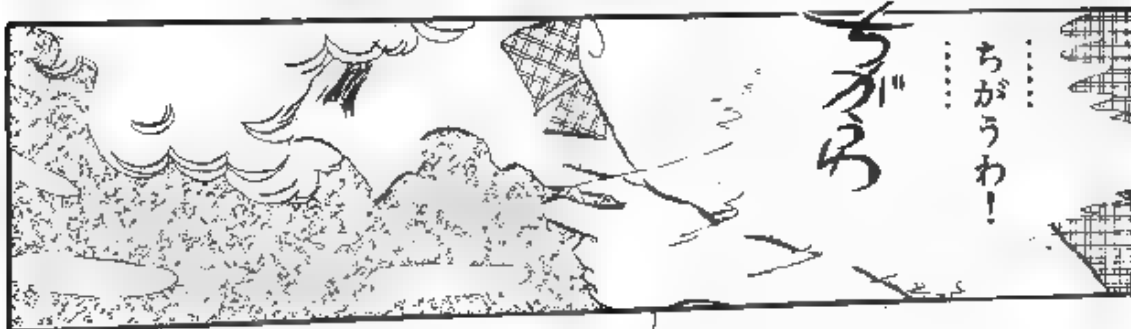


エドガーのことが
気にかかる
……

……オービンさんは
パンパネラの話を
していたわ……
……いろんな記録が
残されているって
……この絵もそうだって

……
そういえば
……エドガーに
似てるけど……







アラン！
エドガー！



どこだったり？
あの入り口

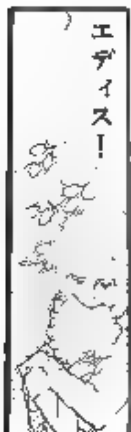


警察の人が
おおい来て
兄さんたちを
つれてったの

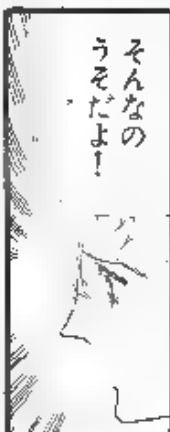
泣いてちゃ
わからないよ
どうしたの



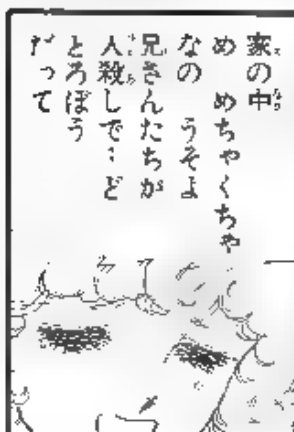
エディスII
エディスII



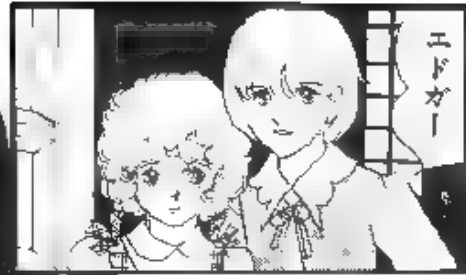
エディス！



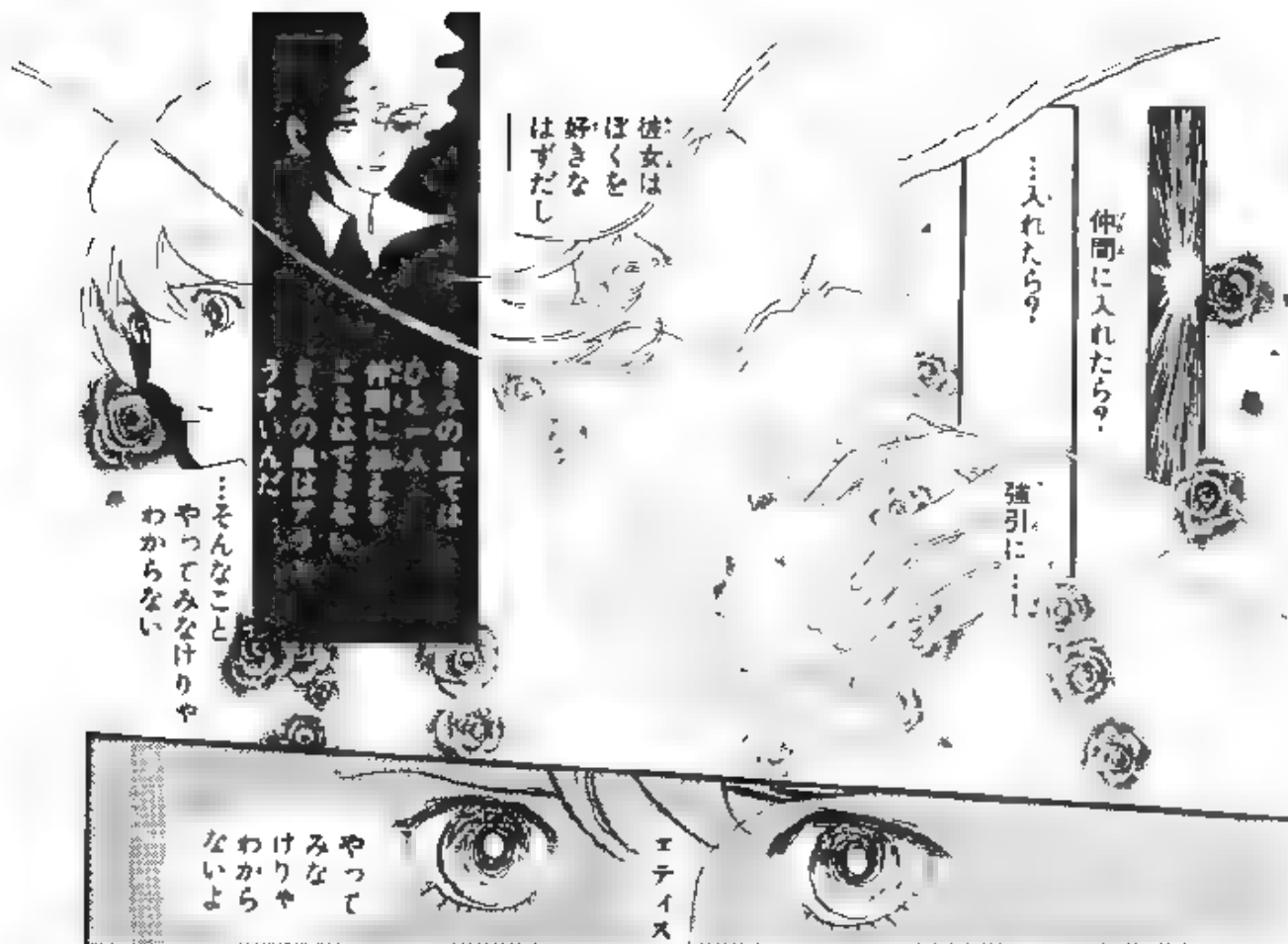
そんなの
うそだよ！



家の中
めめちやくちや
なのうそよ
兄さんたちが
人殺しでど
ころほう
だって

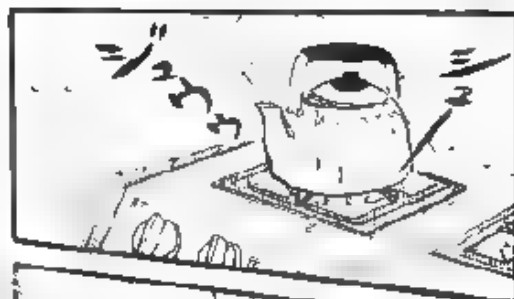
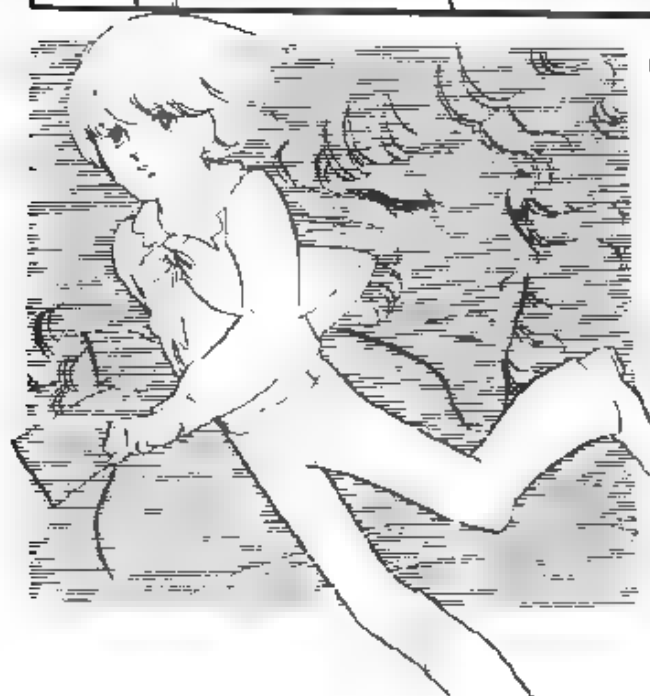
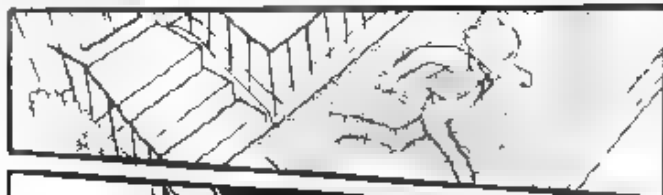
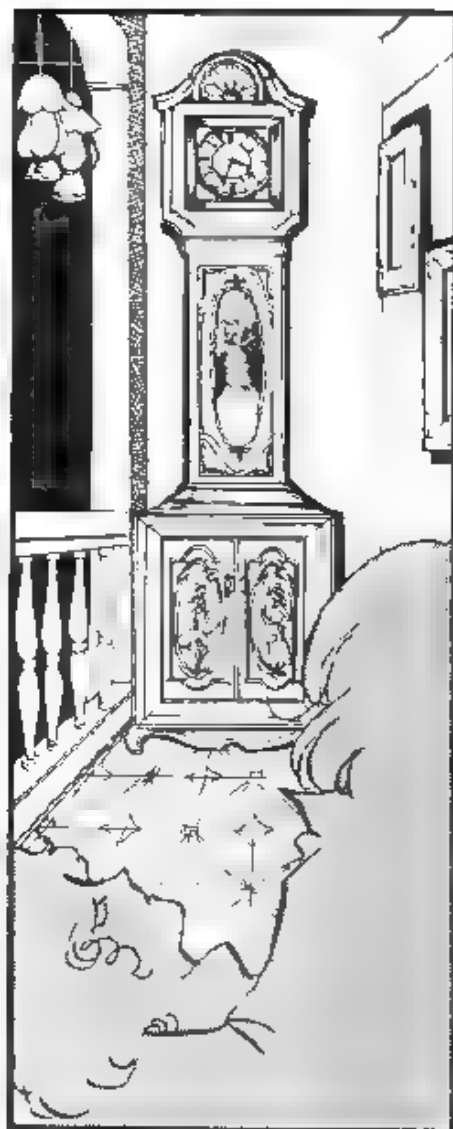
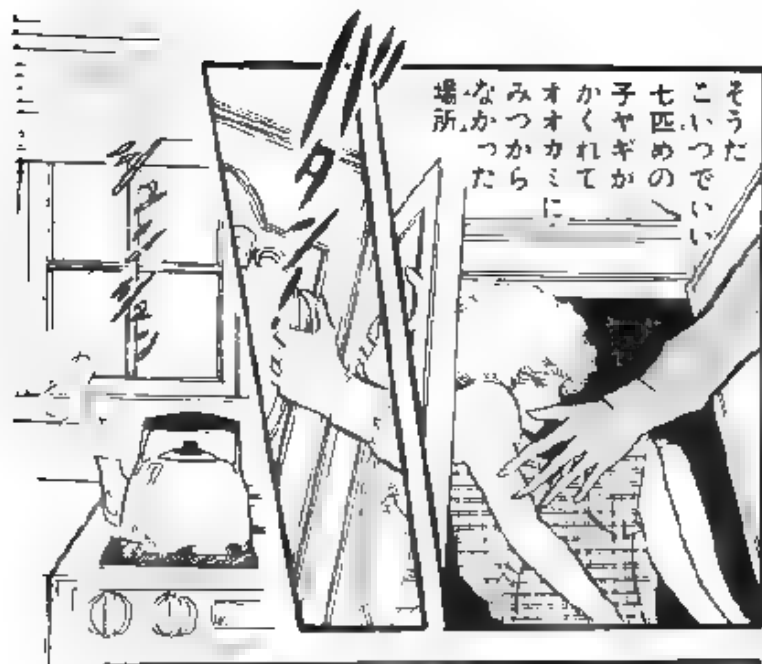














エデイスに
なにかしたの
か？

：気絶させ
ただけ

仲間

アラ
ン

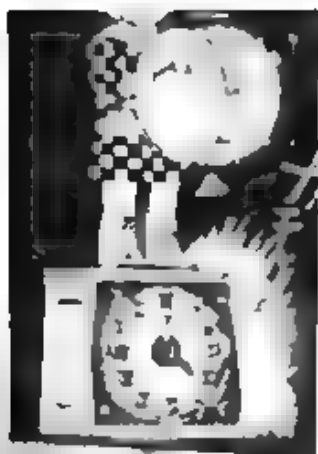


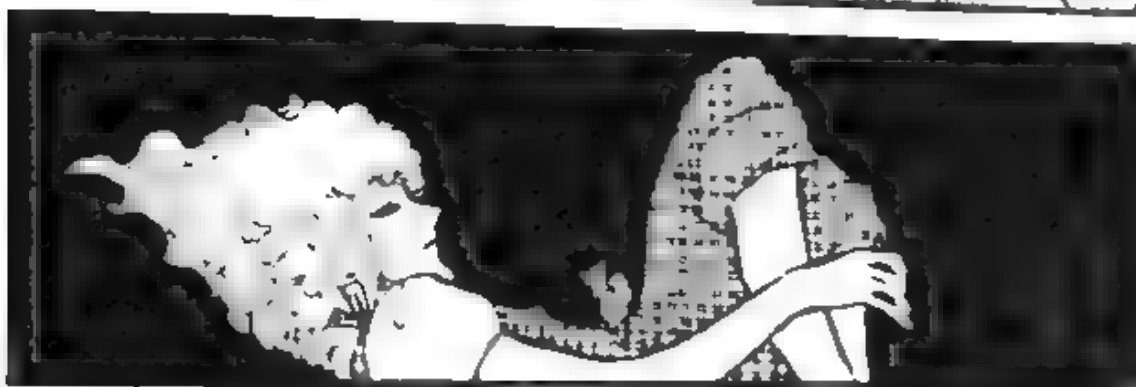
ほくは
エデイスが
好きだ
エデイスも

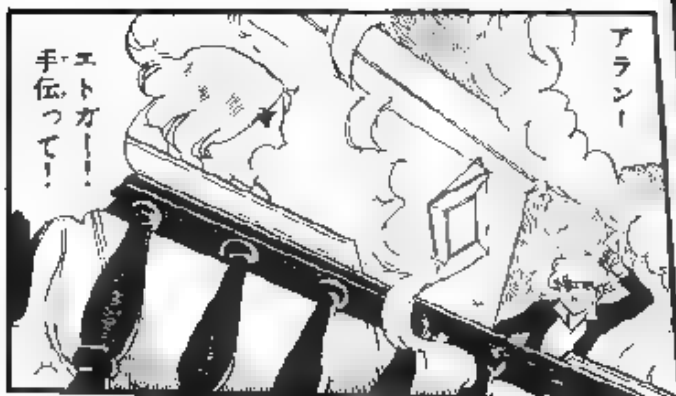
きみは
エデイスなんか
好きじゃ
ないんだ！！











アラシー



早く

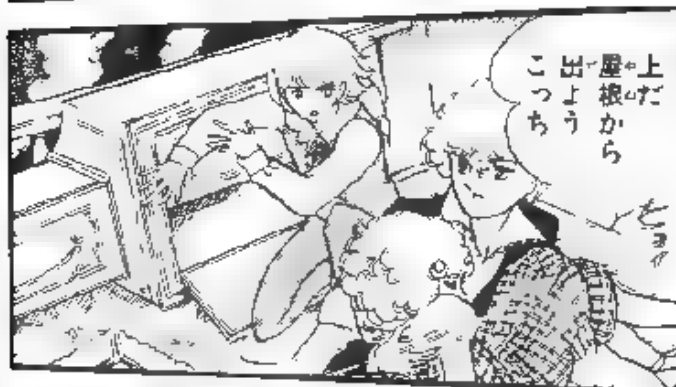


この中か

エデイス!



エデイス

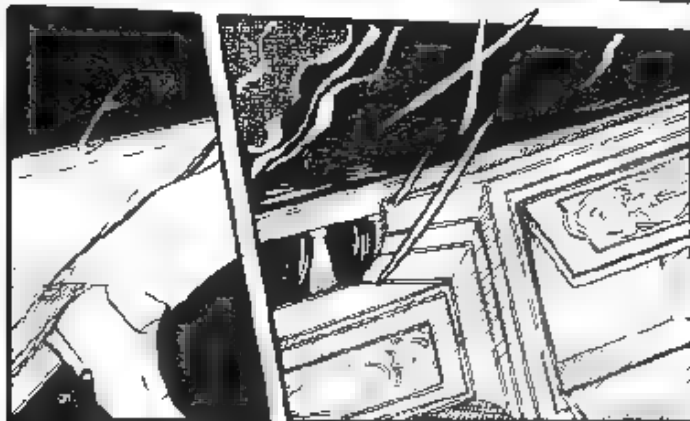


上だ
屋根から
出よう
こっち



エデイス!

大丈夫だ
時計の中へ
入れてたんで
ケガがない
気を失ってる
だけだ







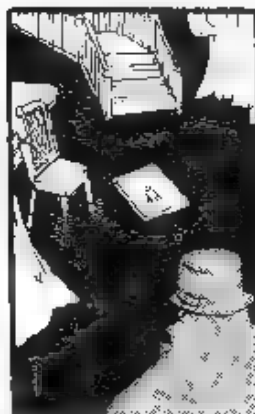


もう明日へは行かない





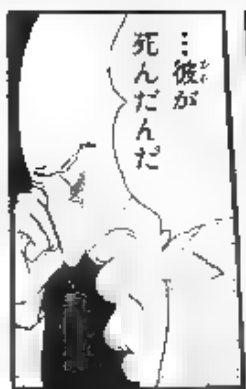




公園の裏の家……
……ここか？



……燃えて
しまったんだ
エドガ……
……一度と
会えない……



……彼が
死んだんだ



……でなにを
しているのた



あ……あなたは
だれだ？

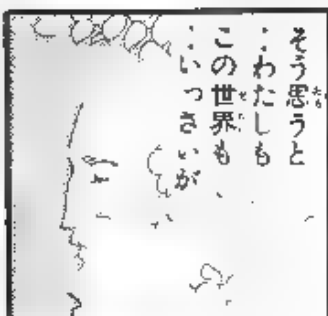
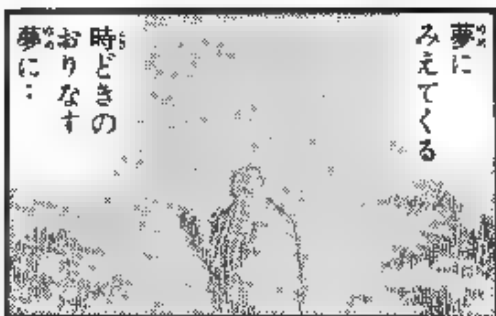
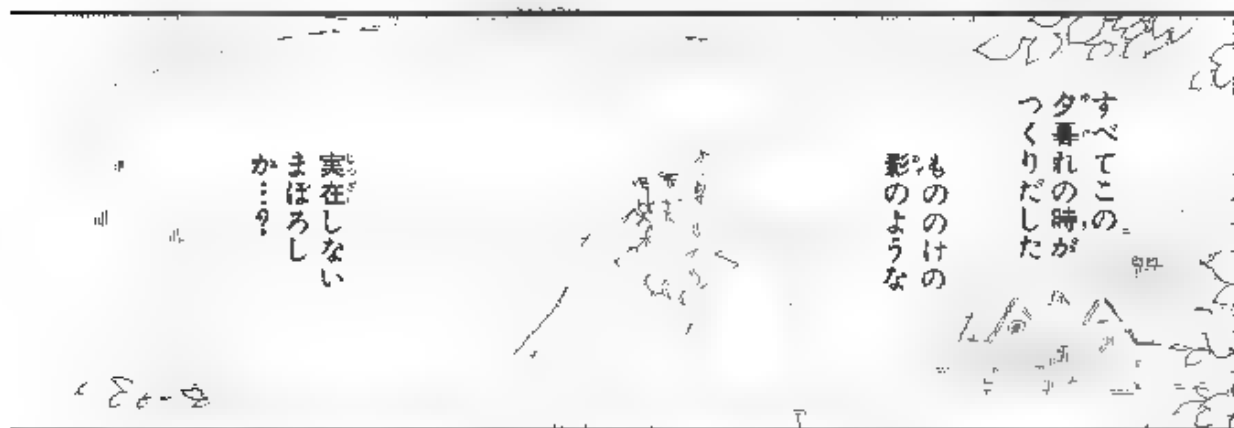
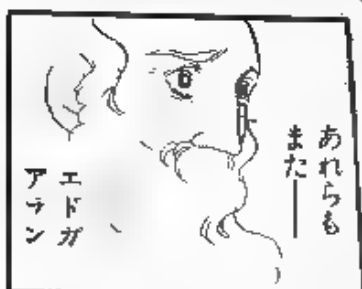
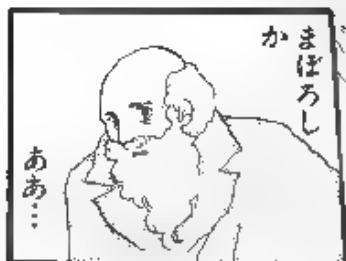


どこかに
いるに
きまつて
いる



バカな

バカな



なんの不思議も
なかったのかも
しれない……

ルイスやテオや
リデルが会った少年は
ただのふつうの少年で
あったかもしれない

それは
エドガーでは
なかったのかも
しれない

彼は
いなかったのかも
しれないのだ

小さい
少年は
いた

わたしたちは
彼の姿
彼の声

いたとも
……
わたしは
知っている

時の
はさみ
影を
かける

それは
この夕暮れに
よく似た
銀色の
世界

彼の生まれた
朝すら思い
浮かぶ

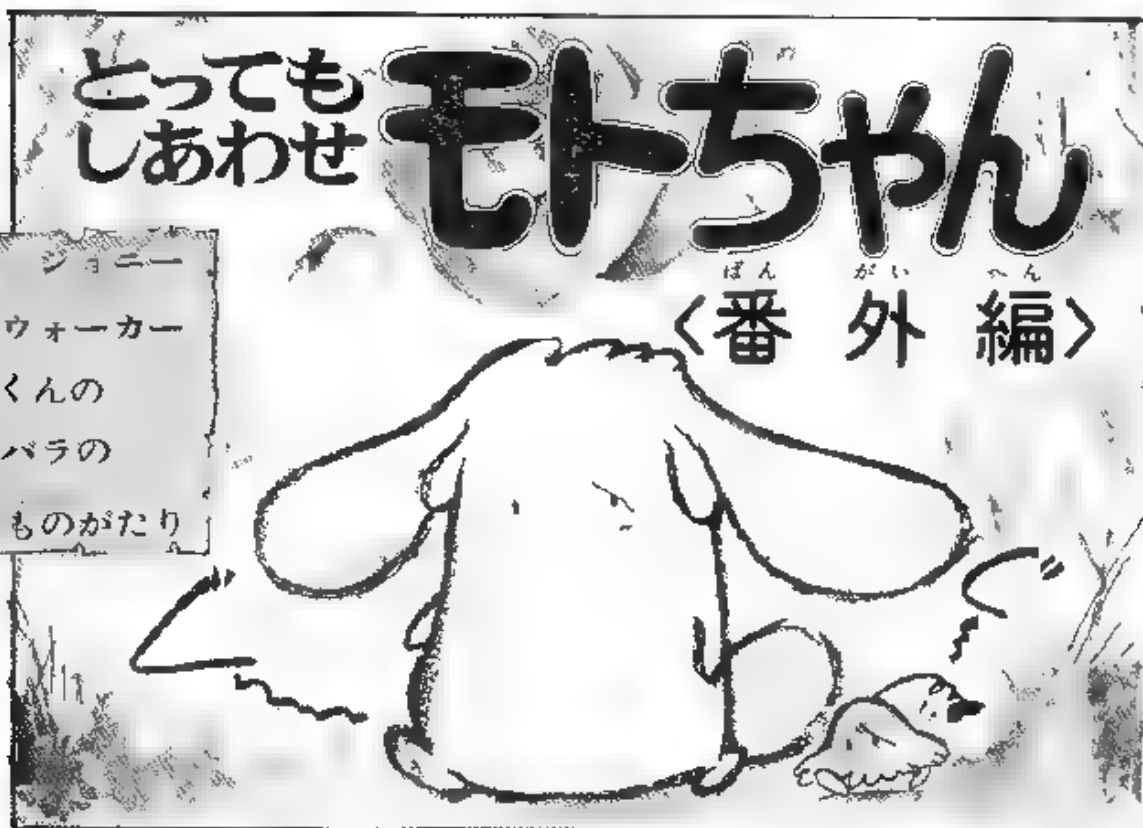
そうだ
……わたしは
彼の話を
かくこと
できる

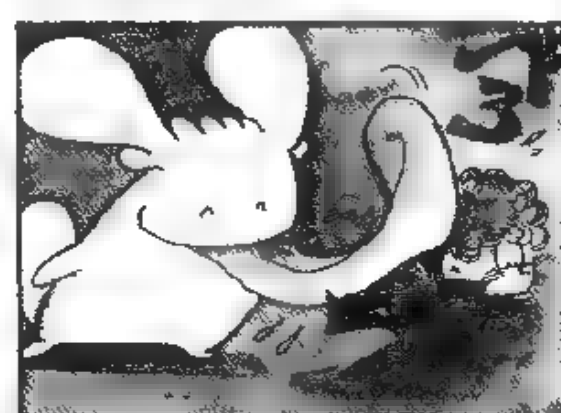
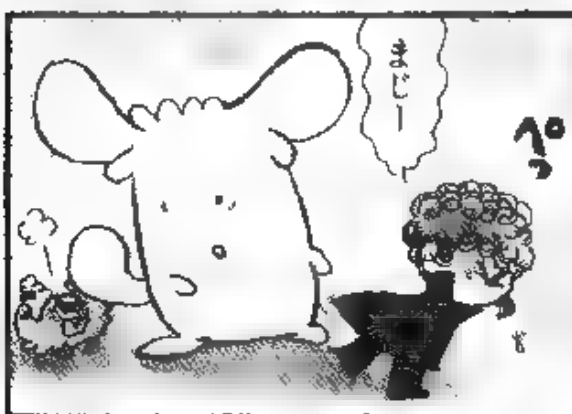
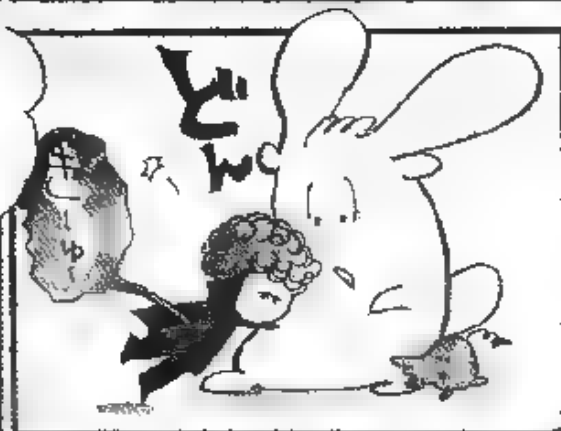
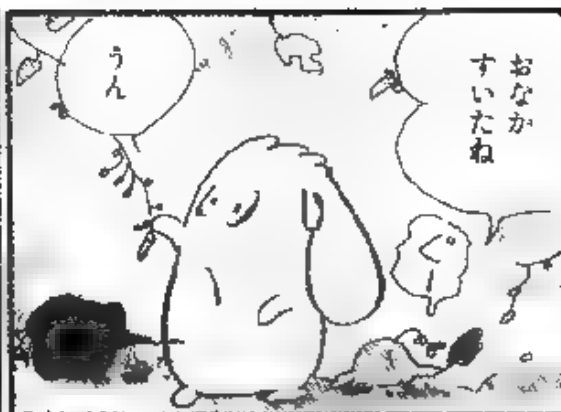


エドガーおまえに
わたしのはるかおまえに
そしてそのボーの
一族によせて——と





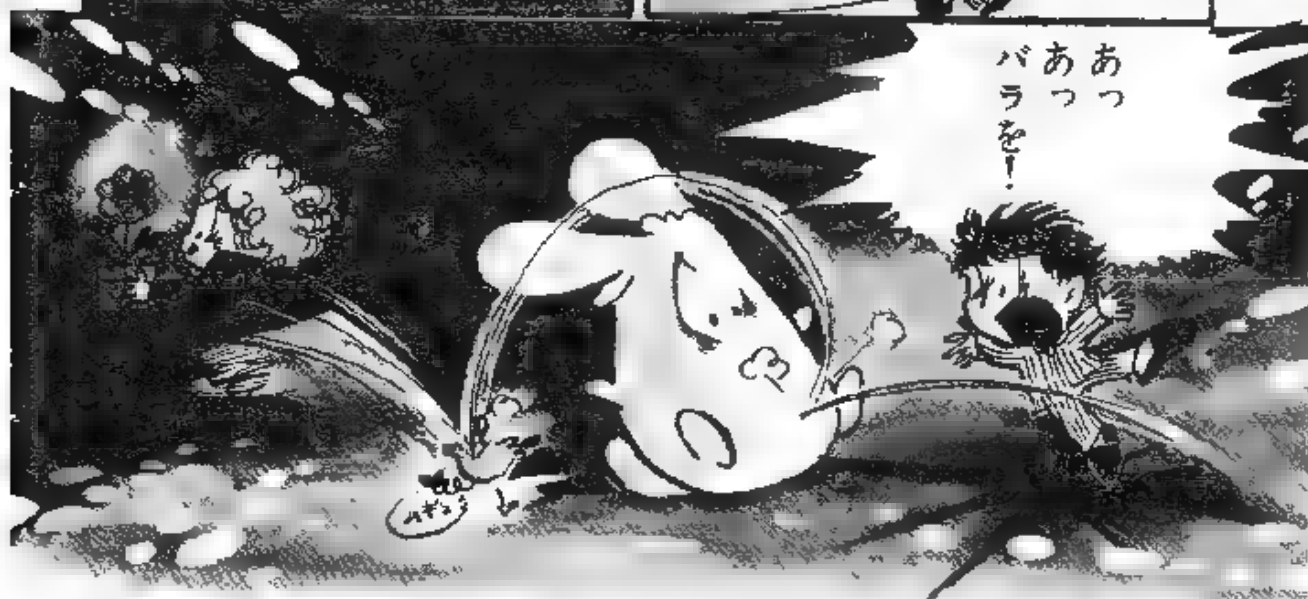


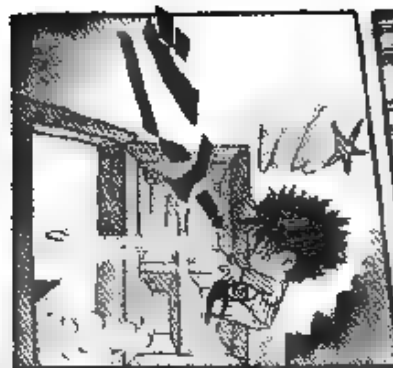


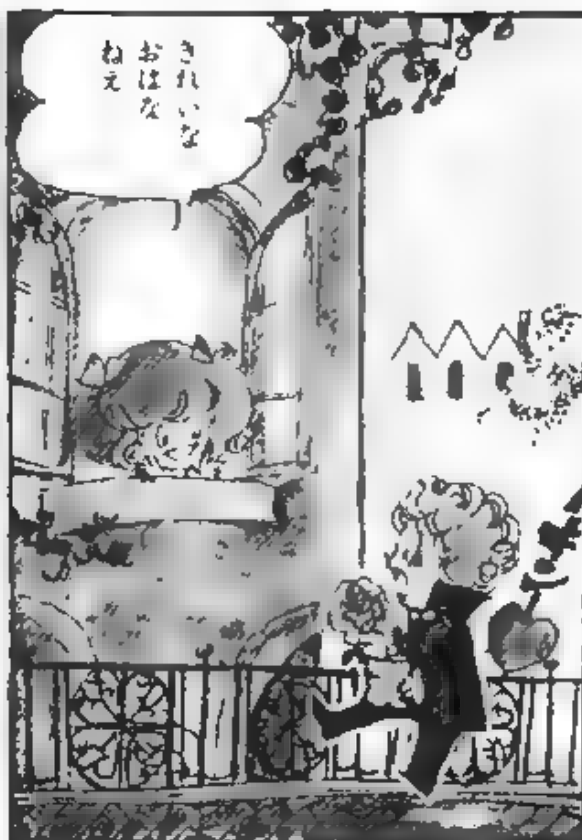












きれいな
おはな
ねえ



プレゼント
だー！

そうなの

ここれ
黒いワント
猫の子か
くればん
だうて

でも
おやせもトレン
人



だれかこんな子を見つけたら どーぞ
赤いバラをあげてくださいー



あいつ
かわい
女の子に
弱かな
たん

でも
おなか
すかして
とこい
ん

かわい
そ

ポ—の一族—完—

●エッセイ ほんとうの孤独

有吉玉青

人は、人では生きてゆけない。人は社会の中で、人との係わりあいの中で生きてゆくのだという。そうだろう、そうに違いない。けれど、人は、社会と、また人と、ほんとうに係わってゆけるのだろうか。『ポーの一族』を読むと、そんなことを考えさせられる。

エドガー、アラン、メリーベル。美しい主人公たちは、年をとらない。永遠に十四歳の少女のままだ。

彼らは年をとらないから、ひとつの街に長くは留まっていられない。またバンパネラであることに気づかれないために、鏡に映るように、脈拍があるように気をはって、苦手な十字架も平気なふりをしなくてはならない。人間社会の中に、彼らのやすらぐところはない。友達をつくれない。人を愛することもままならない。

そうして彼らは時を超え、永遠に旅をする。ときに、かつて遊んだ友達の老いた姿や、愛した者の子孫たちと、街ですれ違いながら――。

誰とも、何とも係われない。それは、なんと寂しいことであろうか。主人公たちはそんな場面で、無邪気な笑顔を見せることがあるが、それはほんとうの孤独を知る者だけが見

せる、不気味な笑みでもあるように思われる。

そんなふうに、かの遙かなる一族たちに感情移入できるのは、自分の中に、彼らの寂しさに通じるものがあるからだろう。先の問い——人は、社会や人と、ほんとうに係わってゆけるのだろうか、というのは、私にとって、切実なものである。

社会については、これはずっと前から。

あれは、『ゴールの一族』が、別冊少女コミックに不定期に連載されていた、九七五年のことだった。その年の巷の話題は、なんといっても二億円強盗事件が十二月十日をもって時効になるということで、いつか秒読みも始まった。私のいた小学校六年生の教室でも、教師が、「犯人がつかまると思う人！」と、生徒に挙手を求めた。

口々に何かを叫びながら手を挙げる子供たちの中に、私はいなかった。かといって、手を挙げない理由もないのだった。私はどうも、その事件に興味が持てず、それゆえに、態度を決めるほどには、その事件を把握することができずにいたのである。盛り上がる教室の中で、両腕を下げ、叫ぶ言葉もなく肩をすぼめているのは、なんとも孤独な経験だった。後に、私は、この事件自体は、その七年前に起きたことだということを知った。あのブームはふってわいたお祭り騒ぎにすぎなかったのだ。自分がブームに同化できなかったことも、あながちおかしいことでもなかったのかもしれない。

けれど、あのときの気持ちと似通ったものを、私は今でも感じることもある。新聞を賑

わす事件の数々を、私はどうも、身近に感じる事ができないのだ。ニュースが、ニュースの域を、知識の域を出ない。首相がかわる。でも、それで何がどれだけ変わるのか、正直に言つて、私にはよくわからない。

私はときどき、この世界が、自分と係わりのないところでまわっているような気さえるのである。あるいは、まるで自分が知らないうちに三億円が強奪されていたように、自分が生まれるとうの昔に世界は始まっていて、そして、そこに人りそびれてしまったという気も。これは私が、安保、日中、ベトナムといった問題が最も熱を帯びていた時代を過ぎてから青春時代を迎えたせいもあるだろうか。突出した事件は、人が社会に入るいい契機になる。高度経済成長を遂げた豊かな社会は、私の中に、さしたる問題意識を育まなかった。私にとって、世界はいまだに途中から読み始めた連載小説のようだ。私は、社会と確かに係わっている実感を持てずに、宙に浮く。

それならば、人とは、どうか。

そちらに関しては、私はかなりオプティミスティックでいたのだが、そう簡単なものではないらしいということに、この頃、気づき始めている。学生時代などは、肩を並べた友人たちとは、わかりあっている、同じことを考えているような気がしていたものだが、あれも、ほんとうのところはどうだったのだろうか。

人というのは、自分の想像を越えたところにいる。自分のことを思えばわかるのだが、

誰と一緒に何をしたところで、それは出来事として自分だけのものであり、悩みになると、それはもっと自分だけのものである。誰もそれを解決できない。日々複雑になつてゆく自分という宇宙。人はそれを知らない。知りようがない。想像する以外になく、そしてそれは想像以上のものではない。

人は、ほんとうにたった一人で、社会の中に、人の中に彷徨^{さまよ}っている。だから、係わりを持ちたい。確かに係わりたいと思う。

われわれは、パンパネラと違い、鏡に映った自分の姿を見ることができし、そこに自分の老いを認めることもできる。血液は脈を打つ、人を愛していいだけ幸せかもしれない。係わりを持てると思えるだけ幸せかもしれない。でも、ほんとうに持てるのだろうか。

長い時を生きるポーの一族。そのかなしみは、われわれのかなしみと、どれだけ違うだろう。

有吉玉青

一九六二年一月六日、東京生まれ。作家。八九年に発表した「身かわり―母・有吉佐和子との日々」で坪田譲治文学賞受賞。その他の著書に「ニューヨーク空間」「私はまだまだお尻が青い」「黄色いリボン」など。



ポーの一族 3

1998年8月10日初版第1刷発行（検印廃止）

2002年4月1日 第6刷発行

著 者

萩尾望都

©Moto Hagio 1998

発行者 ———— 辻本吉昭

印刷所 ———— 図書印刷株式会社

発行所 ———— 株式会社 小学館

101-8001 東京都千代田区一ツ橋 2-3-1

振替 00180-1-200

TEL 販売 03-3230-5749

編集 03-3230-5456

●世本 には十分注意しておりますか。落丁・乱丁（本のページの抜け落ちや順序の間違い）
の場合はお取り替えいたします。購入された書の名を、記して「制作局」までにお
送りください。送料小計負担にてお取り替えいたします。制作局 TEL 0120-336-082

●本書の 一部または全部を無断で複製・転載・紙、電子などとするのは、法律で認め
ていない場合を除き、著作者及び出版者の権利の侵害となります。あらかじめ「お
話をお求め、ください。」

Ⓔ 日本複製権センター 委託出版物 本書の全部または 部々無断で複製（コピー）
することは著作権法上の例外を除き禁 断されています。本書の複製を希望され
る場合は、日本複製権センター（TEL 03-3401-2382）に 連絡ください。

ISBN 4-09-191253-2

彼女がカフェにいる 全4巻

幼なじみのみちると亮平・修介兄弟。2人に対する
みちるの気持ちは、恋？それとも恋とは別のもの？

エッセイ：

- ① 谷村有美
- ② 杉本りえ
- ③ 林あまり
- ④ 下川 香苗



天然の娘さん 全1巻

花耶子、陽子、ゴンちゃん。個性的な彼らの
エピソードを描く『彼女がカフェにいる』番外編

エッセイ：宮村優子



収録作品：全女性行進曲／ああ 恋愛小市民／ばちあたりの女神／
ギョーカイであいましょう／あたし きれい？／リストラの少女

● 全巻絶賛発売中!! ●

ボーイフレンド BOY FRIEND 全6巻

高校2年生の柊と2歳上のクラスメート可奈子。
惹かれあうふたりの、激しくピュアな恋愛物語。



エッセイ：①宮多嶋隆②正本ノン③篠原千絵
④岡部まり×惣領冬実（対談）⑤青島利幸⑥水島裕子

スリー 3 THREE 全8巻

歌手デビューを控えた理乃はギター少年ケイと出会う。
音楽に賭ける青春グラフィティ！



エッセイ：①林アキラ②横山由和③宮森いちか
④小山真弓⑤堀江美都子⑥森雅裕⑦島田歌穂⑧園子慧

小学館文庫で読む 惣領冬実

—はるかなる一族によせて—

小鳥の巣



そんなふうにして
——すきでゆく

悔い 愛しい 夢み
い い い
— 愛日
— び

すべて
小さな箱の中
あるいは
小さな池の中

はせるのは
ただ
悪いばかり

